

№ 401/511

賣買法目錄

第一卷 賣買契約ノ成立

第一部 普通法

第一章 總論及動產賣買契約ノ法式

要素

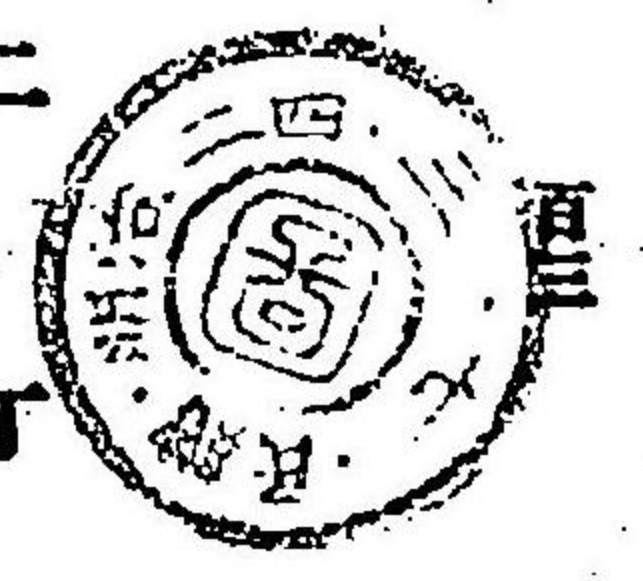
第二章 契約ノ對手

第一節 賣主

第二節 買手

第三章

第一節 雙方ノ承諾



二  
三  
丁

同  
丁

六  
丁

七  
丁

一  
九  
丁

二  
九  
丁

同  
丁

賣買法 目錄

第二節 羅馬法ニ於ケル賣買	四〇丁
第三節 米國法律	四三丁
第四章 賣買物品	四五丁
第五章 代價	四六丁
第二部 詐欺條例ノ賣買	四七丁
第一章 如何ナル契約ハ詐欺條例ノ範 圍内ニアルヤ	同 丁
第二章 物品	五六丁
第三章 代價	五八丁
第四章 承領及請取	五九丁

第一 承領	同 丁
第二 請取	七三丁
第五章 手付及内拂	七九丁
第六章 書面ヲ以テシタル覺書又ハ書附	八二丁
第一節 書面ニ認メタル手控又ハ覺書	八九丁
第二節 如何ナル書面ヲ以テ充分ナル 手控若クハ覺書ト爲スヤ	九七丁
第七章 對手ノ署名	九七丁
第八章 本人ニ代リ署名スヘキ權限ヲ有 スル代人	九八丁

第二卷 所有權ノ移轉ニ關スル賣買契約ノ

四

結果

一〇四丁

第一章 賣買既行契約ト賣買未行契約ト

ノ區別

同 丁

第二章 確定物賣買ノ場合

一一〇丁

第一節 附帶ノ條件ナキ確定物賣買ノ

場合

同 丁

第二節 附帶ノ條件アル確定物賣買ノ

場合

一一二丁

第三章 不確定物賣買ノ場合

一二七丁

百六

百七

第一節 物品ノ後日適用

一一九丁

第二節 處置權ノ留存

一二九丁

第四章 羅馬佛蘭西及蘇格蘭ノ法律ニ於

ケル賣買契約ノ結果

一三四丁

第三卷 賣買契約ノ取消

一三九丁

第一章 錯誤及約因ノ消滅

同 丁

第一 雙方ノ錯誤及一方ノ錯誤

同 丁

第二 法律ノ錯誤及事實ノ錯誤

一四四丁

第三 約因ノ消滅

一四六丁

第二章 詐欺

一四九丁

賣買法 目錄

五

第一節 總論

六

同 丁

第二節 賣主ニ對シテノ詐欺

一五四丁

第三節 買主ニ對シテノ詐欺

一五九丁

第四節 債主ニ對スル詐欺

一六七丁

第三章 不正ノ契約

一七二丁

第四卷 契約ノ履行

一八一丁

第一部 條件

同 丁

第二部 賣主ノ義務

二〇〇丁

第一章 擔保

同 丁

第一節 明示ノ擔保

二〇一丁

百八

百九

第二節 暗黙ノ擔保

二〇八丁

第二章 引渡

二二七丁

第三部 買主ノ義務

二四二丁

第一章 領收

同 丁

第二章 仕拂及提供

二四五丁

第五卷 賣買契約ノ破毀

二五二丁

第一部 賣人ノ權利及救濟法

同 丁

第一章 買人ニ對スル對人訴訟

同 丁

第一節 所有權ノ未タ移轉セサル場合

二五三丁

第二節 所有權ノ既ニ移轉セル場合

二五七丁

第二章 物品ニ對スル救濟法總論

二五八丁

第三章 物品ニ對スル救濟

八

二六五丁

第一 再賣(又ハ轉賣)

同 丁

第四章 留置權

二七一丁

第五章 途中差留權

二七八丁

第一節 途中差留權ヲ執行シ得ル人

同 丁

第二節 途中差留權ハ何人ニ對シテ執行

スルヲ得ヘキヤ

二八一丁

第三節 運送ノ途中トハ何時ニ始マリ何時

ニ終ルヤ

同 丁

第四節 途中差留權ヲ執行スル方法

二八八丁

第五節 途中差留權ヲ消滅セシムル方法

二九〇丁

百十

第六節 途中差留權ノ結果

二九三丁

第二部 買主ノ權利及救濟

百十一

第一章 買主未タ物品ノ占有ヲ得サル場合

同 丁

第二章 物品ノ占有ヲ得タル場合

二九六丁

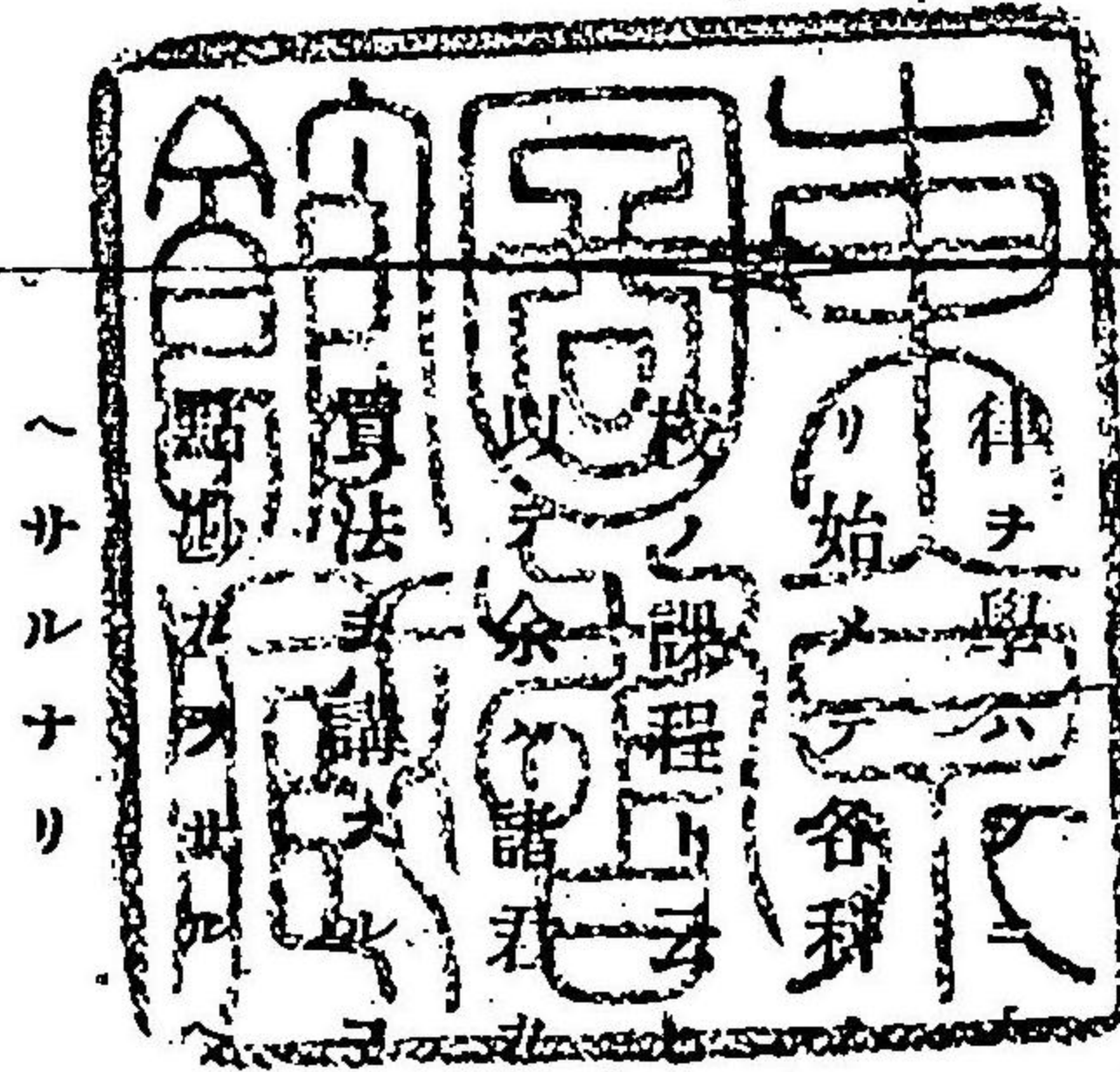
賣買法目錄終

賣買法 目錄

九

賣買法

法學士 岸 清 一 講義



余ハ今日ヨリ賣買法ヲ講スルニ臨ミテ聊カ諸君ニ指示スル所アラント欲ス抑法  
律ヲ學ブニ始メテ各科  
校ノ課程トナシ  
以テ余ハ諸君  
賣買法ヲ講スル  
點ニ於テハ  
ヘサルナリ

扱又賣買法ハ契約法ノ細目トモ云フヘキモノナレハ之ヲ學ハンニハ契約ノ法  
理ヲ腦裏ニ蓄ヘシ後ニアラサレハ随分困難ヲ感スヘシト雖モ契約法ノ講義ハ

賣買法

是レ亦余ノ擔任スル所ナルヲ以テ一般契約法ニ關スル法理ハ之ヲ該講ニ讓ル  
コト、ナシ唯特別ニ賣買ニ關スル點ノミ此ノ賣買法中ニ於テ説明セント欲ス  
又賣買ト謂ヘハ動產若クハ不動產ニ關スルモノ、如キモ英國ニテハ唯動產ノ  
賣買ノミ之ヲ賣買ト云ヒ不動產ニ關シテハ之ヲ讓渡ト云フ故ニ此ノ賣買法ニ  
於テハ動產ノ賣買ノミヲ包含スルモノト了知スヘシ其ノ外尙ホ一言致シ度キ  
ハ日本ノ法典草案中ノ賣買ニ關スル篇ヲモ參考シテ講說スルカ宜シカラント  
ノ話モアリタレト余ノ見ヲ以テスレハ現時民間ニ流布スル法典草案ハ實ニ不  
完全極ルモノニシテ撞着曖昧ノ點甚タ多ク此ノ如キモノニ關涉シテハ可惜時  
間ヲ浪費スルノ恐アルノミナラス諸君カ英國法律ヲモ覺エ得サルニ先チテ之  
ヲ共ニ講スレハ却テ聽講諸君ノ思想ヲ混雜セシムルノ恐アレハ日本ノ法典草  
案ニ關スル余ノ意見ハ學期ノ終カ若クハ其ノ他ノ好機會ニ於テ一括シテ別ニ  
講說スル所アラント欲ス

## 第一卷 賣買契約ノ成立

## 第一部 普通法

### 第一章 總論及動產賣買契約ノ法式要素

動產ノ賣買ハ英語ニテ(バアルゲン、エンド、セール、オフ、グーヅ)ト云フ即チ金錢ニ  
見積リ得可キ價格ニ對シ或ル物件ニ關スル完全又ハ一般ノ所有權ヲ移轉スル  
方法ヲ云フナリ要スルニ賣買トハ一物件ノ所有權ヲ移轉スル一ノ方法ニ過キ  
サレハ彼ノ物件ノ所有權ヲ移轉セシメントスル契約トハ之ヲ區別セサルヘカ  
ラス我カ民法草案ニモ賣買ト賣買契約トノ區別ナキカ如キモ賣買セントノ契  
約ト賣買即チ所有權ヲ移轉スル取引トハ之カ區別ヲ爲スコト必要ナリ例ヘハ  
甲乙ニ對シテ賣買セントノ契約ヲ爲スハ是レ賣買ノ契約ナルモ其ノ契約ヲ履  
行シテ甲ヨリ乙ニ所有權ヲ移轉スルトキハ是レ即チ賣買ナリ依是觀之我カ民  
法草案ノ賣買ノ定義ハ果シテ正當ナルヤ否疑ヲ容レサルヲ得サルナリ  
以上論述セル賣買ノ定義ヲ分拆スレハ左ノ四要素ヲ生スヘシ即チ

第一 契約ヲ爲スニ十分ナル能力ヲ有スル所ノ對手  
 第二 賣主及買主雙方ノ合意  
 第三 賣主ヨリ買主ニ對シテ完全又ハ一般ノ所有權ヲ移ス物件  
 第四 既ニ仕拂ヒタル或ハ仕拂ハントスル所ノ金錢ニ見積リ得ヘキ代價  
 上述セル四要素中第一及第二ノ要素ハ一般ノ契約法ニ據ルヲ以テ更ニ説明ヲ要セスト雖モ第三ノ要素ナル完全又ハ一般ノ所有權ニ就テハ少シク之カ説明ヲ費サ、ルヘカラス即チ完全ノ所有權トハ純然タル完全無缺ノ所有權テフ意義ニシテ一般ノ所有權トハ完全所有權ノ一部分ナル財産權ト云フ義ニシテ時トシテハ完全所有權ヲ分チテ二人ノモノニ於テ各其ノ一部分ヲ有シ一般及特別所有權ノ別ヲ生スルコトアレトモ一人ノ完全所有者ニ於テ一般及特別ノ二種ノ所有權ヲ有シ得ルモノニ非ス質入契約又ハ委託契約ノ場合ニ依テ之ヲ説明センニ自己ノ所有物ヲ他人ニ質入スルトキハ質入主ハ其ノ一般ノ所有權ヲ有シ質取主ハ其ノ特別ノ所有權ヲ有スルカ如シ尙ホ一例ヲ示サンニ茲ニ東京ノ甲商ヨリ神戸ノ乙商ニ或ル物品ヲ注文セルニ乙ハ物品ヲ送付スルトキ甲ニ

對シテ爲替手形ヲ振出シ又荷積證書ヲ作りテ手形ト共ニ之ヲ神戸ノ銀行ニ賣渡セハ甲ハ物品上ニ一般ノ所有權ヲ有シ銀行ハ特別ノ所有權ヲ有スルモノナリ之ヲ要スルニ委託契約ニヨリ完全ノ所有者其ノ所有物品ノ占有ヲ被托者ニ引渡シタルトキハ其ノ完全所有權ハ其ノ一部分ヲ滅殺サレテ所謂一般所有權トナリ又右被托者ハ委託契約ニ依テ之カ占有ヲ得真正所有者以外ノモノニ對シテハ該物品上ニ最上ノ權利ヲ有シ委託契約ノ規定ニ從フニ非サルヨリハ真正所有者ト雖モ之ヲ取戻スコトヲ得ス此權利ヲ稱シテ特別所有權トハ云フナリ故ニ委託契約ニ依リ二人ノモノ各完全所有權ノ一部分ヲ割有スルトキニ於テノミ一般所有權特別所有權ノ別ヲ生スルナリ  
 第四ノ要素ナル金錢ニ見積ルヘキ代價カ賣買ニ必要ナルハ即チ彼ノ物物交換ト賣買ト區別アル所以ナリ又物品ノ贈與ニハ約因ナケレハ之ヲ賣買ト區別セサルヘカラス  
 英國ノ普通法ニテハ賣買契約ニ關シテ別ニ法式ヲ要セス唯賣主買主雙方間ニ

合意アレハ可ナリトス左レハ口頭ヲ以テ契約セルトキニテモ其ノ合意アルコ



トテ證明スレハ有効ナル賣買成立スルモノナリキ然ルニチヤールス第二世第二十九年ニ發布セラレシ詐欺條例ニ依テ賣買ニ關スル普通法ヲ改正シ此ノ條例ニ規定セル條項ニ從ハスンハ裁判所ニ出訴シテ權利ヲ強行セシムルコトヲ得サルニ至レリ而シテ又其ノ後シヨオルギ第四世第九年ニ至テ「ロールド、テンターデント」條例ニ依テ詐欺條例ヲ補正セリ

今是レヨリ賣買ノ要素ニ就テ少シク説明ヲ爲シ尙ホ詐欺條例ニ關シテハ後日詳論スル所アルヘシ

## 第二章 契約ノ對手

賣買契約ノ對手ニ關シテハ普通契約ノ法理ヲ應用スルコトヲ得即チ一般ニ何人タリトモ賣買契約ノ對手タルヲ得ルモノナレトモ未丁年者、既婚婦、癡狂者、白痴者等ノ如キ不能力者ニ關シテハ格別ノ制限ヲ加ヘテ之ヲ保護スルモノトス故ニ今爰ニハ普通契約ニ關スル法理ハ之ヲ省キテ賣買法ニ特別ナルモノトシテ講述セント欲ス

### 其一 賣主

何人ト雖モ賣買物品ノ正當所有者又ハ相當ナル代理權ヲ有スルモノニアラスンハ正當ノ賣買ヲ爲スコトヲ得ス故ニ若シ權利ヲ有セサルモノヨリ物品ヲ買フトキハ其ノ賣買ヤ無効ナリトス左レハ不正ノ物品ナルヲ知ラス善意ヲ以テ贓品又ハ紛失品等ヲ買取リタルトキハ正當ノ所有權ヲ得ル能ハサルヘシ之ト同理ニ據リ贓品又ハ紛失物等ヲ買取リタル後其ノ不正品タルヲ知ラス之ヲ他人ニ再賣シタルトキハ正當所有者ニ對シテ代價ヲ辨償スルノ責任アリ尤モ正當所有者ハ第二ノ買主ヨリ物品ヲ取戻スカ又ハ第一賣主ヨリ物品ノ代價ヲ辨償セシムルカ兩者其ノ一ヲ擇フコトヲ得ルナリ

然レトモ吾人ハ未タ自己ノ所有ニ屬セサル物品ヲ賣買スルヲ得スト雖モ之ヲ賣買スヘキ未行契約ニ至テハ之ヲ爲スコトヲ得ヘシ

契約ヲ爲スノ能力アルモノハ其ノ所有品ヲ他人ニ賣却シテ完全ナル所有權ヲ移轉スルヲ得ルハ是レ一般ノ原則ナリトス然レトモ或ル物品ヲ賣買スルニ當リ裁判所ヨリ賣主ニ對シ財産差押狀ヲ發セシ時ニ於テ買主ハ其ノ事情ヲ知り

ツ、該物品ヲ買取リタルトキハ其ノ賣買ハ無効ニシテ所有權ノ移轉ヲ爲スコトナシ然レトモ若シ其ノ買主ニシテ差押狀ノ發セラレタルヲ知ラスシテ正意ヲ以テ之ヲ買ヒ又約因ヲ拂ヒシトキハ差押狀ノ爲メニ差押ヘラル、コトナシ約因ノ何物タルハ之ヲ契約法中ニ論スヘキヲ以テ今茲ニハ平易ナル約因ノ説明チ下サハ約因トハ必スシモ金錢ニ限ラサルモ一方ノ者ノ得ヘキ權利便宜若クハ利益又ハ他ノ一方ノ者ノ負擔スル所ノ義務又ハ受クル所ノ損害若クハ不便ナリ例ヘハ賣主ヨリ買主ニ物品ヲ渡スハ是レ買主ニ對スル約因ニシテ又買主ヨリ賣主ニ對シテ代價ヲ支拂フハ是レ賣主ニ對スル約因ナリ而シテ契約ニシテ詐欺脅迫等アラサル以上ハ其ノ約因ノ多寡ハ法律ノ干涉スル所ニアラスト雖モ約因ノ金錢ニ見積ラルヘキコトハ是レ契約ノ一要素ト謂ハサルヘカラス

物品ノ所有權ヲ有セサルモノハ其ノ賣買ヲ爲スコトヲ得ストノ原則ニハ種々ノ例外アリ今左ニ之ヲ論述セン

第一 公市ニ於ケル賣買

第二 流通證書ノ賣買

第三 質入期限經過後ノ質物ノ賣買

第四 官吏カ職權ヲ以テセル賣買

第五 船長カ必要ノ際ニ爲シタル賣買

第六 受托販賣者及荷受人ノ爲シタル賣買

第一 公市ニ於ケル賣買

公市トハ君主ヨリ發セル特許狀又ハ期滿効ニ由テ生シ來レルモノニシテ倫敦府中ニテハ日曜日ヲ除クノ外毎日日出ヨリ日没ニ至ル迄府中ノ各商店ハ平常賣買スル格段ノ物品ニ對シ公市ト爲ス尤モ倫敦府外ノ地方ニテハ特定ノ日特定ノ場所ニ於テ開カル、モノトス前述セル如ク公市トハ平常賣買スル格段ノ物品ニ對スルモノナルヲ以テ例ヘハ吳服屋ニテ書籍ヲ賣買シ書籍屋ニテ金物ヲ賣買スルカ如キハ是レ平常賣買セサルモノナルカ故ニ書籍又ハ金物ニ對シテ之ヲ公市ノ賣買ト爲サ、ルナリ

又埠頭ハ公市ニアラス

公市ニ於テ爲セル賣買ナレハ假令賣主カ真正所有權ヲ有セサルモ買主ハ正當ナル所有權ヲ得ヘシ然レトモ公市賣買ノ特權ナルモノハ善意ナル買受人ヲ保護スル爲メニ設ケシモノナルヲ以テ其ノ賣渡人ハ公市ニ於テ賣却セリトノ理由上ヨリ真正所有者ヨリノ訴訟ニ關スル責ヲ免ル、ヲ得ス例ヘハ不正ノ物品ヲ買ヒ之ヲ公市ニ於テ賣却シタルトキ真正ノ所有者ヨリ損害賠償ヲ請求セラレタルトキハ公市ニ於テ之ヲ賣却シタリ迎其ノ責ヲ脱スルヲ得サルナリ

公市賣買ノ特別規則ニモ亦左ノ取除アリ

- 其一 賣買物品ノ所有者ハ國王ナルトキ
- 其二 買主カ其ノ物品ハ賣主ノ真正ノ所有品ニアラサルコトヲ知リシトキ
- 其三 公然店頭ニ於テ賣買ヲ爲サスシテ竊カニ之ヲ爲セルトキ又ハ日没後ニ於テ賣買セルトキ
- 其四 ロンドン又ハ其ノ二哩以内ノ質店ニ質入シタル質物ノ賣渡
- 其五 贈與
- 其六 若シ所有權ナクシテ公市ニ於テ賣買ヲ爲シタルモノ再ヒ其ノ賣却物

品ノ所有主トナリタルトキ

其七 見本ヲ以テ賣買セルトキ

以上ノ各場合ニ於テハ假令公市ニ於テ爲セル賣買ト雖モ其ノ特權ヲ與ヘサルナリ抑、公市賣買ノ特權ハ公市ニ於テ公然賣買ヲ爲ストキハ從テ真正ノ所有者ヲシテ其ノ所有物品ヲ發見セシムルノ機會ヲ與ヘンカ爲メニ設ケタルモノナルニ若シ夫レ見本ヲ以テ賣買スルヲ許ストキハ真正ノ物品ヲ發見スルノ機會ヲ失フニ至ルヘク果シテ然ラハ是レ法律ヲ設定スルノ精神ニ背戻スルモノト謂フヘシ

公市ノ賣買ニ關シテハヴイクトリヤ第二十四年及第二十五年ノ條例ニ依テ改正セラレタリ即チ該條例ニ記載スル如キ竊盜、受寄財物、費消、又ハ冒認等ノ如キ犯罪ヲ犯セシモノカ公訴又ハ告訴セラレタル後有罪ノ宣告ヲ受ケタルトキハ假令其ノ贓品タルヲ知ラス善意ヲ以テ公市ニ於テ買取りシ人ニテモ正當所有者ノ請求ニ應シテ之ヲ返戻スヘキモノトス而シテ右犯罪事件取調中ノ裁判所ハ右ノ如キ財産ノ返還命令狀ヲ發シ又ハ之ヲ命令スルヲ得ヘシ

賣買法

右條例ノ解釋法ニ依レハ裁判所カ物品返還狀ヲ發セサルトモ犯罪者カ有罪ノ  
 宣告ヲ受ツレハ之ト同時ニ正當所有者ハ其ノ盜マレシ物品ヲ取戻スコトヲ得  
 ヘシ然レトモ正意ヲ以テ公市ニ於テ物品ヲ買受ケタルモノ右犯罪者服罪ノ前  
 ニ該物品ヲ他ヘ賣買讓與シタルトキハ彼カ服罪ノ前ニ於テ真正所有主ヨリ右  
 物品ノ竊取冒認等ニ遭ヒタルコトノ通知ヲ爲シタル場合ニ於テモ尙ホ真正所  
 有主ハ彼ニ對シテ訴訟ヲ起スヲ得ス

近時ノ判決例ニ詐欺取財ノ場合ニ於テハ物品ノ所有權ハ犯罪者ニ移轉セルモ  
 ノナルヲ以テ彼ヨリ善意ヲ以テ其ノ物品ヲ買受ケタルモノハ真正所有主カ犯  
 罪ノ宣告ヲ得タル後ト雖モ尙ホ彼ニ對シテ優等ノ權利アリトス然レトモ只或  
 ル詭計又ハ竊取ニ依テ物品ノ占有ノミヲ得タル場合ニ於テハ所有權移轉セサ  
 ルヲ以テ斯ノ如キモノヨリ善意ニ物品ヲ買受ケタルモノハ真正所有主ノ請求  
 ヲ拒ムヲ得ス

「ウオーカー」對「マツシユース」ノ件ニ於テハ千八百八十年六月七日ニ於テ原告所  
 有ノ二箇ノ孕牛ヲ竊取セラレタルカ此ノ牛ハ同月十一日公市ニ於テ牛馬商ニ

賣渡シ被告ハ善意ニ之ヲ右牛馬商ヨリ買受ケタリ然ルニ翌年四月五日ニ於テ  
 右竊取人ハ竊盜罪ノ宣告ヲ受ケタルヲ以テ原告ハ被告ニ對シテ右牝牛ノ取戻  
 ヲ請求セルニ被告ハ之ヲ拒ミ其ノ訴訟中ニ於テ孕牛ハ遂ニ分娩セリ而シテ被  
 告ハ其ノ牛ヲ買受ケタル後犯罪ノ宣告アル迄ノ飼料ヲ請求セルニ裁判所ハ犯  
 罪ノ宣告アル迄ハ右牝牛ハ被告人ノ所有物ナルヲ以テ被告人ノ反求スル飼料  
 ハ請求スルヲ得スト判決セリ右件ニ於テ該牛ノ分娩セルモノハ被告カ所有中  
 ニ分娩セルモノナレハ其ノ所有權ハ當然被告人ニ屬スヘキモノナレトモ被告  
 人ハ之ヲ請求セザリシ

竊取物品ヲ正意ニ買受ケタルモノカ竊盜宣告ノ爲メニ其ノ物品ヲ真正所有主  
 ニ返却セシメラレタル場合ニ於テ竊盜カ現ニ所有セシ金錢アレハ之ヲ以テ彼  
 レカ受ケタル損害ヲ賠償セシメラルヘシ(ドイツトリア第三十年及第三十一年  
 三十五號條例)

公市以外ニ於テ正意ニ不正品ヲ買受ケタル場合ニ於テ真正所有主カ之ヲ當時  
 ノ所持人ヨリ取戻スニハ必ス先ツ犯人求刑セラレサルヘカラサルヤノ疑アリ

賣買法

シカ遂ニ「ホワイト」對スベツチグノ判決ニ依レハ正意ノ買受人ニ對シ物品取戻ノ訴訟ヲ起スニハ必スシモ犯罪人ニ對シ求刑スルヲ要セス只犯罪ノ事實ヲ證明スレハ充分ナリト決定セリ然レトモ右條例ノ適用ノ範圍ハ甚タ曖昧ニシテ「セツフアード」ノ件ニ於テ「ブラムウエル」及「セームス」判事モ其ノ困難ヲ述ヘタリ馬ノ賣買ニ關シテハ一種特別ノ法律アリテ通常ノ公市賣買ハ以テ有効ト爲スニ足ラス公市中特定ノ場所ニ於テ其ノ賣買ヲ爲シ雙方ノ住所姓名馬ノ體格價格等ヲ一々役場ノ帳簿ニ記入シ其ノ他特別ノ手續ニ從ハスンハ其ノ賣買ハ公市ニ於テセルモノナルモ無効ナリトス且公市ニ於テ賣買シタルトキハ尙ホ正當所有主ハ犯罪後六ヶ月内ニ其ノ代價ヲ拂フテ之ヲ取戻スヲ得米國ニハ公市賣買ノ法ナシ故ニ如何ナル場合ニ於テモ正當所有主ニアラサルモノヨリ物品ノ所有權ヲ得ルノ道ヲシ

第二 流通證書ノ賣買

相當ノ約因ヲ出シ且善意ヲ以テ真正謹慎ノ所有者ニアラサルモノヨリ流通證書ヲ買取リシトキハ縱令其ノ不正品ナルモ尙ホ真正ナル所有權ヲ得ヘシ蓋シ

是レ商業上ノ必要ニ出テ且多年ノ慣習ニ基キシモノナリ何トナレハ若シ是等ノ手形ヲ善意ヲ以テ買取ルモ元來不正ノ手續ヲ以テ得タル爲替手形等ナルトキハ之カ真正所有權ヲ得ル能ハストモンカ人々皆爲替手形等ノ流通證書ヲ信用セサルニ至リ之カ流通ヲ妨害スルノ恐アレハナリ

第三 質流ノ物品賣買

總論ニ於テ述ヘタル如ク質取人ハ質物ニ對シテ特別所有權ヲ有スルモノナレハ其ノ約定期限中ハ質物賣買ノ權ナシト雖モ若シ其ノ期限ヲ經過スルモ尙ホ質置人ニ於テ質受セサルトキハ質取人ハ別ニ訴訟ヲ起サスシテ質物ヲ賣却スルノ權ヲ有ス是ヲ以テ期限經過後ノ質物ヲ買取リシモノハ其ノ物品ノ所有權ヲ得ルモノトス

第四 官吏カ職權ヲ以テ爲セル賣渡

執行吏又ハ法律上相當ノ賣渡ヲ爲ス權利アルモノ執行命令狀ニ依リテ被告人ノ物品ヲ差押ヘ之ヲ公賣セルトキハ買主ハ完全ナル所有權ヲ得ルモノトス而シテ這ハ是レ公安ノ爲メニ設ケタル法律ナルヲ以テ公賣ノ後ニ裁判所ノ命令

無効トナルモ買主ノ所有權ハ依然トシテ爲メニ變動サル、コトナシ。然レモ右  
執行命令狀カ明カニ無効又ハ不法ノ命令ナルトキハ之ニ依リテ買受ケタル物  
品所有主ハ右ノ保護ヲ受クル能ハス

第五 船長カ必要ノ際ニ爲セル賣買

船長ハ非常ノ場合ニ際シテハ其ノ積荷ヲ賣却スルノ權利ヲ有スルヲ以テ船長  
カ積荷腐敗發火等ノ恐アリト認メ又ハ本船修繕ニ必要ナル金錢ヲ得ンカ爲メ  
ニ此ノ權ヲ利用シテ其ノ荷物ヲ賣却セルトキハ之カ買主ハ其ノ正シキ所有權  
ヲ得ヘキモノトス

セオルキ四世第六年九十四號受託販賣條例第二節ニ依レハ荷積證書印度證書  
船渠證書倉入證書等ノ如キ荷物引渡ノ證書又ハ命令書ヲ依テセラレ且之ヲ占  
有セル者カ其ノ真正所有主ニアラサルコトヲ知ラサルモノニ爲シタル賣渡ハ  
有効ナリ又同條例第七節ニ依レハ物品ノ依テ受ケタル代理人又ハ荷受人ハ  
其ノ物品ヲ賣渡スニ當リ普通ノ取引法ニ從ヒ且買主ニ於テ右代理人又ハ荷受  
人ノ賣渡權ナキヲ知ラサルトキニ於テハ假令買主ニ於テ賣主ハ代理人タルコ

トヲ認ムルトモ其ノ賣買ハ有効ナリ  
右條例ノ……………證書ヲ附托セラレ且之ヲ占有セルモノ……………トハ受託販賣人  
其ノ他受託物品ノ賣買質入權アル代理人ヲ指スモノナリト判決セラレタリ且  
右條例中ノ……………委託セラレ且之ヲ占有セルモノ……………ナル言葉ハ商業取引  
ニ使用セル代理人ヲ指スモノニシテ書記又ハ雇人ヲ指スモノニアラス又其ノ  
代理人ハ該物品ヲ賣買シ其ノ他ノ賣買ニ關係アル目的ヲ以テ之ヲ委託セラレ  
タルモノナラサルヘカラス云々ト判決セラレタリ  
「セバード對ロンドン同盟銀行」件ニ依レハ右ノ如キ代理人カ所有主ニ對シ詐  
欺又ハ虛陳ヲ以テ所有權表示ノ證書ノ委託ヲ得タルトキト雖モ此ノ事實ヲ知  
ラスシテ買受又ハ質入ヲ爲シタルモノハ之ニ對シ充分ナル權利ヲ得ヘシ然レ  
トモ「キングスフォルド對メリ」及「ヒッゴンス對パートン」件ノ如ク代理人カ詐欺ヲ  
以テ物品ノ占有ヲ得タルノミニシテ本人ヨリ代理人タル委託ヲ受ケサル場合  
トハ區別セラルヘカラス右ノ如キ場合ニ於テハ占有人ハ決シテ代理人タル資  
格ヲ有スルモノニアラサレハ該物品ニ對シ毫モ權利ヲ有スルコトナク從テ彼

レヨリ所有權ノ移轉セサルハ明カナリ  
 受托販賣條例ノ目的ハ受托販賣人及周旋商人(コンミッション、マーチャント)ノ如キ物  
 品ノ委託ヲ受ケタルモノヲ保護スルコトアレハ彼ノ棧橋商(ホワーフィニヤ)ノ如  
 ク全ク物貨引取ノミノ業ヲ營ムモノニ適用セラレス又右條例ハ商業上ノ取引  
 ナ目的トシタルモノナレハ家内道具ノ賣買又ハ借家人受賃被托人等ノ占有物  
 品ノ賣買ヲ含有セス從テ右ノ如キ賣主ヨリ物品ヲ買受ケタルモノハ其ノ正意  
 ヲ以テセルニモ拘ラス真正所有主ヨリ物品取戻ノ訴ヲ受クレハ之ヲ拒ムヲ得  
 スチッテイー氏ハ其ノ契約法ニ於テ論シテ曰ク物品ノ真正所有主カ他人ヲシテ  
 其ノ物品又ハ所有權表示ノ證書ノ占有ヲ得セシメ彼レヲシテ天下ニ對シ真正  
 所有主ノ如ク働クヲ得セシメタルトキハ其ノ内情ヲ知ラスシテ之ヲ買受ケタ  
 ルモノハ充分ノ權利ヲ得ヘシト云フモノアリ然レトモ其ノ言稍廣漠ニ失スル  
 ノ虞アリ故ニ右ノ如キ占有者ハ其ノ職業ノ性質上右ノ如キ物品ヲ賣ルヘキ權  
 利アルコトアラサレハ其ノ賣買ハ無効ナリト云ハサルヘカラスト蓋シ至言ト云  
 フヘシ然レトモ實際判決例ヲ願ルコト其ノ説ク所一定セサルカ如シ

### 第二節 買手

幼者瘋癲及已婚婦ハ通常契約上ノ責任ヲ負フコト無ク泥醉者モ亦其ノ前後ヲ  
 忘却シタル場合ニ於テ契約上ノ責任ヲ負フコト無シ斯ノ如キモノハ法律上意  
 志ノ自由無ク又道理心ト判別心ナク爲メニ有効ナル合意ヲ成立セシムル能ハ  
 ザルモノト認メラレタルモノナリ然レトモ此ノ法理ニモ例外有ルヲ以テ今左  
 ニ之ヲ論述ス可シ

#### 第一 幼者

幼者トハ滿二十一年以下ノモノヲ指シ彼等ガ物品ノ買受ヲ爲シタルトキハ其  
 ノ必需品ナルノトキ其ノ他ノ場合ニ於テハ一切契約上ノ責任ヲ負フコトナシ  
 然レトモ幼者ノ爲シタル買受ハ全ク無効ナルニハ非スシテ彼ノ勝手ヲ以テ取  
 消シ得ヘキモノトス(ホイダブル)故ニ幼者ハ其ノ丁年ニ達セザル前ト雖モ賣主  
 ニ對シテ訴訟ヲ起シ或ハ丁年ニ達シタル後已往ノ買受ヲ確認スルヲ得ヘシ普  
 通法上ニ於テハ幼者カ自ラ丁年者ナリト稱シ原告ヲ欺テ彼ト契約セシメタル

場合ト雖モ買主ハ幼者ヲ訴へ出ツル能ザリシト雖モ此ノ場合ニ於テハ衡平法廷ハ原告ニ救済ヲ與へタリシ

幼者ハ必要品ノ供給ニ對シ現金又ハ信用ヲ以テ買受ヲ爲スニ充分ナル能力アリ故ニ幼者ノ信用買ヲ爲シタルトキニ於テ幼者ハ支拂ヲ爲スニ充分ナル現金ヲ有シタルコトヲ證明スルモ猶ホ其ノ爲セル信用買ハ有効ナリトスコークスリトルトニ於テハ幼者ノ必要品ヲ列舉シ彼レニ必要ナル飲食衣服藥劑其ノ他此ノ如キ必要物及後來彼レノ利益ト爲ルヘキ教育等ナリト云へリ然レトモ是レ未タ以テ全ク必要品ノ種類ヲ掲ケ盡シタルモノト云フヘカラスシテ裝飾ニ属スル物ト雖モ實際彼レニ有益ナルモノハ亦彼レノ必要品タルコト有ルヘク之ヲ要スルニ如何ナルモノハ幼者ノ必要品ナルヤハ一言以テ之ヲ掩フ能ハズ唯其ノ年齢地位生活等ノ度ヨリシテ一々之ヲ判定スヘキナリ

若シ幼者カ結婚スル時ハ其ノ夫トシ且父トシテ其ノ妻子ニ必要品ヲ供給スルノ義務アルコト毫モ其丁年者タルトキニ異ナルコトナク從テ其妻子ノ爲メニ必要ナル物品ハ即チ彼レ未丁年夫ニ對シテ必要品ト爲ルヘク彼レガ自己ノ信

用ヲ以テ是等ノ必要品ヲ買受クルトキハ其信用ノ明暗如何ニ關セス法律ハ彼レカ自ラ買受ヲ爲シタルモノト認ムヘシ設令ハ二十一年以下ノモノガ其ノ正當ナル小兒ノ保育契約ヲ爲シタルトキ法律ハ之ヲ有効ノ契約ト爲シ契約者ノ未丁年ナル理由ヲ以テ之ヲ取消サ、リシ

幼者ハ商業ヲ營ムニ充分ナル能力ナキモノト法律上認定サル、ヲ以テ彼レノ營メル商業ニ對シ物品ヲ賣渡シタル場合ニハ其ノ營業ノ一個獨立ナルト共同組合ナルトチ間ハス法律ハ之ヲ以テ必要品ト見做サス幼者ハ右買受ニ對シ責任ナシ然リト雖モ幼者カ商業ノ目的ヲ以テ供給サレタル物品ヲ家内必要ノ用ニ供スルトキハ彼レハ其ノ必要ノ用ニ供シタル部分ニ對シテ責任アリトス

「ソートン」對「イリングウース」ノ件ニ於テ幼者カ商業ノ目的ヲ以テ物品ノ買受ヲ爲シタル場合ハ彼ノ幼者ノ契約ハ無効ニ非スシテ取消得ヘキモノナリトノ規則ニ例外ヲ置クモノナリトノ判決有リタリヘーレー判事ハ曰ク幼者カ商業ノ目的ヲ以テ爲セル物品賣買ノ契約ハ全ク無効ニシテ取消シ得ヘキモノニ非ス幼者ヲシテ此ノ如キ契約ノ責任ヲ免カレシムルハ公益上必要ナリトリーツ



ルアール判事モ之ニ同意セリ然レトモ「ワールウイック對ブルース」ノ件ニ於テハ幼者ハ被告ト馬鈴薯賣買ノ契約ヲ爲シ其ノ一部分ヲ支拂ヒタル場合ナリシカ初メ判事エレンボロ卿ハ該契約ハ商業契約ナリトノ理由ヲ以テ原告ノ請求ヲ退ケタリシカ原告ノ控訴ノ請求ヲ爲スニ當リ同判事ハ前言ヲ翻シテ曰ク予ハ本件ヲ裁判スルニ當リ思ヘラク幼者ハ商業ヲ爲スノ能力ナク且本件ノ契約ハ未行契約ナルヲ以テ彼レハ被告ノ違約ニ對シ訴へ出ツル能ハサルモノナリトセリ然レトモ實際幼者ハ本件契約ノ一部分ノ代價ヲ拂ヒタルヲ以テ若シ被告ノ違約ニ對シ訴へ出ツル能ハサリセハ原告幼者ハ此ノ内拂金ヲ失フヘキヲ以テ若シ予カ此ノ事實ヲ知リシナラハ予ハ原告ノ請求ヲ容レタルナルヘシ且予ハ實ニ幼者ノ原告タル場合ト被告タル場合ニ於テ大區別アルコトニ注意セサリシ若シ被告カ幼者ナリシトキハ予ノ前ニ下タセル始審ノ裁判ハ正當ナルヘント雖モ本件ニ於テハ幼者ハ即チ原告ニシテ其ノ一部分履行セシ契約ニ對シ訴へ出テタルモノナレハ其ノ訴權アルハ明白ナリト

此ノ件ハ前ニ掲ケタル「ソートン」ト「對イリソングウース」ノ件ト相撞着スルモノナ

リ何トナレハ若シ幼者ノ爲セル商業契約ハ全ク無効ナリトセハ之ニ對シ如何ナル人ト雖モ訴へ出ツル能ハサルヘケレハナリ右二件ノ事實ハ全ク相異ナレリト雖モ後者ノ判決ヲ以テ尤モ法理ニ適シタルモノト云フヘシ

茲ニ注意スヘキハ後ニ掲ケル所ノ千八百七十四年幼者保護條例ハ幼者ノ商業契約ニモ及フモノニシテ商業ノ目的ヲ以テ幼者ニ信用賣ヲ爲シタルモノハ其ノ代價延滞ノ爲メニ幼者ヲ訴へ身代限ヲ請求スル能ハサルモノトス

幼者保護條例ノ發布以前マテハ幼者ハ二十一年ニ達スルノ後其ノ未丁年間ニ結ルル賣買契約ヲ確認スルニ書面ヲ以テスルトキハ其ノ確認ハ有効ナリシ然レトモ今日ニ於テハ千八百七十四年ヲ以テ幼者保護條例ノ發布サレタルヲ以テ幼者カ其ノ未丁年間ニ借り受ケタル金錢ノ支拂若クハ必要品以外ノ物品供給ノ代價支拂及勘定支拂ノ約定ハ縱令ヒ丁年ニ達スルノ後如何ナル方法ヲ以テ之ヲ契約スルトモ全ク無効トナレリ幼者保護條例ノ結果ハ短言セハ左ノ如

(一) 必要品ノ場合ヲ除キ幼者カ買主ナルトキニハ其ノ契約ハ全ク無効ナリ

賣買法

(二) 幼者カ賣主ナルトキニハ其ノ契約ノ結果ハ幼者保護條例ノ爲メニ毫モ動カサル、コト無ク全ク舊來ノ習慣法ニ依テ支配サル、モノナリ故ニ幼者ハ自己ノ勝手ヲ以テ之ヲ取消スコトヲ得ヘシ或ハ丁年ニ達スルノ後已往ノ契約ヲ承認シ之ニ依テ訴ヘ出ツルヲ得ヘシ然レトモ右幼者保護條例ノ効果ニ依リ萬一幼者ノ賣主カ丁年ニ達スルノ後契約ヲ承認セシトキト雖モ買主ハ幼者ニ對シ訴ヘ出ツル能ハサルモノトス

第二 瘋癲白痴

瘋癲白痴ニ關スル契約上ノ資格ハ法律上幼者ト殆ト異ナルコトナシ故ニ若シ斯ノ如キモノカ契約セシトキニ於テ充分ノ知覺精神ナカリシトキハ彼等又ハ彼等ノ管財人ハ此ノ事實ヲ證明シ以テ契約ヲ無効ニスルヲ得ルヲ一般ノ規則トスレトモ若シ彼等カ斯ノ如ク知覺精神ナキコトヲ結約對手カ知ラスシテ毫モ其ノ弱點ニ乘セサリシトキハ契約ヲ無効トスル能ハス別シテ此ノ如キ場合ニ於テ契約カ未行契約ニ非スシテ其ノ全部又ハ一部分ヲ已行シ結約ノ對手ヲ全ク舊位地ニ復スル能ハサルトキハ其ノ契約ハ有効ナリトス

瘋癲白痴ニ供給セル必要品ノ供給ニ關シテハ若シ賣主ニ於テ其ノ知覺精神ナキヲ奇貨トシ之ニ乘シタルコトナケレハ其ノ契約ハ有効ナリトス

第三 泥酔者

一般ニ云ヘハ泥酔シテ前後ヲ忘却シタルモノハ契約ノ能力ナシト雖モ此ノ場合ニ於テモ猶ホ必要品ノ供給ニ對シテハ責任アリトス然レトモ泥酔者ノ契約ハ法律上取消得ヘキモノナレハ彼レハ宿醉醒ムルノ後前契約ヲ承認スルヲ得ヘシ

第四 已婚婦

已婚婦ハ習慣法上全ク結約ノ能力ナク法律ノ目ニ於テ已婚婦ハ其ノ夫ト一體ヲ爲シ一個獨立ノ生存ヲ爲シ得ルモノニ非ス故ニ已婚婦ハ其ノ夫ト別居シタル場合ト雖モ自己ノ身分ヲ以テハ必要品ノ買受ヲモ爲スノ能力ナク已婚婦ヲ信用スルモノハ全ク其ノ名譽心ニ委頼スルノミナリシ然レハ幼者ノ場合ト異ナリ已婚婦ノ契約ハ取消得ヘキモノニ非スシテ全ク無効ナレハ離婚又ハ夫ノ死去セル場合ト雖モ其ノ婚姻中ニ爲セル契約ヲ承認スルヲ得ス

習慣法ニ於テハ已婚婦ノ結約不能力ニ唯二個ノ例外ヲ設ケタリ其ノ一ハ夫カ  
 法死 (Civiliter mortuus) 即チ懲役流刑又ハ放逐ノ刑ニ處セラレテ法律上死者ト見  
 做サレタル場合ニシテ此ノ場合ニ於テハ已婚婦ノ不能力ハ其ノ利益ノ爲メニ  
 一時中止サル、モノトス故ニ已婚婦ハ其ノ夫ノ流刑ニ處セラレタルトキハ其  
 ノ未ダ流刑ノ地ニ送致セラレス又ハ刑期滿ツルト雖モ未ダ歸着セサルトキハ  
 已婚婦ハ買受ヲ爲スノ能力アリ然レトモ夫カ重罪ノ嫌疑ヲ以テ拘引サル、チ  
 恐レ遁逃シタル場合ニ於テハ法律ハ之ヲ以テ死者ト見做サス從テ其ノ妻ハ結  
 約ノ能力ナシ

或ル判決例ニ於テハ一女ノ夫ハ外國人ニシテ外國ニ居住シ其ノ妻ハ英國ニ住  
 居シ此ノ處ニ於テ負債ヲ生シタルトキニハ該女自身ニ責任有リト判決セラレ  
 タルコト有リ然レトモ近世判決ノ大勢ヲ按スルニ此ノ如キ場合ニ於テハ右夫  
 妻ノ結婚ハ素ヨリ有効ニシテ且其ノ夫ハ法死者ト見做スヘカラサルヲ以テ其  
 ノ妻カ結婚中ニ結ヒタル契約ハ即チ已婚婦ノ契約ナリトスルモノ、如シ  
 習慣法上ノ第二ノ例外ハ龍動市特別ノ習慣ニ基ツケル場合ニシテ其ノ及フ所

全ク龍動市内ニ限ルモノトス即チ龍動府ノ習慣ニ依レハ已婚婦ハ一已獨立ノ  
 商業ヲ營ムヲ得ヘク其ノ取引ヨリ生スル事件ニ關シテハ市裁判所ニ於テ訴ヘ  
 出テ及訴ヘラル、ヲ得ヘシ

衡平法ニ於テハ已婚婦ハ別産ヲ有スルヲ得ヘク別産ノ有ル限リハ之ニ對シ未  
 婚婦ト均シク契約スルヲ得ヘシ若シ已婚婦カ先見賣買ノ制限 (Restraint of Anti-  
 cipation) ナキ別産ヲ有シナカラ物品賣買其ノ他ノ方法ニ依リ負債ヲ生シ且自己  
 ノ別産ヲ基トシテ約束ヲ結ヒ賣主ニ於テモ之ヲ承知シタルトキハ賣主ハ已婚  
 婦ノ別産ニ對シ其ノ權利ヲ執行スルヲ得ヘシ

千八百八十二年已婚婦財産條例ノ發布サル、前ニ當リ條例ハ漸次習慣法上ノ  
 嚴則ニ侵入シ千八百五十七年ノ條例ニ據レハ夫ト別居シタル已婚婦及夫ニ見  
 捨ラレタル已婚婦ガ相當官衙ニ請求シテ保護命令ヲ得タルトキハ全ク未婚婦  
 ト同一ノ取扱ヲ受ケ契約及私犯ニ對シ獨立ニ訴ヘ出テ及訴ヘラル、ヲ得ヘシ  
 又千八百七十年ノ條例ハ其ノ條例ニ明示セルカ如キ財産即チ已婚婦ノ貸金及  
 其ノ他ノ儲金若クハ之カ積ミ立テ金儲金株券無遺囑相續ニ依テ得タル財産等

ニ關シテハ全ク已婚婦ヲシテ其ノ衡平法上ノ別産ト同一ニ取扱フヲ得セシメ  
タリ然レトモ是等ノ場合ニ於テモ債主カ已婚婦ノ別産ニ對シ訴へ出ツルニ當  
リ猶ホ其ノ夫ヲ被告トシテ妻ト共ニ連結スルヲ必要トセリ然レトモ千八百八  
十二年ノ已婚婦財産條例ハ一大英斷ヲ以テ已婚婦ノ位地ヲ進メ已婚婦ヲシテ  
如何ナル財産ト雖モ未婚婦ト同一ニ獲得所有處理シ及之ニ對シテ獨立ノ契約  
ヲ結ヒ其ノ夫ト別ニ訴へ又ハ訴へラル、ヲ得セシメ此ノ目的ニ關シテハ全ク  
獨立ノ身分ヲ與へタリ然レハ此ノ條例ハ財産ニ關シテハ全ク彼ノ夫婦一體ノ  
習慣法ノ法理ヲ覆へシタルモノト云ツヘシ

此ノ條例發布以後ニ於テハ已婚婦ノ買受契約ニハ其ノ別産ヲ目的トシテ結ビ  
タルモノナリトノ推測アリテ已婚婦ハ之ニ對シ結約當時所有セシ別産ノミナ  
ラス後來獲タル別産ヲ以テ責任ヲ盡スヘキモノトス然レトモ已婚婦ハ是等ノ  
場合ニ於テ全ク其ノ別産上ニ於テ責任ヲ有スルノミニシテ一身上之ニ對シテ  
責任無シ但シ已婚婦カ其ノ夫ト獨立ニ商業ヲ營ミタル場合ニ於テハ身代限リ  
ノ宣告ヲ受クルニ至ルヘシ

右已婚婦財産條例ハ財産分定證書(Attachment)ノ効果ヲ動カスコト無ク又ハ先見  
賣買ノ制限ヲ無効トスルモノニ非ス

### 第三章

#### 第一節 雙方ノ承諾

賣買契約ニ關スル雙方ノ承諾モ普通契約ノ場合ト等シクシテ必スシモ明白ナ  
ルヲ要セス故ニ書面言語舉動等何レノ方法ヲ以テスルモ明カニ合意ノ有リタ  
ル事實ヲ推測シ得ヘキモノナレハ充分ナリトス故ニ時トシテハ頭顱ノ振動又  
ハ緘黙ニ依テ承諾ヲ認ムルコトアリ仮令ハ得意客カ商店ヨリ商品ヲ持去リタ  
ル場合ニ雙方ニ於テ一言ヲモ口外ニ發セサルモ法律ハ相當代價ニ依リ賣買ヲ  
爲スヘキ約定アリタルモノト推測スヘシ

然レトモ合意ハ賣買ノ對手雙方ニ於テ成立チ且同時ニ成立スルコトヲ要スサ  
レハ一方ヨリ申込ヲ爲スモ其レノミニテハ毫モ契約ノ成立スルコトナク他方

#### 賣買法

於テ之ヲ承諾シタル後ニ非サレハ契約ハ成立スルコトナシ若シ申込ヲ受ケ  
 タルモノニ於テ條件ヲ附シテ承諾ヲ爲シ又ハ申込ノ改正變化ヲ乞フトキハ法  
 律ハ之ヲ以テ新奇ナル申込ト見做ス可シ故ニ申込ヲ受ケタルモノヨリ申込直  
 段ヲ減セノコトヲ請フトキハ其ノ請求ハ元申込ヲ取消シ更ニ一箇ノ申込ヲ成  
 出スルモノナレハ其ノ後ニ至テ最初ノ申込ヲ承諾スルトモ契約ノ成立スルコ  
 トナシ例ヘハ「ハイド」對「レンチ」ノ件ニ於テハ被告ハ自己ノ土地ヲ千圓ヲ以テ賣  
 拂フ可キコトヲ原告ニ申込タルニ原告ハ之ニ對シ九百五十圓ヲ以テ買受ク可  
 キコトヲ答ヘタルニ被告ハ之ヲ拒メリ茲ニ於テカ原告ハ再ヒ千圓ヲ買受ク  
 可キコトヲ申送りタルモ被告ハ之ヲ斥ケタリ判事ラングデール卿ハ原告ノ九  
 百五十圓ヲ以テ買受ク可シトノ返答ハ被告ヨリ最初ナセル申込ヲ拒絕シタル  
 モノナレハ其ノ後原告ヨリ被告ニ爲セル申込ニ對シ被告ノ承諾ナキトキハ契  
 約ハ成立タスト判決セリ  
 然レトモ申込ヲ受ケタルモノヨリ申込者ニ對シ申込ノ箇條ヲ變更ス可キヤ否  
 ヲ問フタルトキハ是レ決シテ前申込ヲ拒絕シタルモノニアラス例ヘハ現金賣

買ノ申込アリタル場合ニ於テ受申込者ヨリ二月間ノ期限トシタシ若シ二月ニ  
 テ不都合ナレハ出來得ヘキ丈ノ期限ヲ與ヘラレノコトヲ電報ニテ問合セタル  
 ニ此ノ問合ハ被告ノ申込ヲ拒絕シタルモノニ非サルヲ以テ原告カ其ノ後被告  
 ノ申込通り承諾シタルトキハ契約成立スヘシト判決セラレタリ  
 申込者ハ承諾アル以前ナレハ何時ニテモ申込ヲ取消スコトヲ得ヘシ何トナレ  
 ハ承諾以前ニ於テハ契約成立スルコトナケレハ申込者ヲ束縛スルモノナキヲ  
 以テナリ加之ナラス申込ヲ爲スニ當リ申込者ガ明カニ承諾期限ヲ定メテ通知  
 シタルトキト雖モ此ノ申込繼續ノ約束ニ對シ約因ナク又承諾アル前ニ取消ノ  
 通知ヲ爲ストキハ申込者ハ勝手ニ申込ヲ取消スコトヲ得可シ此ノ點ニ關シテ  
 ハ「クック」對「オックスレー」ノ事件ヲ以テ模範判決例ト爲ス此ノ件ニ於テハ申込  
 者ナル被告ハ原告ニ對シ午後四時マテニ承諾ノ返答ヲ爲スヘキコトヲ申込ミ  
 原告ハ其ノ期限内ニ承諾狀ヲ送りタルモ被告ハ違約セリ裁判所ハ午後四時マ  
 テ待ツヘキ約束ハ約因ナキヲ以テ無効ノ約束ナリト判決シ原告ノ請求ヲ斥ケ  
 タリ此ノ法理ハ後日ノ判決例ニ依テ確認セラレタリト雖モ只申込ノ取消ヲ有

効ナラシメシムニハ之ヲ受ケタルモノニ於テ承諾スル前ニ或ル方法ニ依リ通知サル、ヲ要ストノ制限ヲ加ヘラレタリ故ニ暗黙ノ取消ハ法律上不充分ナリトス「ドイツ」ノ件ニ於テハ被告ハ期限ヲ定メテ賣買ノ申込ヲナシナカラ期限内ニ之ヲ他ヘ轉賣セルコトヲ原告ハ第三者ヨリ通知ヲ得タル後前申込ニ對シ承諾シタルニ其ノ通知ハ充分ナリト判決セラレタレハ此ノ件ハ彼ノ「バアーン」對「ヴァン」チホベシ」ノ模範判決例ト撞着スルモノト云ツヘシ此ノ件ノ判決ニ依レハ申込者ハ取消ノ通知ヲ爲サ、ルニ先チテ受申込者ノ爲メニ承諾サル、トキハ契約成立スルモノトス

賣買ノ相手カ隔絶シタル地方ニ在リテ通信ヲ以テ取引スルトキハ相手間ノ合意同一時ニ成立スル能ハサルヲ以テ特別ノ規則ヲ設ケ承諾者ニ於テ承諾狀ヲ投函シタルト共ニ契約成立シ該書狀ノ運命如何ニ關セス承諾者ハ之ヲ取消ス能ハスト確定セリ「アマムス」對「リンドセル」ノ判決例ニ於テハ被告ノ發セル申込狀ハ宛場所ヲ誤リタルカ爲メニ原告ニ延着セシヲ以テ原告ノ承諾狀モ從テ被告ノ豫期セシ時日ニ於テ被告ニ達セザリシ爲メニ被告ハ賣買物品ヲ他ヘ賣却

セシ後原告ハ承諾狀ヲ送リタル事實ニ依リ被告ハ前ニ述ヘタル「クツク」對「オツクスレー」ノ件ヲ論據トシ承諾ノ通知アル前ナレハ申込者ハ何時ニテモ其ノ申込ヲ取消スコトヲ得ヘシト主張セシカ裁判所ノ判決ニ曰ク若シ被告ノ論スル如クセハ郵便ニ依テ契約ヲ締結スルコトハ到底能ハサルヘシ何トナレハ若シ承諾狀ノ自己ノ手許ニ達スルマテハ申込者ニ於テ自己ノ申込ニ對シ責任ナシトスレハ承諾者モ亦自己ノ承諾狀ノ申込者ニ達シタル旨ノ通知ヲ得ルマテハ自己ノ承諾ニ對シ責任ナキニ至ルヘク遂ニハ幾萬回ノ往復ヲ爲スモ契約ヲ成立セシムル能ハサルヘシ申込者ハ申込狀ノ送達中始終同一ノ申込ヲ繼續スルモノト法律上推測スルヲ以テ若シ之ニ對シ承諾アレハ契約立チトコロニ生スヘシ云々此ノ判決ハ終ニ最近ノ判決例ニ依テ確認セラレ其ノ規則ハ英國法律ニ於テ確乎動カスヘカラサルモノトナレリ此ノ件ノ判決ハ言語廣漠ニ失シ爲メニ申込者カ承諾以前ニ手紙ヲ以テ前申込ヲ取消シタル場合ニモ侵入シタルモノト云ハサルヘカラスト雖モ承諾ハ承諾狀ヲ投函シタルトキヲ以テ完結ストノ點ニ於テハ此ノ判決例ニ非難ヲ入ル、モノナシ然レトモ英國ニ於テモ此

賣買法

ノ法理ハ反對ナクシテ確定シタルコアラ種々ノ反對説アリテ或ハ契約ハ承諾狀ノ申込者ニ達シタルトキヲ以テ初メテ成立スヘク其ノ効力ハ承諾狀ヲ投函シタルトキニ溯ルト説キシモノアリ或ハ承諾狀ノ投函ハ充分ナル承諾ナレトモ其ノ郵便ノ順ニ達セサルトキハ契約成立セストノ解除條件ヲ附シタルモノナリト論スルモノアリシカ遂ニ家具火災保險會社對グランドノ件ニ依リアダムス對リンドセルノ規則ヲ確認セリ

承諾狀ヲ投函シタル後電信ヲ以テ之ヲ取消シタルトキハ取消シノ効アルヤ否ヤコ付テハ英國判決例ニ其ノ先例ナシスコットランドノ判決例ニダブモール對アレキサンドルナル件有テ承諾狀ヲ取消電信ト同一時ニ申込者ニ達シタルトキハ契約成立セスト判決セリ然レトモスコットランドノ先例ヲ以テ英國法律ノ法理ヲ窺フ能ハサルハ勿論ナリ唯英國ニ於テハ右ニ述ヘタルアダムス對リンドセル家具火災保險會社對グランド等ノ判決ノ旨意ヲ察シ承諾狀ヲ投函スレハ其ノ時ニ於テ契約完結スルヲ以テ電信ヲ以テ承諾狀ヲ取消スモ取消ノ効ナシト論スルモノ多シ

或ル場合ニ於テハ相手間ニ明意ノ買賣契約ナキモ事情ノ上ヨリシテ買賣契約アルモノト推測スルコトアリ例ヘハ賣買ノ明約アリテ之ニ從ヒ物品ヲ送リタルニ其ノ物品約束通りノモノニ非サルモ買主カ之ヲ留置キ又ハ使用シタル場合ノ如シ斯ノ如キ場合ニ於テハ買主ヨリ其ノ價ヲ拂フ可キ默約アルモノト推測スハト對ミルスノ件ニ於テハ被告ハ葡萄酒二打セリ酒二打ノ注文ヲ爲シ氣ニ入ラサルトキハ返却スヘキ旨ヲ附記セリ併テ原告ハ翌日各四打宛ヲ被告ニ送り届ケタリ被告ハ其ノ酒ノ氣ニ入ラサルヲ以テ葡萄酒一壇ヲ除クノ外悉皆トセリ酒一打ヲ除クノ外悉皆トチ返却セリ此ニ於テ原告ハ裁判所ニ於テ爭テ曰ク被告ノ注文ハ各酒二打ツ、ノ全部ニ對スルモノナレハ其ノ一部ヲ留置キ一部ヲ返却スルヲ得ス從テ被告ハ各酒二打ツ、ノ代價ヲ拂ハサルヘカラスト然ルニ裁判所ノ判決ニ曰ク被告ハ二打注文シ原告ヨリ四打ヲ送届ケタレハ被告ハ其ノ全部ヲ送返スノ權アルモノナルコト被告ハ其ノ一部ヲ送返セリサレハ是レ被告ノ留置キタル部分ニ對シ仕拂ヲ爲スヘキ新奇ノ約束ナルニ過キス素ヨリ原告カ各酒ノ二打ヲ送リタルトキハ原告ノ請求其ノ理由アルヘシ

ト雖モ原告ハ被告ヲシテ四打中ヨリ二打ヲ撰ハシムルノ權ヲ有セス依テ原告ハ被告ノ十三壘ヲ留置シタルコヨリ生スル新契約ニ基キ十三壘ノ價ヲ請求スルヲ得ヘシト

人アリ他人ヲ欺テ倒産者ニ物品ヲ賣ラシメ然ル後該買主ヨリ其ノ物品ヲ得タルトキハ賣主ノ爲メニ黙約賣買ノ訴訟ヲ起サルヘシト又冒認ノ場合ニ於テ被害者カ損害要償ヲ得之ヲ執行シタルトキハ該物品ノ所有權ハ法律ノ作用ニ依リ冒認者ニ移轉スヘシ然レトモ裁判ノ執行ヲ充分終ルマテハ所有權ノ移轉セサルモノナリ

賣買契約ハ雙方ノ承諾ニ依リ成立スルモノナルヲ以テ事實ノ錯誤アリタルカ爲メニ雙方別異ナル契約ヲ承諾シタルトキハ真正ノ契約アルコトナシトソノトニ對ケムスターノ件ハ善良賣買ニ適スヘキ麻ノ賣買契約ニ依リ賣主ハ甲種ノ麻ヲ賣ラント欲シ買主ハ乙種ノ麻ヲ買ハント欲シ兩者各賣買スヘキ麻ノ性質ヲ誤リタルカ是レ仲買人カ買主ニ麻ノ性質ヲ誤リ語りタルニ生シタルモノナリシ依テ雙方ニ於テ真正ノ承諾ナキヲ以テ契約成立セト判決セラレタリ

又「ラッフルス」對「ウィケルハウス」ノ件ニ於テ「ピアレス」號ニ據リ「ボンベイ」ヨリ到着ス可キ綿ノ賣買アリシカ實際當時「ボンベイ」通ヒ「ピアレス」ナル船二艘アリタルカ爲メニ賣買雙方其ノ思フノ所ノ船ヲ異ニシタル爲メ真正ノ合意ナク契約成立セスト判決セラレタリ

契約者カ茫漠タル言語ヲ以テ契約ニ裁判所カ之ニ對シ適當ノ意義ヲ加フル能ハサルトキハ契約ノ効ナキモノトス例ヘハ馬ヲ賣買シ其ノ馬買主ノ幸ヒトナリタルトキハ猶ホ五圓ノ直増シヲナスヘキ旨ヲ記シタルニ右幸ヒナル語ハ漠然タル語ナルヲ以テ契約成立セスト判決セラレタリ然レトモ契約ヲ書面ニ認タムルニ當リ過誤書落又ハ其ノ他ノ錯誤ヲ爲シタルトキニ於テ他ノ證據ヲ以テ錯誤ノ性質ヲ明カニスルヲ得レハ契約ノ成立ヲ妨ケス錯誤ニ付テ一箇ノ大別アリ賣買ノ目的物價格等ニ關シ雙方ニ錯誤アルトキハ契約全ク成立セスト雖モ相手ノ一方カ契約ノ箇條以外ニ就テ錯誤ヲ爲シ即チ結約ノ旨意(Motive)ニ付テ錯誤ヲ爲シタルトモ契約ノ成立ヲ妨ケス故ニ若シ買主カ賣買雙方ノ約定通リノ目的物ヲ約定通リノ價格及個條ニ依リ買受ケタルトキハ賣買明カニ成



立スヘシト雖モ詐欺不法其ノ他ノ原因ヨリシテ其ノ無効ニ歸スルコトナキコ  
 シモアラズ又錯誤カ賣買對手ノ一方ニ有スル場合ニ於テハ其ノ結約ノ趣意如  
 何ニ關セス外面上或ル意思ヲ發表シ相手ヲシテ之ヲ其ノ外面ニ現ハレタル通  
 リト信セシメタルトキハ禁反言ノ規則ニ依リ彼レハ自己ノ真正ノ意思ハ之ト  
 異ナル旨ヲ主張スルヲ得ス又物品ヲ注文シタルモノ自己ノ胸中ニ於テ之ヲ或  
 ル目的ニ供センコトヲ慮カリタル場合ニ於テ實際該物品其ノ目的ヲ違セザリ  
 シトモ最初此ノ意思ヲ賣主ニ通知シテ擔保 (Warranty) ヲ爲サシメサレハ自己ノ  
 目的違テ理由トシテ契約ヲ取消スヲ得ス

賣買對手ノ人ニ關スル錯誤ハ場合ニ依テ契約ヲ無効ナラシム即金賣買ノ場合  
 ニ於テハ通常買主ノ甲ナルト乙ナルトニ依テ賣主ニ利害ノ關係ナキヲ以テ此  
 ノ如キ場合ニハ賣買契約ノ對手ノ人違ハ契約ヲ無効トセス然レトモ賣買對手  
 ノ何者タルハ賣買ノ要素ナルトキ即チ懸賣ノ場合又ハ賣主ニ於テ自己ト差引  
 勘定アルモノト思ヒ違タル人ニ注文シタルトキノ如キハ契約ノ成立スルコト  
 ナシ「アールト」ノ「對」モト「ンス」ノ件ニ於テハ原告ハ或ルモノ、屋號及商賣ヲ讓受

ケタルニ其ノ翌日被告ヨリ原店主ニ對シ注文書來リタルニ際シ直チニ其ノ物  
 品ヲ被告ニ送届ケタレトモ店主ノ變ハリタルコトハ毫モ之ヲ被告ニ告ケサリ  
 シ然ルニ被告ハ原店主ト差引勘定アルヲ以テ彼レニ注文スル積リナリシヲ以  
 テ原告ヨリ送り届ケタル物品ヲハ原店主ヨリ送りタルモノト思ヒ之ヲ消費シ  
 タリ茲ニ於テ原告ハ物品代價ノ請求ヲ爲シタルニ被告ハ原店主ト差引勘定ア  
 ル旨ヲ以テ仕拂ヲ拒メリ「エキス」チ「エツ」カ「裁判所」ハ原告ノ請求相立ダスト判決  
 セリ「ボロク」判事曰ク若シ汝甲ト約センコトヲ申込ミタルトキ乙ナルモノ傍ヨ  
 リ來リ汝ノ承諾ナシ且汝ノ不利益ヲモ願ミス甲ニ代リ契約ノ利益ヲ享有スル  
 能ハスト「ブラム」ウ「ル」判事ハ他ノ論點ヲ主張シ被告ノ有セル差引勘定コソ本件  
 ノ勝敗ヲ決スヘキ所ニシテ若シ原告ノ請求ノ如クセハ被告ハ原店主ニ對スル  
 差引勘定ノ利益ヲ失ヒ大ニ損害ヲ蒙ルヘキヲ以テ原告ノ請求相立ダスト判決  
 セリ然ルニ米國「マッサチュー」セツト州ノ裁判所ニ於テ「ポスト」ノ「氷會社對「ボツター」  
 ノ件」ヲ裁判スルニ當リ右「アールト」ノ「對」シヨ「ions」ノ判決ヲ極點ニ及ホシ被告  
 ノ有スル相殺ハ原告ノ請求ヲ斥クルニ必要ナラスト判決セリ此ノ件ニ於テハ

原告會社ハ初メ被告ニ氷ヲ供給シ來タリタルモ被告ハ原告ノ氷ヲ惡質ナリトシ他ノ會社ヘ注文ヲスルコト、ナレリ然ルニ原告會社ハ其ノ後右會社ノ商業ヲ引受ケ原告ノ注文ニ默シテ應シタリ此ノ事實ニ依リ原告ハ相殺ノ有無ヲ以テ「ブールトン」對「ジョーンス」ノ件ト論別セシカ裁判所ハ相殺ノ有無ハ人違ノ場合ニ於テ賣主ノ請求ヲ斥クルニ必要ナラズト判決セリ

賣買契約ニハ屢條件ヲ附スルコトアリ然ルトキハ條件ヲ履行スルマテハ契約ノ成立スルコトナシ故ニ若シ甲ヨリ乙ニ馬ヲ引渡シ乙ニ於テ乘試シノ後之ヲ良馬ナリトスレハ或ル直段ヲ以テ賣買スヘキコトヲ約スルトキハ其ノ條件履行サル、マテハ乙ハ唯甲ニ對シ一箇ノ動産被托人タルニ過キス然レトモ實際ノ判決例ヲ按スルニ條件ノ履行ニ關スルモノ多クシテ契約ノ成立ニ關スルモノ少ナキヲ以テ條件ノコトハ後日一度ニ之ヲ論スヘシ

第二節 羅馬法 (Civil Law) ニ於ケル賣買

英國習慣法ノ合意ニ關スル規則ハ米國法律及獨佛等ノ如キ羅馬法ニ支配サル

ル國ノ法律ト大ニ異ナル所ナシ然レトモ此ニ最モ注意スヘキ差違アリ羅馬法ハ所謂准契約 (Quasi-contract) ナルモノヲ認メ之ヨリ生スル法鎖ヲ強行セシム其ノ尤モ著ルシキモノハ事務管理 (Negotiorum gestor) ノ場合ニシテ人アリ自己ノ任意ヲ以テ他人ノ事務ヲ管理シタルトキ即チ例ヘハ留守中他人ノ事務ヲ管理シ又ハ別ニ權限ナシシテ小兒ノ身體財產ヲ管理シタルカ如キ場合ニ於テハ管理者ハ此ノ無委任ノ于涉ニ依リ權利義務ヲ得ルモノトセリ故ニ若シ之カ爲メニ金錢ヲ支拂ヒ物品ヲ供給シ負債ヲ代償シタルトキハ一々之ニ對シテ支拂ノ權利ヲ得ルモノトセリ此ノ奇妙ナル羅馬法ノ法理ハ歐洲大陸諸國ノ法律ニ於テ認メラレ佛國ニ於テモ民法千五百六十條ヨリ千五百七十七條ノ間ニ之ヲ記載セリボチエー氏ハ之ヲ以テ天然ノ公平ニ基クモノトナシ未丁年者及瘋癲ノ如ク結約ノ能力ナキモノモ亦之ニ依テ束縛セラルヘシト云ヘリ英國習慣法ニ於テハ斯ノ如キ場合ニ於テ被管理者ヨリ管理ヲ乞ヒ求メタル形跡アルヲ要ス若シ之ナケレハ契約ノ成立セサルハ勿論ナリトス他人ノ承諾ヲ得スニテ其債主タルヲ得ス自己ノ任意ヲ以テ他人ノ爲メニ金錢物品ヲ支拂ヒタルカ爲メニ他

賣買法

人ノ債主トナル能ハストハ是レ英國法律ノ格言ニシテ萬古不易ノ法理ナリト云ハサルヘカラス然レトモ支拂ヲ爲スハ逼迫避ケルヲ得サル事情ニ基キタルトキ或ハ法律カ支拂者ニ負ハシメタル責任ヲ盡カンカ爲メコ支拂ヒヲ爲シタルトキハ此ノ限リニアラス英國法律ノ不當支拂金錢取戻ノ訴(Money had and received)モ亦羅馬法ニ於テハ准契約ノ場合トス

### 第三節 米國法律

米國ニ於テハストリードアーケント諸氏ヲ初メトシ諸大家諸判事學ケテ「クック」對「チャックスレー」ノ法理ヲ攻撃セリストリー氏ハ該件ニ於ケル時間ノ猶豫ハ約因ナシトノ判決ヲ攻撃シテ曰ク申込人ニ於テ自己ノ申込ヲ承諾サレント希望スルコトカ即チ充分ナル約因ナリ云々然レトモ此ノ説ハ同氏ノ言葉トモ思ハレサルモノニシテ氏ノ云ヘル如キ希望ハ承諾者ヨリ申込者ニ移ル所ノ約因ニアラス全ク申込者自身ノ感情ニ過キサルナリストリー氏ハ又曰ク斯ノ如ク猶豫アル申込ヲ受ケタルモノハ取調吟味等ヲ爲シ爲メニ手數ト費用ヲ費

スヘク是レ即チ猶豫ノ申込ニ對スル充分ナル約因ナル云々ト然レトモ是レ又同伴ノ事實ニ反スル議論タルヲ免レス實ニ同伴ノ判決ヲ下タセルブライ判事モ約束ヲ有効ナラシメンニハ原告ニ損害又ハ被告ニ利益アルヲ要スルニ本件ニハ何レモ之ヲ觀出能ハスト云ヘリ

「クック」對「チャックスレー」ノ件ニ付キ斯ノ如キ異論ノ生スルハ畢竟同伴ノ判決ハ訴答法ノ議論ニ基クモノナルヲ以テナリ然レトモ同伴ノ判決ハ英國法學者ノ仰テ模範ノ判決例トスルモノニシテ申込ヲ午後四時迄繼續スヘキ約束ハ固ヨリ約因ナク唯申込ヲ受ケタルモノニ對シ其ノ時間内ニ取引ヲナスヘキコトヲ指定シタルニ過キストスルモノ可ナルヘシ又米國ノ學者ハ該件ハ「アダムス」對「リンドセル」ノ件ニ依テ破ラレタルモノナリト云フト雖モ實際兩件ハ相撞着スルモノニアラス「アダムス」對「リンドセル」ニ於テハ手紙ヲ以テ申込ヲ爲ストキ其ノ取消サレタルコトヲ知ラスシテ承諾狀ヲ發スレハ合意成立スヘシト判決シタルモノナルモ「クック」對「チャックスレー」ノ件ニ於テハ實際合意成立セザリシナリ語ヲ換テ之レヲ言ヘハ「チャックスレー」ハ承諾以前ニ申込ヲ取消シタルモリンドセル

ハ承諾以後ニ之ヲ取消シタルモノナリ  
 通信ヲ以テ契約スル場合ノ法理ハ英法共ニ異ナル所ナシ然レトモ佛國ニ於テ  
 ハ英米ト異ニシテ佛國ノ大家ポチエー氏ノ如キハ第一ノ申込書ヲ受取リタル  
 而已ニテ其ノ後第二ノ書狀ヲ以テ之ヲ取消サレタルコトヲ知ラス承諾書ヲ發  
 シタルトキト雖モ契約成立セス然レトモ之カ爲メニ承諾者ニ於テ損害ヲ受ケ  
 タルトキハ申込者ハ之ヲ賠償スルカ又ハ原申込ノ趣旨ニ從ヒ約束ヲ結ハサル  
 ヘカラス云々ト云ヘリ英國法學者ノ眼ヲ以テ之ヲ觀レハ更ニ兒戲ニ均シキ議  
 論ニシテ同氏ノ議論ヲ正當ナリトセハ申込ヲ受ケタルモノハ其ノ何時第二ノ  
 手紙ヲ以テ取消サル、コトアルヤモ圖ラレサルコトハ覺悟シテ承諾セサルヘ  
 カラス故ニ彼レハ申込ヲ取消サル、ノ危險ヲ蹈ミタルモノナリ然ルニ自己ノ  
 受ケタル申込ハ其ノ後取消サレタルヤ否ヤ之ヲ探究スルコトヲ爲サス直チニ  
 契約アリタルモノト信シ依テ以テ損害ヲ受ケルコトアルモ是レ自ラ招キシ禍  
 ト云ハサルヘカラス夫レハ擱キ自己ノ代人ニ賣買ノ注文又ハ命令ヲ爲シタル  
 場合ニ關シテハ英佛ノ法律同一ノ法理ヲ有セリ此ノ場合ニハ代人ニ於テ注文

ニ從ヒ買受ヲ爲ストキハ申込者ハ後日ノ取消ヲ以テ自己ノ責任ヲ免カル、ヲ  
 得ス

### 第四章 賣買物品

賣買ノ當時賣買ノ目的物消滅シタルトキハ賣買成立セス例ヘハ已ニ死亡セル  
 モノ、終身年金ヲ賣買シ沈沒船ノ荷物ヲ賣買スルカ如シ是等ノ場合ノ判決ノ  
 理由ハ賣主ニ於テ賣買物品成立スルコトヲ暗黙ニ擔保シタル事實ニアリト云  
 ヒ或ハ約因ノ缺乏ニアリト云フモノアレトモ眞ノ理由ハ賣買ノ對手雙方ニ於  
 テ目的物ノ存在ニ關シ事實ノ錯誤アリタルニ依ルモノ、如シ  
 未成立物品ノ賣買ニ關シ二個ノ區別アリ第一賣主ノ所有物ヨリシテ向來必然  
 發生スヘキ物件ハ賣買スルコトヲ得ヘシ例ヘハ賣主ノ持山ニ發生セル秣草又  
 ハ其ノ持羊ノ毛ノ如シ第二賣買ノ目的物未來ニ於テ賣主ノ手ニ入ルヘク一ノ  
 場合ノ如ク其ノ所有物ヨリ必然生スヘキ場合ニアラサルトキハ賣買ノ約定ヲ  
 爲シ得ルノミニシテ實際ノ賣買ヲ爲スヲ得ス習慣法ニ於テハ賣買對手ノ一方

ニ於テ後日賣主ノ得タル物品ヲ元ノ約定ニ適用セタル證據充分ナラザレハ買主ハ該物品ノ所有權ヲ得ル能ハスト雖モ衡平法ニ於テハ賣主ニ於テ約定通ノ物品ヲ得ルト同時ニ其ノ衡平法上ノ權利買主ニ移ルモノトス米國ニ於テハ其ノ法律上ノ所有權直チニ買主ニ移ルトスルヲ以テ英國衡平法理ノ上ニ一歩ヲ進メタルモノト云ハサルヲ得ス

賣主カ賣買當時自己ノ所有シ又ハ之ヲ得ヘキ既定ノ目的ナク唯市場ニ出テ、之ヲ買求メ來リ然ル後之ヲ賣渡サントスルトキハ其ノ契約無効ナリト云フ判決アリタレトモ當時既ニ破毀セラレタリ空相場ニ關シテハ後日述ブル所アルヘシ

### 第五章 代價

流通貨幣ヲ以テ代價ヲ決定スルハ賣買契約ノ要素タリ若シ賣買代價確定セザラサルトキハ法律ハ相當代價ヲ以テ賣買シタルモノト推測スヘシ若シ雙方ノモノ自ラ代價ヲ定メス評價人ヲ指定シタルトキハ評價人ノ定メタル價ヲ以テ

雙方ノ承諾シタル代價ト定ムヘシ若シ評價人ニ於テ其ノ價ヲ定メサルトキハ未行契約ハ無効トナリ既行契約ニ於テハ其ノ代價ヲ相當ノ代價ト定ムヘシ

## 第二部 詐欺條例ノ賣買

### 第一章 如何ナル契約ハ詐欺條例ノ範圍内ニアルヤ

英國習慣法上ニ於ケル賣買ニ關スル規則ハ一千六百六十七年ニ發布サレシ詐欺條例即チ普通チヤールズ二世第二十九年ノ條例ト稱セラル、モノニ由テ大ニ變更サレタリ而シテ詐欺條例中特ニ賣買法ニ關係アルモノハ第十七節是レナリ今左ニ之ヲ掲載スヘシ  
凡ソ代價十磅若クハ十磅以上ノ物品賣買ノ契約ハ左ノ要件中其ノ一ヲ充スルアラサレハ有効ナラストス即チ

第一 買主カ賣買物品ノ一部ヲ領承シテ實際ニ之ヲ請取リタルコト

第二 取引ヲ結了スル爲メニ手付トシテ或ル物件ヲ渡シタルコト

第三 約定金高ノ一部ヲ仕拂ヒタルコト

第四 契約上ノ義務者若クハ彼レヨリ正當ニ委任サレシ代理人カ取引ノ手控又ハ覺書ヲ作リテ之ニ署名シタルコト

借此ノ條例ヲ説明スルニ當テハ第一ニ物品賣買ノ契約ナル文字中ニハ如何ナル契約ヲ包含スルヤヲ研究セサルヘカラス凡ソ賣買契約ナル文字ニハ通常ニ様ノ意味ヲ有スルモノトス即チ(第一)ハ契約者ノ一人ハ他ノ對手並ニ其ノ財産ニ對シテ十分ノ救濟ヲ受クルコトヲ得ルモ賣買物件ニ於ケル所有權移轉セサル場合ニシテ通常之ヲ賣買未行契約(エギセキトリ)ト云ヒ或ハ單ニ賣買契約ト稱スルモノ是レナリ然レトモ此ノ場合ニ於テハ買主タルヘキ人ハ未タ賣買物件ノ所者權若クハ占有權ヲ得タルコトヲ得サルヲ以テ其ノ物件ノ所有主ト稱スルヲ得サルナリ(第二)ハ完全ナル賣買ノ場合ニシテ此ノ場合ニテハ物品ノ所有權ハ買主ニ移轉スヘキヲ以テ若シ賣主ニ於テ其ノ義務ヲ履行セサルトキハ買主ハ彼レニ對シテ一般ノ救濟ヲ得ルノミナラス又其ノ賣買物品ニ對シテ十分ナル救濟權ヲ有スルモノトス夫レ此ノ如ク物品ノ所有權既ニ買主

ニ移轉セルカ故ニ若シ其ノ物品ニシテ天災又ハ其ノ他ノ事變ノ爲メニ損害ヲ受ケ若クハ紛失シタルトキハ買主之カ損害ヲ負擔セサルヘカラス英法コト(アルゲン、エンド、セール、オフ、グーツ)即チ賣買ト稱スルモノハ此ノ場合ヲ指セルモノニシテ或ハ之ヲ賣買既行契約ト謂ヘリ

賣買契約ト賣買トノ區別ニ就テハ後章之ヲ詳説スルノ機會アルヘキヲ以テ今茲ニ之ヲ畧スト雖モ借彼ノ詐欺條例第十七節ノ賣買契約ナル文字中ニハ此ノ兩者共包含スルモノナルカ或ハ唯賣買ノミヲ包含シテ賣買未行契約ハ之ヲ含マサルカトノ疑問ニ關シテハ其ノ裁判例互ニ相矛盾シテ或ハ未行契約ハ詐欺條例ノ範圍外ナリト謂ヒ或ハ然ラスト論スルナト其ノ意見區々一ナラサリシカ遂ニ千八百二十八年ヨウチ第四世第九年ニ頒布サレシ(ロールド、テンター、デン)條例ニ由テ其ノ議論始メテ一定スルニ至レリ此ノ條例ノ趣旨ニヨレハ詐欺條例第十七節ハ或ル賣買ノ未行契約ニ關シテハ其ノ救濟ヲ及ホスコトヲ得サルカ故ニ本條例ヲ以テ明カニ其ノ範圍ヲ擴張スルニアリ且又本條例ニ於テハ十磅以上ノ價格アル物品契約ニ關シテハ凡テ其ノ効力ヲ及ホスモノトスル

カ故ニ物品ノ引渡ハ契約ノ當時ニ於テセシテ其ノ後日ニ爲スヘキトキ又ハ契約ノ當時物品未ダ成立セス若クハ其ノ當時未ダ引渡ノ用ニ適セサル場合ニテモ皆詐欺條例ノ範圍内ニ包含セラル、モノナリ  
 尙ホ又此ノ新條例ニ關シテ注意ヲ要スヘキハ即チ詐欺條例ニ於テハ代價十磅云々トアレトモ此ノ條例ニ於テハ十磅以上ノ價格アル物品トアルカ故ニ該條例發布以來ハ必スシモ十磅以上ノ代價ニテ賣買スルヲ要セス實際物品ノ價格ニシテ十磅以上ナレハ其ノ賣買代價十磅以下ナルモ尙ホ第十七節ノ範圍内ニアルモノトス

又第十七節ニ所謂物品賣買ノ契約云々ニ就キ賣買契約ト賃仕事契約トノ差異ニ關シテハ非常ナル困難ヲ惹起シ其ノ判決例ノ如キモ亦大ニ相錯綜シテ種々一ナラサリテカ遂ニ有名ナル「リ」對「グリッパン」ノ訴件ニ由テ漸ク決定スルニ至レリ而シテ此ノ判決ニ據レハ契約ノ結果或ル物品ヲ賣主ヨリ買主ニ引渡スニアルトキハ其ノ取引ハ即チ賣買契約ナリト是レ甚々簡單ナル法理ニシテ其ノ意味モ亦明白ナリト雖モ事ノ斯ク確定スルニ至リシマテハ大ニ歲月ヲ經過

シタルモノナレハ今爰ニ其ノ法理ノ變遷ヲ舉示スルハ頗ル必要ノコト、信スルヲ以テ之ヲ左ニ陳述スヘシ

第一 契約ノ當時ニ於テ其ノ目的物未ダ成立セサルトキハ其ノ契約ハ物品賣買ノ契約ニアラスニテ賃仕事ノ契約ナリト

全「グローブス」對「バック」ナル判決例ヲ以テ之レヲ説明センニ其ノ事實ハ未ダ製造セサル木釘ヲ買主ニ賣ラントノ契約ヲ爲セル場合ニシテ此ノ契約ハ詐欺條例第十七節ノ範圍内ナルヤ否ノ疑問起リシニ判官ロールド、エレンボロー氏ノ判決ニ曰ク該契約ノ目的物ハ結約ノ當時未ダ成立セサルカ故ニ其ノ全部ノ引渡ヲナスヲ得サルハ勿論其ノ一部ヲ領承シ又ハ請取スルコトヲ得ス故ニ詐欺條例ノ支配ヲ受クルヲ得サルモノナリト

第二 「ガールバット」對「ワットソン」ノ判決ニシテ其ノ事實ハ甲者ニ於テ其ノ所有セラル小麥ヲ粉末ニシテ乙者ニ賣渡サントノ契約ナリシカ「グローブス」其ノ他ノ判決例ヲ引用シテ詐欺條例ノ支配ヲ受クヘキモノニアラスト判決セリ其ノ理由トスル所原告乙者ノ注文ナクハ賣買物品ハ成立セサルカ故ニ第十七

節ヲ應用スヘキモノニアラスト云フコアリ

此ノ説ハ其ノ後ニ至テ破毀セラレタルカ今例ヲ以テ其ノ妄ヲ示サンコ茲コ人アリ洋服店ニ洋服ノ注文ヲ爲シ靴屋ニ靴ノ注文ヲ爲セル場合ニ洋服屋若クハ靴屋ハ其ノ詭人ニ對シテハ洋服又ハ靴ノ代金ヲ請求スルカ將又賃錢ノ請求ヲ爲スカト云フニ何人ニテモ賃錢請求ノ訴ヲ爲サ、ルヤ明白ナルヘシ果シテ然ラハ第二説ノ誤謬ナルヤ固ヨリ言ナ俟タサルヘシ蓋シ其ノ物品タル詭人ノ注文セシガ爲メニ成立スルニ相違ナシト雖モ其ノ契約ノ結果ハ物品ノ所有權ヲ移轉スルモノハ賣買ノ定義ヨリ之ヲ論シ來ルモ其ノ賃仕事ノ契約ニアラスニテ賣買ナルコト怪ムコ足ラス

第三「アトキンソン」對「ベル」ノ訴件ニヨリテ生セルモノニシテ此ノ説ニ據ルトキハ若シ勞力者カ勞力ヲ加フヘキ物品ノ材料ヲ雇主ヨリ供給スルトキハ其ノ契約ハ賃仕事ノ契約ニシテ賣買ノ契約ニ非ス然レトモ若シ勞力者ニ於テ自ラ其ノ物品ノ材料ヲ出シテ之ニ勞力ヲ加ヘタル場合ニハ賣買ノ契約ニシテ賃仕事ノ契約ニアラスト

今其ノ事實ニ據レハ原告人ハ一ノ機械ヲ發明セシニ被告人ヨリ其ノ注文ヲ受ケシテ以テ原告人ハ第三者ナルスレドモ該器械ヲ製造セシメタルニ物品成効セタルヲ以テ如何コシテ之ヲ送達スヘキカヲ被告人ニ問ハシム然ルニ其ノ中スレドモ身代限ノ處分ヲ受ケシテ以テ其ノ遺產管理人ハ其ノ引受テ被告人ニ請求セリ之カ判決ニ曰ク原告人自ラ物品ヲ出シテ之ニ勞力ヲ加ヘシモノナレハ勞力ノ契約ナリト而シテ此ノ第三説ノ果シテ完全ナルヤ否ヲ考フルニ前ノ一段ハ固ヨリ至當ノ道理ナルモ後半ノ一段ハ誤謬ノ説ト謂ハサルヘカラス何トナレハ前段ニ從フトキハ依頼人ヨリ物品ノ材料ヲ供給シ製造人ハ唯之ニ勞力ヲ加フルノミナルカ故ニ依頼人ハ既ニ所有權ヲ有シ雙方ノ間ニ物品所有權ノ移轉ナルモノナシ是ニ因テ之ヲ觀レハ前段ノ賣買契約ニアラサルハ瞭然火ヲ睹ルカ如ク明カナリ然レトモ之ニ反シテ後來ノ一段ニ至テハ全然之ヲ不當ナリトセサルヘカラス例ヘハ甲者乙者ノ爲メニ馬車ヲ毀損セラレタルモ甲者ハ馬車製造ヲ業トスルヲ以テ乙者ハ甲者ニ命シテ其ノ修繕ヲ爲サシメタルトキハ甲者ハ自己ノ物品



上ニ勞力ヲ爲スト雖モ其ノ賃仕事契約ニシテ賣買契約ナラザルヤ明カナリ何トナレハ此ノ場合ニ於テハ所有權ノ移轉アラサレハナリ

第四「クレイ」對「エート」ノ事件ニ於テボロワシ大判事ノ意見ニ曰ク「一ノ契約カ賣買ナルカ或ハ賃仕事ナルカラ定ムルコトハ其ノ場合ニ於テ契約ノ重要ナル目的ハ物品ナルヤ將タ賃仕事ナルヤヲ觀テ以テ區別ノ標準トナスヘキナリト

然ルニ往々極端ノ場合ヲ提出シテ之ヲ非難スルモノアリ例ヘハ左程ノ價值ナキ一葉ノ紙片ニ畫工カ非常ノ勞力ヲ加ヘテ圖畫ヲ製セントキハ縱令契約ノ主眼ノ目的ハ紙片ニアラスシテ其ノ靈妙ナル圖畫ニアルコトモセヨ一方ヨリ他方ヘ紙ノ所有權ヲ移轉スルモノナレハ是レ即チ賣買契約ナリト論スルモノ亦ナキニシモアラス

第五「グリー」對「グリン」ノ判決例ニシテ其ノ事實ハ齒醫者カ注文ヲ受ケテ入齒ヲ作リシ場合ニシテ此ノ入齒注文ノ契約ハ果シテ賣買ノ契約ナルカ將タ賃仕事ノ契約ナルカ判事ノ意見ニ曰ク賣主ヨリ勞力ヲ加フルノ契約ナルモ結

局契約ノ結果ハ賣主ヨリ買主ヘ所有權ヲ移轉セシムルニアルトモハ即チ賣買契約ナリト

右第五說ハ賣買ノ定義ニ參照スルトキハ即チ一方ヨリ他ノ一方ヘ物品ノ所有權ヲ移轉スルモノナレハ之ヲ賣買ト謂テ可ナルコト固ヨリ一點ノ疑ヲ容レズト雖モ極端ノ事例ヲ舉示シテ之カ反對ヲ試ミルモノアリ即チ前第四說ノ末ニ掲ケシ例ノ如キ是レナリ然レトモ代言人カ依頼人ノ爲メニ自ラ用紙ヲ出シテ之ニ訴狀ヲ認ムル如キ又ハ畫工カ自己ノ用紙ヲ供給シテ圖畫ヲ作ルカ如キ場合ニ於テハ其ノ用紙ノ所有權ヲ移轉スルモノニ相違ナキモ契約者雙方ノ意思ニ於テハ固ヨリ紙片ノ如キ些々タル物品ハ契約ノ際其ノ思慮ニ上ラサルモノナルノミナラス法律ハ細事ヲ顧ミサルノ原則ヨリ論スルモ右二場合ニ於テハ勿論賣買ノ契約ニアラスシテ賃仕事ノ契約ナリトス又器械其ノ他ノ物品ヲ供給シテ買主ノ不動産ニ附着セシムル契約ナルトキハ不動産ノ改良ヲ目的トセルモノニシテ物品ノ賣買ニ非ス故ニ勞力及之ニ附屬セル材料ヲ引渡セル賃錢請求ノ契約アリシモノト爲ス

又競賣ノ場合ハ詐欺條例ノ範圍内ニ入ルコトニ決定セリ  
以上ノ講述ヲ以テ物品賣買ナル字ノ意義ハ畧ホ明了ナリト信スルナリ

### 第二章 物品

詐欺條例第十七節中ニ所謂物品ナルモノハ有形動産ヲ指スモノニシテ彼ノ無形動産例ハハ會社ノ株券公債證書地券證書等ノ如キ無形ノ財産及權利ハ全ク詐欺條例第十七節ニ關係ヲ有セス又彼ノ不動産ニ附着セル物件ノ賣買ノ如キモ亦之ト同一ナリ蓋シ英國ニ於テハ不動産ニ附着セル物ハ之ヲ不動産ノ一部分トナスノ原則ニ據ルナリ

物品ニ關シテハ詐欺條例中第四節ヲ知悉スルノ要アリ今左ニ之ヲ掲ケン即チ第四節ノ規定ニ曰ク左ノ場合ニ於テハ書面ヲ以テ約定スルニアラサレハ其ノ約定無効ナリト

土地保有財産(Tenement)及相續産(Hereditament)及是等ノ不動産ヨリ生スル利益ノ賣買其ノ他ノ約定

借土地保有財産及相續産ノ何物タルヤハ之ヲ動産法ノ講義ニ譲リ茲ニ之ヲ説明セス若シ夫レ物品ノ賣買ナレハ第十七節ニ關スルモノナレトモ之ニ反シテ不動産ノ利益ヲ讓渡ストキハ第四節ノ支配ヲ受ケサルヘカラス加フルニシヨウシ第三世第五十年ニ發布サレシ印紙條例ニ據レハ物品賣買ノ契約ニ關シテハ印紙稅ヲ免スルヲ以テ其ノ第四節ニ入ルカ若シハ第十七節ニ入ルカヲ定ムルコト必要ナリトス

然リ而シテ土地ニ附着セル物品賣買ノ契約ヲ爲セルニ當リ其ノ第四節ヲ適用スヘキカ又ハ第十七節ノ範圍内ニアルカヲ區別スルニハ古來ノ判決例ハ區々一ナラサリシカ今日ニ至テハ左ノ二原則ニ由テ之ヲ區別スルコトナレリ  
第一 結約ノ當時ハ土地ニ附着スルモ之ヲ買主ニ引渡ス前ニ之ヲ土地ヨリ分離シテ物品ト變セシムル契約ナルトキハ即チ第十七節ノ支配ニ屬スルモノナリ

第二 契約ヲ爲セシ當時尙ホ土地ニ附着シ未タ之ヲ土地ヨリ分離セサル以前ニ所有權ヲ移轉スル場合ニハ二種ノ區別アリテ甲ノ場合ハ物品賣買ノ

### 賣買法

契約コシテ第十七節コ入り乙ハ不動産ノ利益賣買ニシテ第四節コ入ル

モノトス

甲 年々耕作人ノ勞力ヲ加ヘテ生殖スル農産物(Emblemen)ハ動産コシテ第十

七節コ入ルモノトス

乙 人ノ勞力ヲ費サズ自然ニ生殖スル植物ハ不動産コシテ第四節コ關スル

モノナリ

又作物中コハ一ケ年種ヲ播クトキハ二三年モ繼續シテ其ノ收穫ヲ得ルモノアリ此ノ如キハ最初一年間ノ收穫ハ人ノ勞力ニ酬ユル爲メ之ヲ動産ナリトスレトモ二年三年後ノ收穫ハ不動産ナリトス

### 第三章 代價

詐欺條例コハ十「ポンド」以上ノ代價トアリ而シテ一品毎ノ代價ハ十「ポンド」以下ナルモ數種ノ物品ヲ一時ニ取引シ其ノ總計十「ポンド」以上ナルトキハ即チ詐欺條例ノ範圍内トス

競賣ノ場合ニ於テ數度ニ數個ノ取引ヲ爲シタルトキハ設令其ノ總高ハ十磅以上ノ代價トナルモ第十七節コ入ラサルモノトス  
契約ノ當時其ノ物品ノ代價果シテ十磅以上ナルヤ否ヤ豫定シ難キモ結局十磅以上ト決定スルトキハ即チ第十七節中ニ包含サレ、モノトス

### 第四章 承領及請取

#### 第一 承領

詐欺條例ノ文面上ヨリ解釋ヲ下ストキハ買主ハ賣買ノ目的物品ヲ承領シ且其ノ物品ノ一部ヲ實際ニ請取ルコトヲ必要トスルヲ以テ若シ此ノ二者中其ノ一ヲ缺クトキハ即チ賣買契約ハ有効ナラサルモノトス而シテ買主コシテ契約履行ノ爲メニ物品ヲ請取ラサルコトヲ自家擅着ノ所爲ナク主張スル間ハ買主ハ物品ヲ承領セサルモノナリ例ヘハ帽子ノ賣買ニ於テ買主ハ其ノ帽子ヲ請取ルモ其ノ賣買契約ヲ履行スル爲メニ請取ルモノニアラサルヲ主張シ其ノ所爲自

家擅着スルコトアラスハ則チ買主ハ其ノ帽子ヲ承領セルモノコアラス然リ而シテ買主カ物品ヲ承領セサルハ果シテ至當ノ根據トスル理由アルヤ否ヤハ更ニ問フ所コアラス故ニ買主ハ契約ニ從テ物品ヲ承領スヘキモノナルヤ否ヲ確カメシヨリハ寧ロ買主ハ果シテ物品ヲ承領セルヤ否ヲ研究スルヲ要ス何トナレハ詐欺條例ニ從テ有効ノ契約ヲ成立セシメンコハ物品承領ノ事實アルヲ要スルモノニシテ若シ承領ナクハ設令其ノ承領ナキハ至當ノ理由ニ據ラサルニモセヨ固ヨリ其ノ契約タル詐欺條例ニ背戾スルモノナレハ以テ有効ノ契約ト爲スニ足ラサレハナリ左レハ買主ノ承領ノ有無ヲ問フヘキモ其ノ承領セサルハ至當ノ理由アルヤ否ヤハ之ヲ研究スルヲ要セス承領ノ有無ハ主トシテ買主ノ意思如何ニ因ルヘシト雖モ人ノ意思ハ無形的ナルヲ以テ意思ヲ探究スルハ至難ノコトトス故ニ外形ニ發表セル人ノ行爲ヨリ推測シテ其ノ承領ノ有無ヲ求ムルヨリ外ナシ

物品一部ノ請取トハ即チ買主カ物品ノ一部ヲ占有スルヲ云フ賣主ハ物品一部ノ管督權ヲ買主ニ與ヘ買主之ニ應シテ物品ヲ請取リシトキハ是レ買主ハ現實

物品ノ一部ヲ請取リシモノナリ

請取ハ一般ノ場合ニ於テハ概チ承領ノ證據タルモ本來承領ト請取トハ其ノ性質ヲ異ニスルヲ以テ之ヲ混同スヘカラス故ニ買主物品ヲ請取リシ直チ之ヲ承領セリト云フヘカラス又運送會社ニ托シテ物品ヲ送達スヘキコトヲ買主ヨリ賣主ニ命シタル場合ニ於テハ買主ハ唯其ノ物品ヲ自己ノ代理者タル運送會社ノ請取リシノミニテ自ラ之ヲ請取リシモノコアラサレハ果シテ承領スルヤ否ヤハ物品到着ノ後ニアラサレハ知ルヘカラス運送會社ハ之ヲ請取ル爲メノ代理人ニシテ之ヲ承領スル爲メノ代理人コアラス故ニ此ノ場合ニハ買主ノ請取アリトハ云フヲ得ヘキモ未ダ以テ承領アリトハ謂フヘカラス

物品ノ一部ヲ見本兼現品ノ一部トシテ請取リシトキハ現品全部ノ承領アリシモノニ非ス蓋シ此ノ場合ハ買主ハ契約ヲ履行スル爲メニ請取ラサリシコトヲ主張シテ其ノ物品ヲ拒絕スルコトヲ得ヘケレハ其ノ承領ナキハ固ヨリ怪ムニ足ラス

之ヲ要スルニ運送會社及船長カ買主ノ爲メニ物品ヲ請取リシトキハ即チ委託

法ノ原則ニ據リ船長及運送會社ハ買人ノ代理トシテ請取リシモノナレハ買主  
ハ物品ヲ請取リシコ相違ナシ然レトモ船長及運送會社ナルモノハ元來物品ヲ  
請取ルノミノ代理人ニシテ物品ヲ承領スル權力ナキモノナレハ賣主ヨリ是等  
ニ對シテ物品ヲ引渡セルモ固ヨリ買主ノ承領アルモノト爲スヘカラス今此ノ  
規則ニ關シテ重ナル判決例ヲ指示スル所アラソ

「フィリップス」對「プリストル」ノ事件ノ事實ハ競賣ノ場合ニ於テ買主一ノ寶玉ヲ買ヒ  
少時之ヲ吟味セル後見込違ナリシ迎之ヲ競賣人ニ返戻セリ判決ニ曰ク原告ハ  
被告ニ對シテ占有權ヲ與ヘン爲メニ物品ヲ引渡セルコアラソ又被告ハ其ノ所  
有主トシテ物品ノ占有ヲ得ルノ意思ヲ以テ請取ラサリシ故被告ハ未ダ詐欺條  
例ニ所謂承領ヲナセシニアラソト

「ファストル」對「フラムプトン」ノ事件ニテハ賣人ノ引渡セル砂糖未ダ運送會社ニ留  
置セルトキ買主ハ自ラ運送會社ニ赴キ該砂糖ノ中ヨリ其ノ幾部ヲ見本トシテ  
携ヘ歸レリ此ノ所爲ハ詐欺條例ニ十分ナル承領アリトノ判決アリタリ

「ギリアット」對「ロバリス」ノ事件ニテ被告ハ原告ト小麥百俵ノ賣買契約ヲ爲シ且小

麥ノ性質品位等ヲモ豫定シ置ケリ而シテ原告ハ小麥ノ三俵ヲ引渡シ被告ハ其  
ノ雇人ヲシテ之ヲ請取ラシメタルニ該小麥ハ契約通リノ品物コアラサリシモ  
被告ハ之ヲ原告ニ返戻セス自ラ之ヲ消費セリ而シテ被告ノ言ニ曰ク此ノ三俵  
ノ小麥ハ賣買契約ニ戻リシ品物ナルカ故ニ余ハ之ヲ百俵ノ賣買契約ニ從テ請  
取リシコアラソ別ニ此ノ三俵ノ代價ヲ支拂フ暗黙ノ契約ニ從テ消費セルモノ  
ニシテ百俵中ノ一部ヲ承領シテ請取リシニ非スト然レトモ裁判所ハ之ヲ不可  
トシテ被告カ三俵ノ小麥ヲ消費セル所爲ハ即チ三俵ノ小麥ヲ以テ百俵ノ一部  
トシテ承領且請取リシモノナリト判決セリ

夫レ賣買物品ノ承領ハ必スシモ明白ナル所爲ノミナラス時トシテハ法律ノ推  
測ヨリ認ムルコトアリ而シテ買主ノ所爲ヲ承領ト見做スヘキヤ否ヤハ陪審官  
ノ職權内ニ存ス今買主ガ推測上ノ承領アリシモノト認メラル、著シキ例ハ即  
チ買主カ物品ニ對シテ口頭契約ヲ爲シタル後物品ノ所有主コアラサレハ爲シ  
得ヘカラサルコトヲ爲セルトキ換言スレハ則チ物品ノ所有者コアラサレハ法  
律上罰セラル、カ如キコトヲ買主自ラ爲セルトキハ陪審官ハ十分ナル承領ア

リシモノト見做ス

又買主カ賣買物品ヲ未タ受取ラサルトキ契約物ノ一部ヲ第三者ニ轉賣セル場  
合或ハ馬ノ賣買ヲ爲シ尙ホ賣主ノ底ニ在ルトキ買主ハ之ヲ第三者ニ轉賣セ  
ト欲シテ第二ノ買主ヲ第一ノ賣主ノ底ニ導キ賣買ノ相談ヲナセルトキノ如キ  
ハ十分ナル承領アリシモノトス

〔ケント〕對ハスキスソノノ訴件ニテハ買主カ賣主ニ對シ或ル性質ヲ有スル海綿  
ヲ送達センコトノ注文ヲ爲セリ賣主ハ之ニ應シテ海綿ヲ送達セシモ其ノ注文  
ノ品質ニ相違セリトテ買主ハ之ヲ賣主ニ差戻セリ此ノ場合ニテハ十分ナル請  
取ノ所爲アルモ承領ナシト判決セリ

推測上ノ承領ハ必スシモ物品自身ニ對セサルモ亦荷積證書ニ對シテモ成立ス  
ルヲ得荷積證書トハ船長ヨリ荷物送主ニ對スル荷物ノ請取證ニシテ此ノ證書  
ヲ賣買スレハ物品ノ所有權ヲ移轉スルノ効力アルモノナリ尙ホ其ノ詳細ハ之  
ヲ契約法ニ讓ル此ノ點ニ關シテ英法ニ有名ナル判決例アリ即チモルトン對テ  
イベットノ訴件是レナリ其ノ事實ハ原被告ノ間ニ小麥五十俵ノ賣買契約ヲ爲シ

被告即チ買主ハ通運會社ナシテ其ノ物品ヲ請取ラシメ且或ル場所ニマテ運搬  
センコトヲ托セリ而シテ買主ハ契約ノ翌日物品未タ到着セサルトキ該小麥ヲ  
第三者ニ轉賣セリ但シ此ノ轉賣ノ際ニ用ヒシ見本ハ最初賣主ノ用ヒシ見本ト  
同一物ナリシト云フ然ルニ第二ノ買主ハ現品ノ見本ニ同シカラサルヲ以テ第  
二ノ賣主ニ差戻シ來レリ被告即チ第二ノ賣主ハ原告ノ見本ヲ信シテ直チニ第  
三者ニ賣渡セルモノナリシヲ以テ今第三者ヨリノ差戻ニ遇ヒ一驚ヲ喫シ直チ  
ニ被告ヨリ原告ニ對シテ見本ト現品ト同一ナラサルヲ以テ該小麥ヲ差戻スル  
トノ通知ヲ爲セリ依テ原告ハ被告ニ掛リ小麥ノ代價ヲ請求シ裁判所ニテハ遂  
ニ原告ノ勝訴トセリ判事ロールド、キャンベル氏判決ノ理由ヲ述ヘテ曰ク夫レ承  
領ナルモノハ少ナクモ物品ヲ實際ニ請取ル以前カ若クハ少ナクモ之ト同  
時ナラサルヘカラスシテ實際物品ヲ請取リ之ヲ吟味シタル後ニスヘキモノニ  
アラス固ヨリ詐欺條例ニ從テ物品ノ一部ヲ承領シ且請取ルトキハ完全ノ契約  
成立スルナリ然レトモ若シ見本並ニ物品ノ一部トシテ引渡セル物品ト其ノ現  
品ノ殘部ト相違スルトキハ買主ハ其ノ相違ニ對シテ法律上ノ救濟ヲ請求スル

ヲ得ヘキハ是レ契約成立後ノ救済權ナルヲ以テ物品ノ一部ヲ承領シ及之ヲ請取ルトキハ其ノ契約ノ成立ハ十分ナルモノトス然レトモ這ハ契約ヲ完結セシムルモノニアラス故ニ賣買ノ成立ニ要スル承領ト契約履行ノ完結ニ於ケル承領トハ其ノ間ニ大ニ差異アルモノトス換言スレハ詐欺條例第十七節ニ所謂物品ノ一部ヲ承領シ及受取ルトキハ契約ハ十分ニ成立スヘキモ此ノ場合ニ要スル承領アリシトテ契約ノ履行ヲ完結セシムルモノニアラス

前陳契約ノ成立ト契約ノ完結トノ問題ハ宜シク注意ヲ要スヘキモノトス今此ノ場合ニ關シテ左ノ二問ヲ提起ス

第一 契約成立ニ關スルコト

第二 成立セル契約ニ從テ履行セシヤ否ヤ

夫レ契約成立ノ有無ニ關シテハ詐欺條例第十七節ニ據リ物品ノ一部ヲ承領シテ請取ルトキハ十分ナリ而シテ若シ物品ノ殘部契約ニ違背セルトキハ買主ハ之ヲ拒絕スルコトヲ得ルハ勿論ナリト雖モ是レ決シテ賣買契約ノ成立セサルカ故ニアラス契約ハ固ヨリ十分成立スルモ之カ賣主ナルモノニ於テ十分ノ履

行ヲ爲サ、ルカ故ナリ故ニ一ハ契約ノ成立ニ關シ一ハ契約ノ完結ニ關ス

「モルトン」對「テイベット」ノ訴件ニ判官ロールド、キャンベル氏ノ言ニ曰ク抑買主ハ賣主ヨリ運送會社ニ引渡セル小麥ハ契約ニ違背セリトテ之ヲ拒絕スルヲ得ルトモ再ヒ之ヲ第三者ニ轉賣セル所爲ヨリ考察スルトキハ買主ハ即チ承領及請取ヲナシタルモノト見做スコトヲ得ヘキモノナリト此ノ場合ニ於テ被告人カ其ノ賣買物ヲ請取リシハ其ノ代理トシテ運送者カ之ヲ請取リシヲ以テ明カナリト雖モ果シテ物品ヲ承領セルヤ否ヤノ證據ハ即チ買主カ未ダ其ノ吟味ヲモ爲サスシテ直チニ之ヲ第三者ニ轉賣セルテフ所爲ノミニ過キス然レトモ裁判所ハ此ノ所爲ノミニ十分ノ承領アルモノト見做セリ語ヲ換ヘテ之ヲ云ヘハ被告人ノ所爲ハ原告人即チ賣主カ該物品ニ對スル所有權ト相而立スルヲ得サル所爲ナリ何トナレハ原告人ニ所有權アルトキハ買人ハ之ヲ轉賣スルヲ得ス若シ之ヲ轉賣スルトキハ賣主ノ所有權ト相而立スヘカラサレハナリ斯ク買主ニシテ賣主ノ所有權ト相立スルヲ得サル所爲ヲナシタルカ故ニ陪審官チシテ買主ハ承領及請取アリシモノト認メシムルニ至レリ而シテ此ノ判決ノ趣旨ハ

「クサンスベンチ」裁判部ニ於テモ之ヲ認メタルモ獨リ「エキスチエツカー」裁判部ニ於テハ稍ヤ之コ異ナル裁判アリタリ其ノ重ナルモノハ即チ「ハント」對「ヒト」ノ訴件是レナリ其ノ事實ハ原告人ハ被告人ヨリ獸骨ノ注文ヲ受ク被告人ノ命シタル棧橋會社ニ之ヲ送達セリ而シテ該物品ノ尙ホ原告ノ倉庫内コアルヤ被告ハ原告ノ倉庫ニ至リ物品ノ調査ヲ爲シ其ノ下等ノ物品ハ之ヲ除去シテ其ノ殘ノ優等品ノミヲ被告ノ指定セル棧橋會社ニ送達スヘキコトヲ原告ニ通知セリ然ルニ被告ハ棧橋會社ニ至リ原告ヨリ送達セル骨ヲ檢セシニ劣等品ヲ混同セシヲ以テ之ヲ拒絕セリ此ノ場合ニ於テ被告人ノ所爲ハ果シテ承領ナルヤ否ヤト云フニ「エキスチエツカー」裁判所ニ於テハ全ク承領ナキモノト判決セリ其ノ理由ニ曰ク初メ被告人カ原告人ノ倉庫ニ至リ骨ヲ調査セルトキハ隨分下等ノ物品混合セルヲ以テ下等ノ物品ヲ分離スルニアラサレハ之ヲ請取サルコトヲ明言セリ然ルニ今此ノ場合ニ於テハ被告人ハ下等ノ骨ヲ分離セル後ハ之ヲ實見セシコトナシ而シテ被告人カ承領セルヤ否ヤ疑ハシキ點ハ唯棧橋會社カ物品ヲ請取リシ事實ノミニ過キス然レトモ是ヲ以テ承領アリトノ充分ナル證據ト

爲スコ足ラス何トナレハ棧橋會社ハ物品ヲ請取ルコトヲ得ルモ之ヲ承領スルノ權力ヲ有セサレハナリ而シテ之ヲ判決スルニ當リ判事マルチン氏曰ク詐欺條例第十七節ノ承領ニ關シテハ買主ハ物品ニ對シテ承領並ニ請取ルヘキヤ否ヤヲ決スル爲メニ十分ナル判斷ヲ下スノ機會ヲ有セサルヘカラス若シ之ナクレハ唯運送會社ニ引渡スノミヲ以テハ承領セルモノト爲スヘカラスト此ノ主義ハ「モルトン」對「テイベツト」ノ訴件ニ反スルモノニシテ買主ハ現ニ物品ヲ見サレハ十分ノ承領及請取ナキモノトス然レトモ彼ノ「モルトン」對「テイベツト」ノ訴件ニ據レハ買主ハ物品ヲ見サルモ十分ノ承領並ニ請取アルモノトス換言スレハ實際物品ヲ吟味シテ判斷ヲ下ス場合ナキモ賣買物件ニ對シテ所有者ト兩立スヘカラスカ如キ所爲ヲ爲シタルトキハ陪審官ハ之ヲ以テ買主ニ承領並ニ請取アリシト認ムヘンマルチン判事又曰ク詐欺條例第十七節ノ承領ハ買主カ物品ヲ拒絕スル權利ヲ行ヒシ後カ又ハ實際之ヲ行ハサルモ之ヲ行フヘキ機會アリシ場合ニアラスンハ承領成立セスト此ノ如ク承領ノ點ニ關シテハ「クサンスベンチ」裁判所ト「エキスチエツカー」裁判所



トハ各其ノ見解ヲ異ニスルモ其ノ後一千八百七十八年ニ至リ「キップル」對「ガウ」ノ  
 訴件ニ於テ英國大審院ハ遂ニ「モルトン」對「テイベット」ノ判決ヲ認了スルニ至レリ  
 其ノ事實ノ要領ハ原告間ニ口頭ヲ以テ或ル性質ヲ有シ且見本ト同一ナル大  
 麥ノ賣買ヲ約定セリ原告人ハ被告人ノ不在ノ間ニ物品ヲ引渡セルニ被告人ノ  
 雇人ハ之ヲ吟味セル後其ノ見本ト同一ナラサルヲ發見セシモ尙ホ之ヲ請取リ  
 置キ見本違ナル旨ヲ記シタル請取ヲ渡シ置ケルニ被告人ハ歸宅ノ後自ラ物品  
 ノ吟味ヲ遂ケタルコト見本ト異ナルヲ以テ之ヲ承領スルコトヲ拒絕セリ依テ原  
 告人ハ物品ノ代價ヲ請求セルニ裁判所ハ彼ノ「モルトン」對「テイベット」ノ訴件ヲ認  
 メ被告人ニ於テ十分ノ承領アリシモノトス  
 前述セル如ク運送者又ハ棧橋會社カ物品ヲ請取ルハ唯買主ノ命ニ從テ物品ノ  
 請取ヲ爲スニ過キスシテ物品ヲ承領スルノ權ナシトス  
 買主カ自己ノ注文ニ由テ賣主ヨリ送達セシ物品ヲ拒絕シナガテ其ノ通知ヲ爲  
 サル場合ニ於テハ果シテ推測上ノ承領成立スルヤ否ヤハ確定ナラス而シテ  
 判決例ニ據テ之ヲ考フルニ買主カ物品拒絕ノ通知ノ猶豫ハ全ク程度ノ論ニシ

テ不相當ナル長時日ノ猶豫ハ或ハ承領ノ證據トナルヘキモ儘々タル時日間其  
 ノ通知ノ延引セルトテ之ヲ以テ推測上ノ承領トナスヘカラス然レトモ是レ固  
 ヨリ一ノ推測證ニ過キサレハ之カ反對ノ證據ヲ提出シテ之ヲ打毀スルコトヲ  
 得ルナリ

買主ニ於テ其ノ買ヒタル物品ニ自己ノ名稱ヲ記セシメタルトキ若シ其ノ賣買  
 契約ノ箇條ニシテ十分ニ結了セル場合ナルトキハ之ヲ以テ物品ヲ承領セルモ  
 ノトス然レトモ個ハ唯承領セルニ過キササルヲ以テ其ノ物品ヲ請取リタルモノ  
 トセス故コ物品尙ホ賣主ノ倉庫内ニ存在スルトキ買主其ノ物品ニ自己ノ名稱  
 ヲ記スルモ未ダ物品ヲ請取ラサルモノナルヲ以テ第十七節ニ謂ヘル有効ノ契  
 約ニアラス

第十七節ニ從テ物品ノ一部ヲ承領シテ請取リタルトキハ設令其ノ殘部ハ未ダ  
 成立セサルカ若クハ他ヨリ買入レテ後始メテ成立スル場合ニテモ全部ニ對ス  
 ル契約ハ有効ナリトス例ヘハ原告間ニ通常ノ鍛鐵ト及鋼鐵トノ賣買契約ヲ  
 爲セシ場合ニ賣主ハ通常ノ鐵ヲ引渡シ買主之ヲ承領セリ此ノ場合ニハ鋼鐵及

鍛鐵全部ニ對シテ有効ナル承領アリシヤ否ヤト云フニ裁判官ノ言ニ據レハ其  
 ノ一部分ヲ承領スレハ全部ノ契約ヲ有効トスト  
 又口頭契約ヲ以テ格段ノ事件發生スルトキハ契約代價ヲ以テ賣買物品ヲ再ヒ  
 賣主ニ買戻ストノ契約ヲ爲セル場合ニ買主最初ノ契約ニ從テ承領スルトキハ  
 第一ノ契約及第二ノ買戻契約ノ全部ニ對スル十分ナル承領トナル此ノ故ニ愈  
 買戻ノ際ニ當テ買主ハ最初ノ契約ニハ承領アルモ第二ノ買戻契約ノ場合ニハ  
 承領ナキヲ以テ書面ヲ用ヒサルヘカラスト主張スルモ是レ不當ノ理由ニシテ  
 固ヨリ採ルコ足ラサルナリ  
 物品ノ承領ト請取トハ賣買契約成立ノ一ノ證據ニ過キスニテ畢竟是レ詐欺ヲ  
 防カン爲メニ設ケシモノナリ斯ク承領及請取アリシトキハ契約成立ノ證據ト  
 認ムルカ故ニ縱令契約ノ他ノ條項ニ關シテ對手間ニ紛議アルモ契約ノ成立ニ  
 關スルコトナシ而シテ此ノ承領及請取ノ有無ヲ決スルハ是レ事實上ノ問題ト  
 均シシ陪審官ノ判決スル所ナリ  
 物品ノ一部分ヲ承領シテ請取リタル後ニモ他ノ點ニ關シテ議論起リントキ例

一ハ代價ノ支拂ニ關シ或ハ現金拂ナルヤ或ハ信用拂ナルヤ等ノ議論生スル  
 トモ契約ノ成立ニ毫モ關係スル所ナレ何トナレハ第十七節ニ從テ既ニ契約成  
 立スルヲ以テナリ  
 而シテ設令買主ハ承領セルモ一方ノ對手タル賣主ヨリ口頭契約ヲ拒ミテ破約  
 セルトキハ買主一人ノ承領コトハ十分ナラサルナリ「テローロ」對「ウエーキフヒール  
 ド」ノ訴件ニ據レハ物品所有主ト借地人トノ間ニ口頭ヲ以テ契約シテ借地期限  
 内ハ或ル物品ヲ土地内ニ留置シ借地期限ヲ經過シタル後該物品ヲ借地人ニ賣  
 渡スル借地人ハ代價ヲ拂フタル後ニアラサレハ之ヲ引取ルヲ得サルヘシト  
 ノ約束ヲ結ヘリ而シテ期限經過シタル後買主ヨリ代價ヲ拂ハントシタルトモ  
 地主ハ物品ヲ引渡サス依テ買主ハ物品取戻ノ訴ヲ爲セリ判決ニ曰ク此ノ場合  
 ニテハ賣主カ買主ノ物品ヲ承領シテ請取ル以前ニ賣主ニ於テ結約ヲ拒絕セル  
 ヲ以テ承領及請取有ル能ハスト

第二 請取

賣買法

請取ハ如何ナル場合ニ成立スルカタ決定セシムハ先ツ賣買契約ノ當時ニ於テ賣買物品ノ何人ニ存スルカタ講究スルヲ要ス而シテ賣買ノ當時物品占有ノ情態ニハ左ノ如キ三種ノ區別アリ

- 第一 賣人ノ被托人又ハ代理人タル買人ノ占有セシ場合
- 第二 賣人ノ被托人又ハ代理人トシテ或ハ然ラズシテ第三者占有スル場合
- 第三 賣人自ラ占有スル場合

今ヨリ順次以上三項ノ場合ニ就キ説明スル所アルヘシ

第一 賣買契約ノ當時其ノ物品既ニ買人ノ占有ニ屬スル場合ニ於テハ現實ノ請取ヲ證明スルコト頗フル困難ナリ然レトモ買人コ於テ賣人ノ被托人若シハ代理人タルノ資格ヲ變セシ所爲アリシトノ證明ヲ爲ストキハ口頭ヲ以テ現實ノ請取アリシコトヲ證明スルヲ得ヘシ而シテ買人ノ所爲ハ賣買契約以前ノ資格ヲ變シタルモノナルヤ否ヤハ是レ事實ノ問題ニ屬シ陪審官ノ判定スル所ナリ此ノ點ニ關スル判決例ハ「エダマン對ダットスヒールド」ノ訴件ニシテ其ノ事實ノ要領ハ買主ハ賣主ノ代理人トシテ賣買物品ヲ占有シ居タルニ物品仕送帳ノ送付

コ由テ原告ヨリ被告ニ該物品ノ賣買ヲ爲セリ此ノ事實ノミヲ以テ果シテ條例ノ所謂請取成立スルヤ否ヤノ議論生セシニ有名ナル代理人クレー氏ハ熱心ニ之ヲ論シテ曰ク條例ノ文面上ニ於テハ實際請取云々トアリ然ルニ今本件ノ事實ニ據レハ買主ハ賣買以前ヨリ物品ノ占有ヲ爲スモノナルヲ以テ之ヲ實際ノ請取アリシト云ヒ難シ左レハ條例ニ示セル他ノ要素ヲ充セハ兎ニ角然ラサル以上ハ詐欺條例ニ由テノ賣買コ非スト然ルニ判事ノ裁決スル理由ニ曰ク買主ハ賣買前ヨリ物品ノ占有ヲ爲スト否トヲ論セス其ノ所爲ニシテ自己舊來ノ資格ヲ變スルコトアルトキハ實際請取アリシト認ムルコトヲ得ヘシト

第二 賣買契約ノ當時第三者ノ賣買物品ヲ占有スル場合ハ分テ之ヲ二トス

(甲) 第三者賣主ノ被托人又ハ代理人トシテ占有スル場合

此ノ場合ニ於テハ賣主買主及第三者ノ同意ヲ以テ是レマテ賣主ノ代理人タル第三者ノ資格ヲ變シテ買主ノ代理人トシテ其ノ賣買物ヲ占有スルトキハ即チ買主ノ現實ノ請取アリタルモノトス抑右ノ場合ニ於テ最初第三者ハ賣主ノ代理人トシテ占有セルモノナレハ法律上其ノ三者ノ占有ハ即チ賣主自身ノ占有

ト推測ス而シテ第三者カ賣主ノ代理人タルハ固ヨリ其ノ承諾ニ出ツルモノナルモ買主ノ代理人タラシメシコハ更ニ其ノ承諾ヲ要セサルヘカラス「ベントール」對「バーン」ノ訴件ニテハ賣主物品ヲ倉庫會社ニ占有セシメタル場合ニ於テ賣主引渡命令書ヲ買主ニ交付シ之ヲ倉庫會社ニ送達スヘシト云ヒタルニ買主ハ未タ該書ヲ倉庫會社ニ引渡サ、ル場合ニ於テハ買主ノ請取成立スルヤ否ヤト云フニ該書ニシテ買主ニ存シ未タ倉庫會社ニ届カサル以上ハ倉庫會社ハ其ノ命令書ヲ承知セサルヲ以テ買主ノ請取アリシモノト見做スコトヲ得スト而シテ茲ニ一ノ注意ヲ要スヘキハ即チ倉庫會社ノ規則ニテ倉庫内ノ物品ヲ引渡スヘキ命令アルトキハ之ヲ拒ムヲ得ストアルヲ以テ引渡命令書ヲ會社ニ差出スト否トニ拘ラス會社ハ之ヲ承諾セルモノト見做スヘシトノ議論ヲ爲スモノアレトモ這ハ其ノ當ヲ得タルモノニ非ス抑倉庫會社ハ引渡命令書ニヨリ其ノ物品ヲ引渡スノ義務アルニセヨ事實之ヲ拒絕スル以上ハ買主ノ請取成立セサルヘシ故ニ其ノ會社ノ拒絕セルハ不當ノ所爲ナリトノ點ヨリ起訴スルハ格別實際會社ノ拒絕スルカラニハ固ヨリ買主ノ請取アルモノニアラス

(乙) 賣主ノ被托人又ハ代理人ニアラサル第三者ノ占有内ニ存スル場合此ノ場合ハ第三者ノ承諾ヲ要セス隨意ニ買主ヲシテ處分セシムルモノナレハ好シ其ノ物品ハ第三者ノ占有内ニ存スルモ買主ノ請取ト見做スモノナリ例ヘハ甲者材木ヲ乙者ヨリ買ヒ之ヲ伐倒シタルマ、未タ乙者ノ地ヨリ引取ラサル以前ニ之ヲ丙者ニ賣渡セル場合ニ於テハ乙者ハ甲者ノ被托人若クハ代理人ニアラサルヲ以テ丙者ハ乙者ノ承諾ヲ要セス甲者其ノ監督ヲ丙者ニ引渡シタル事實アラハ丙者ハ其ノ材木ヲ請取リタルモノトス米國ニテハ買主ニ於テ現ニ物品ヲ占有シ賣主ハ其ノ物品ニ對シ留置權ヲ失フニ非サレハ條例上ノ請取ト爲サス

第三 賣買契約ノ當時ニ於テ賣主其ノ物品ヲ占有スルハ是レ普通ノ賣買ニ於ケル情態ナリ此ノ如キ場合ニ於テモ猶ホ買主ノ現實請取ノ有無ヲ決定スルハ甚タ困難ナリトス但シ買主カ物品ヲ自ラ占有スルトキハ現實ノ受取アリタルコト固ヨリ論ナカルヘシ而シテ買主ニシテ現實其ノ物品ヲ請取リタルトキハ假令其ノ全部ニアラスシテ或ル一部ナルモ尙ホ且詐欺條例ノ所謂十分ナル請

取アリタルモノトス茲ニ注意ヲ要スルハ詐欺條例ニ所謂有効ノ契約ナルモノ  
 ハ契約ノ成立ニ關シ其ノ履行ニ關スルモノニ非ス故ニ物品ノ一部ヲ請取ルモ  
 尙ホ有効ノ契約成立スト雖モ素ト是レ契約ノ履行ニ關スルモノニアラサルヲ  
 以テ若シ物品ノ一部ヲ請取リ其殘部ノ契約ニ背戻スル物品ナルトキハ即チ是  
 レ契約履行ヲ完全ナラシメサルモノト謂フヘシ之ヲ要スルニ買主自ラ買主ヨ  
 リ物品ヲ請取ルトキハ現實ノ請取ナルコト固ヨリ一點ノ疑ヲ容レズ  
 賣人ニ於テ買主ノ指命シタル運業者ニ物品ヲ引渡セル場合ハ法律上其ノ運業  
 者ヲ以テ賣主ノ代理人トセス買主ノ代理人トシテ買主ノ爲メニ物品ヲ請取ル  
 モノト見做ス是故ニ物品ヲ運業者ニ引渡セルトキハ現實買主ノ請取アリタル  
 モノトス然レトモ運業者ハ買主ノ爲メニ請取ルコトヲ得レトモ承領スルノ權  
 ナキコトハ注意スヘキコトニツアル

又賣買契約ノ後其ノ物品尙ホ賣主ノ占有ニ屬スルモ賣主ニシテ契約以前ノ資  
 格ヲ變シ買主ノ代理人トシテ物品ヲ占有スルコトヲ承諾セルトキハ買主ノ請  
 取アリタルモノト見做スナリ(エルモア對ストーション事件)

又一ノ事件ニ於テ馬ノ賣買取引ノ完結シタル後買主ハ馬ヲ馴練セシムル爲メ  
 ニ賣主ノ占有内ニ置キタル場合ニ於テハ買主ハ現實馬ヲ請取リタルモノトス  
 是レ賣主ノ資格前後相變更セルモノナレハナリ

### 第五章 手付及内拂

アレイメント  
 ハイトベイメント

手付ト内拂トハ往々之ヲ同一視スルモノ勘カラスト雖モ其ノ性質相異ナルモ  
 ノトス即チ手付ハ賣買取引結了ノ證憑トシテ買主ヨリ賣主ニ對シ金錢若クハ  
 其ノ他ノ物品ヲ與フルモノニシテ之ヲ與フルハ賣買成立ノ以前又ハ之ト同時  
 ナラサルヘカラス而シテ内拂ハ賣買契約已ニ結了セルノ後代價ノ一部分ヲ仕  
 拂フモノナレハ此ノ二者ノ性質相異ナルヤ知ルヘシ而シテ手付金ヲ仕拂フト  
 キハ賣買物品ノ所有權ヲ移轉スルヤ否ヤハ他日賣買ノ結果ヲ論スルノ日ニ讓  
 ラン

手付若クハ内拂ヲ與ヘタルコトハ書面ニ限ラズ口頭ヲ以テ之ヲ證明スルコト  
 ナ得ヘシ

### 賣買法

手付ハ現ニ之ヲ買主ニ附與セサルヘカラス此ノ規則ヲ説明スルノ判決例ハ「ア  
 レンキンソツア」對「クレイトン」ノ訴件ニシテ其ノ事實ノ要領ヲ示サンニ買主ハ賣  
 主ノ掌上ヘ二十錢銀貨ヲ渡セル後直チニ之ヲ取戻セリ而シテ斯ク金錢ヲ渡ス  
 ノ擬チ爲ストキハ恰モ我カ國ニ於テ賣買結了ノ際拍手スルカ如ク一地方ノ習  
 慣ニテハ即チ賣買取引結了スルモノナリト云フ然ルニ判決ニ據レハ假令一地方  
 ノ習慣ニ於テハ斯ル所爲ヲ以テ賣買結了スヘキモノトナスヤ知ルヘカラス  
 ト雖モ苟モ實際上該金錢ハ之ヲ買主ヘ附與セサルモノナレハ未ダ以テ詐欺條  
 例ヲ充タスニ足ルヘキ手付トナラサルモノナリト

賣主ヨリ買主ニ對シテ負債アルトキ買主ハ之ヲ相殺シテ手付又ハ内拂ト爲サ  
 シニハ賣買契約ノ當時又ハ賣買後ニ締結シタル特別ノ契約ヲ以テスルヲ要ス  
 若シ此ノ相殺ノ契約ニシテ賣買契約ノ一部分トナリタルトキハ條例ニ所謂内  
 拂ニ非ス「ウーカ」對「ナッセ」ノ訴件ニ於テハ代價二十圓ナル物品賣買ノ契約ヲ  
 取結ヒ賣主ハ買主ニ對スル負債ノ金額五圓ヲ扣除シ殘金十五圓ニ對スル代價  
 ノ請求書ヲ買主ニ交付セリ而シテ此ノ差引勘定ヲ以テ所謂内拂トナスヘキヤ

否ヤノ議論生セシニ裁判官ノ判決ニ曰ク詐欺條例第十七節ニハ左ノ三條件ヲ  
 必要トス第一對手間口頭契約ヲ爲スコト第二買主ハ内拂又ハ手付ヲ附與スル  
 コト即チ是レナリ然ルニ内拂ニシテ若シ口頭契約ノ一部ヲ爲シタルトキハ此  
 ノ二要素ナク内拂ハ一ノ契約中ニ包含セラル、ヲ以テ差引勘定ヲ以テ内拂ト  
 爲スニハ少クトモ賣買ノ當時若クハ其ノ後ニ特別ノ契約ヲ以テスルヲ必要ト  
 ス

手付ハ元來羅馬法ニ由來スルモノナレハ今羅馬法ニ於ケル手付ノ性質ヲ概説  
 スヘシ羅馬法ニテハ手付ニ二種アリ第一ハ賣買契約成立前ニアル獨立ノ契約  
 ニシテ第二ハ賣買契約ニ附屬スルモノニシテ英國普通法ニ於ケル手付ト殆ト  
 同一ナリ第一種ノ手付ハ買主ヨリ金錢ヲ賣主ヘ附與シ置キ物品ヲ買フト否ト  
 ハ買主隨意ノ撰擇ニ任スルモノニシテ若シ賣買成立スルトキハ其ノ手付金ハ  
 之レヲ代價ヨリ差引クモ若シ又買主ニシテ買フコトヲ爲サ、ルトキハ其ノ手  
 付金ハ即チ賣主ノ爲メニ沒収セラル、モノトス之ニ反シテ賣主若シ破約スル  
 トキハ手付金ノ二倍ヲ買主ニ交付スヘキモノナリ我カ國ニ行ハル、手付ハ契

約ニ附屬セルモノナレトモ矢張契約前ニ在ル點ハ頗フル此ノ第一種ノ手付ニ似タリト云フヘシ第二種ノ手付ハ英國普通法ノ手付ト同シク必スシモ金錢ヲ要セス普通指環ヲ用ユルコトアリ而シテ一般ニ買主之ヲ渡シ以テ賣買結了ノ證憑ト爲シ或ハ代金ノ内拂トモ見做セリ斯ハ羅馬ノ古法ナルカシテチニアノ法典ニ據ルトキハ手付金ヲ抛テハ何時コテモ契約ヲ取消スコトヲ得ルト規定セリ

### 第六章 書面ヲ以テシタル覺書又ハ書附

本章ヲ講述スルニ當テハ稍枝葉ニ涉ルノ慊ナキニアラサルモ書面ニ認メタル契約ニ關スル證據法ノ原則ヲ説明セサルヘカラス抑詐欺條例第十七節ニ於テハ口頭契約ヲ有効ナラシメシメシハ其ノ契約ノ義務ヲ負フヘキ本人若シハ其ノ正當ニ委任シタル代理人ノ署名セル契約ノ覺書若シハ書附アルヲ要ス而シテ此ノ條例ハ毫モ普通法ノ證據ニ關スル規則ヲ變更セルモノニ非ス故ニ此ノ第十七節ヲ應用スルニハ證據法ノ原則ヲ念頭ニ浮ヘシムルヲ要ス

普通法ノ規定ニテハ書面ヲ以テ契約ヲ取結ヒタルトキハ口頭證ヲ以テ之ヲ増減變更スルヲ許サス是レ書面ヲ以テ契約セルノ目的タル後日ノ紛議爭論ヲ防禦センカ爲メナレハナリ然レトモ若シ法律又ハ商業上其ノ他特別ノ習慣アルトキハ口頭ヲ以テ特別ノ解釋ヲ下シ書面ノ意義ヲ増減變更スルヲ得ヘシ又普通法ニテハ契約ノ一部分ヲ書面ニ記載シ他ノ部分ヲ口頭ヲ以テスルモ之ヲ禁スルコトナシ例ヘハ家屋建築契約ノ場合ニ於テ種々ノ條件ヲ書面ニ認メ其ノ建築費ハ後日相談ノ上之ヲ決定スヘシト約スルモ毫モ習慣法ノ禁スル所ニアラス然リ而シテ契約ノ一部分ト雖モ書面ニ認メシ丈ハ口頭ヲ以テ之ヲ變更スルヲ許サ、ルニハ賣買ノ對手雙方ノ合意ヲ以テ認メタル書面ナルヲ要ス若シ夫レ然ラスシテ一方ノ隨意ニ之ヲ認メタルカ若クハ雙方ノ依頼アラサルニ第三者之ヲ記載シタル場合ナルトキハ其ノ條項ハ之ヲ契約ノ證據ト爲スヲ得ス然レトモ若シ契約者ノ一方ニシテ右ノ如キ第三者ノ作りタル書面ヲ確認シタルトキハ其ノ一方ニ對シテハ自認トシテ證據ノ効力ヲ生スルナリ又對手ノ一方ニ於テ自ラ其ノ契約ヲ書面ニ認メタルトキハ其ノモノニ對シテ自認トシテ

證據ト爲スヲ得ヘシ

「フィールド」對「エーツ」ノ訴件ニヨレハ詐欺條例ニテ書面ニ認ムルヲ要スル場合ニ對手雙方書面ヲ以テ契約シテ其ノ代價ノ仕拂期限ニ關シテハ毫モ記載スル所ナカリシ依テ其ノ支拂期限ニ就テ爭論ヲ生シタルニ被告ハ其ノ支拂期限ヲ二箇月ナリト述ヘタリ然ルニ詐欺條例第十七節ニ由テ認メタル書面ヲ解釋スルハ書面ニ關スル證據法ノ原則ニ憑ルヘキモノナルヲ以テ口頭ヲ以テ其ノ期限ノ如何ヲ證明スルヲ得スト判決セリ之ニ反シテ「ロケット」對「ニクソン」ノ訴件ニ於テハ書狀ヲ以テ物品ヲ注文シ物品ノ性質及代價等ハ面談ノ上之ヲ取極メントノ契約ナリシ此ノ場合ニ被告ハ口頭ヲ以テ其ノ支拂期限ノ六箇月ナルコトヲ證明セシニ裁判所ハ之ヲ採用セリト云フ夫レ此ノ如ク前訴件ニ於テハ口頭證ヲ採用セスシテ後訴件ニ於テハ之ヲ採用セシ所以ノモノハ前者ハ書面ヲ以テ契約セルモノナレハ書面ハ口頭證ヲ以テ變更スルヲ得ストノ原則ニヨリ口頭證ヲ斥ケタルモノナルモ後者ハ口頭ヲ以テ賣買ノ契約ヲ爲シタルコトヲ證明センカ爲メニ注文ノ書狀ヲ提出シタルモノナレハ則チ他ノ口頭證ヲモ

提出スルコトヲ得ヘシト云フコアリ

今是ヨリ普通法ニ於テハ如何ナル場合ニ口頭證ヲ以テ書面契約ヲ増減變更スルヲ得ルヤニ就キ聊カ講述スヘシ

- 第一 書面契約ハ全ク對手間ノ契約コアラサルコトヲ證明スル爲メニ口頭證ヲ以テ之ヲ破毀スルコトヲ得
- 第二 書面ハ契約全體ヲ認メタルモノニ非サルコトハ口頭ヲ以テ證明スルヲ得但シ細目ノ箇條ニ就テハ變更増減スルヲ許サス
- 第三 實際書面契約ノ十分ナラサルカ故ニ口頭證ヲ以テ之ヲ増補スルハ法律ノ禁スル所ナリ
- 第四 分離セル書面ヲ連絡セシムル爲メニ口頭證ヲ用ユルヲ得ス
- 第五 契約ノ目的物ノ契約書面上ニ於テ分明ナラサルトキハ實際契約ノ目的物ハ是レ是レナリト口頭ヲ以テ證明スルヲ得例ヘハ某番地ノ建家一棟ヲ賣買スル場合ニ於テ其ノ建家ハ之ヲ指スモノナリト口頭ヲ以テ其ノ證明ヲ爲スコトヲ得ルカ如シ



第六 賣買對手ノ位地其ノ他情況等ハ口頭ヲ以テ證明スルヲ得又口頭ヲ以テ契約書ニアル商業上ノ用語ヲ證明スルヲ得

第七 契約書中月日ノ記載ナキトキ口頭ヲ以テ證明スルヲ得

第八 契約書面ニ改竄ノ痕跡アルトキ之ヲ改竄セルノ原因ヲ證明セサルトキハ證據ノ効力ナシトス故ニ其ノ改竄ハ原被雙方ノ承諾ニ出テシモノナルコトハ口頭ヲ以テ之カ證明チナスコトヲ得

第九 契約書面上ノ詞語ニ關シ商業上ノ習慣ニ由テ特別ノ意義ヲ有スルトキハ口頭ヲ以テ證明スルヲ得例ヘハ米穀ノ賣買契約書面中ニ米若干俵トアルハ商業上ノ習慣ニ由リ一俵ハ若干斗入りナルコトヲ證明スルヲ得ルカ如シ

第十 契約書面ニ錯誤アルトキハ之ヲ證明スルヲ得

第十一 書面契約ニ特別ノ條件ヲ付シタルトキハ其ノ條件ノ發生セシヤ否ヤハ口頭ヲ以テ證明スルヲ得

第十二 隠レタル曖昧ハ之ヲ證明スルヲ得例ヘハ神戸ヨリ横濱ニ航海スル所

ノ神戸丸ニ積載シ來レル白米ノ賣買ヲ爲セシ場合ニ於テ同名ノ神戸丸甲乙二艘アリト假定シ賣主ハ其ノ甲船ナリト信シ之ニ反シテ買主ハ他ノ乙船ナリト信セシトキハ實際甲乙ノ兩船アリシコトハ之ヲ證明スルヲ得ルカ如シ

第十三 物品ヲ注文セル場合ニ中途ニシテ注文ヲ變更セシコトハ之ヲ證明スルヲ得

第十四 契約書面ニ於テハ一ノ履行方法ヲ記載シアルモ其ノ實他ノ方法ナルコトヲ證明スルヲ得此ノ點ニ關シテハ判決例區々一ナラス例ヘハ數回ニ物品ヲ引渡スノ契約ヲ爲シタル後賣主ハ其ノ延期ヲ乞ヒ買主ヨリ之カ引渡ヲ請求シ又ハ賣主ヨリ引取ヲ請求スル場合ニ於テハ大ニ議論ヲ生シタルコトアリ而シテ賣買法ノ著者ベンジャミン氏ハ種々ノ判決例ヨリ左ノ法理ヲ抽出セリ

(甲) 引渡又ハ引取ノ請求契約期限内ニアル場合

(一) 被告人ハ原告人ノ請求ニヨリテ引渡ノ延期ヲ爲セシトモ尙ホ原告人

ノ請求ニ應シテ引渡又ハ引取ヲ爲サ、ルヘカラス

- (二) 右ノ場合ニ於テ被告人ハ原告人ノ請求スル物品ヲ契約期限内ニ悉ク引渡若シハ引取ルヘキカ又ハ裁判所ノ至當ト認ムル時間内ニ之ヲサ、ルヘカラサルカハ未ダ確定セス然レトモ一度ニ之ヲ引受クヘシトノ説ハ穩當ナラス

(乙) 引渡又ハ引取ノ請求ヲ契約期限後ニセル場合

- (一) 被告人ノ請求ニヨリ猶豫ヲ爲シタルトキハ被告人ハ原告人ニ於テ契約期限内ニ十分引受ノ準備ヲ爲サ、リシカ爲メニ契約期限内ニ引渡スヲ得サリシコトヲ證明スルヲ得
- (二) 若シ又其ノ猶豫ニシテ原告人ノ請求ニ出テシ場合ハ原告人ハ其ノ契約ニヨリ起訴スルコトヲ得ス何トナレハ彼ハ契約期限内ニ自ラ引渡又ハ引取ノ用意充分ニシテ且之ヲ望ミタルコトヲ證明スルヲ得サレハナリ
- (三) 若シ又右ノ場合ニ於テ原告人元ノ契約ニヨリテ訴ヲ爲サス新契約ニ

由テ請求セシトキハ詐欺條例ニ從テ之ヲ書面ニ認メサルヘカラス

第十五 書面契約ヲ爲セル後對手雙方ノ承諾ニヨリ其ノ契約ヲ解除セル場合

ニ於テハ後日口頭ヲ以テ之ヲ證明スルヲ得ルヤ否ヤハ判決例一定セス然レトモ衡平法ニヨルトキハ書面契約ノ後之ヲ取消ストキハ口頭ヲ以テ之ヲ證明スルヲ得ルコト、ナレリ

第一節 書面ニ認メタル手控又ハ覺書 (Note or memo)

(Memorandum in writing)

手控又ハ覺書ハ必ス起訴前ニ於テ之ヲ調製且署名セルモノナルヲ要ス何トナレハ詐欺條例第十七節ニ據レハ署名シタル契約ノ手控又ハ覺書アルニ非ズンハ有効タル契約トセサルヲ以テ訴ヲ起サントスルコトハ其ノ起訴ノ當時ニ條例ニ遵由セル有効ノ契約成立セスンハ固ヨリ其ノ契約ニ關シテ訴ヲ爲スコトヲ得サレハナリ然リ而シテ其ノ契約ノ文言ハ必スシモ悉ク同一ノ書面ニ認ムルヲ要セス又必スシモ之ヲ同時ニ認ムルヲ要セス然レトモ若シ覺書ヲ數葉ノ紙

面ニ認メタルトキ其ノ紙面ハ相照應關聯スルモノナルコトヲ要ス又數葉ノ書  
 面中署名セルモノト然ラサルモノトアルトキハ署名アル書面中ノ文言ヲ以テ  
 他ニ相照應セル契約書アルコトヲ證セサルヘカラス然ラズンハ裁判所ハ其ノ  
 關聯ノ證明ヲ採用セス而シテ又其ノ關聯ノ事實ハ書面中ノ文言ニテ表示セザ  
 ルモノノ書面ニ署名スルト同時ニ之ヲ他ノ紙面ト貼付セシムルモノ可ナリ又數  
 葉ノ紙面ノ相照應スルコトハ口頭證ヲ以テ之ヲ證明スルヲ得ス必ス其ノ書面  
 自身ニテ相照應關聯スルコト必要ナリト雖モ契約書中ノ文意曖昧ナルトキハ  
 口頭ヲ以テ之カ證明ヲ爲スコトヲ得ヘシ若シ又一ノ契約ヲ合成スル數葉ノ紙  
 面撞着スヘカラス必ス相一致スルヲ要ス何トナレハ若シ數葉ノ紙面ニシテ相  
 撞着スルトキハ裁判所ハ是レヨリシテ如何ナル契約アリシヤヲ判定スルヲ得  
 カレハナリ

又手控若クハ覺書ハ賣買對手間ニ往復セシメサルモノノ對手ヨリ第三者ニ渡  
 セルモノニテモ有効ナリトノ判決例アリ例ヘハ賣主ハ其ノ代理人ニ宛テ賣買  
 契約ノ細目ヲ示セリ而シテ此ノ細目ハ對手間ニ受授セサルモ尙ホ十分ナル書

面ナリトノ判決アリシト云フ

又書面ハ墨汁(インキ)ヲ以テ記載スヘキヤ否ヤハ未ク一定ノ判決例ナシト雖モ  
 必スシモ墨汁ヲ要セス鉛筆(ペンシル)ヲ以テセルモノニテモ可ナリトスルノ說  
 多キカ如シ

第二節 如何ナル書面ヲ以テ充分ナル手控

若クハ覺書ト爲スヤ

詐欺條例ニ要スル充分ナル書面ニ就テハ第四節ト第十七節トノ間ニ於テ異ナ  
 ル要點アリ即チ第四節ニ於テ「アグリーメント」(約定)トアルカ故ニ契約全部ヲ  
 書面ニ記載スルヲ要スルナリ或ル訴件ニ於テ契約書中約因ノ記載チキ場合ニ  
 裁判所ハ之カ判決ヲ下シテ曰ク契約ニ約因ナキハ其ノ無効ナルハ固ヨリ論  
 ナク若シ實際ニ於テハ約因アルモ之ヲ契約書面ニ記載セサル場合ハ條例ニ反  
 スル無効ノ契約ナリト之ニ反シテ賣買法ニ最モ重要ノ關係アル第十七節ノ「バ  
 ーゲーン」(取引)ナル字ニ關シテハ其ノ解釋此ノ如ク嚴格ナラス契約ノ全部ヲ悉

ク記載セサルモ尙ホ其ノ書面ヲ有効ナリトス今第十七節ニ要スル充分ナル書  
面ニ關シ左ノ二點ニ分テ聊カ説明セント欲ス

第一 賣買契約對手ノ記名スヘキ範圍

第二 賣買契約ノ箇條ヲ記載スヘキ範圍

(第一)ノ點ニ就テハ賣買契約者雙方ノ姓名ヲ記載スヘキヲ要ス而シテ義務者ノ  
姓名ハ條例ヲ以テ明カニ署名スヘキモノナルコトヲ規定セルヲ以テ書面ニ義  
務者ノ姓名ヲ記載スルノ必要ナルハ固ヨリ疑テ容レサルモ之ニ對スル權利者  
ノ姓名ヲモ尙ホ記入スヘキモノナリトスル判決例アリ何トナレハ對手ナキ契  
約ハ法律上無効ナレハナリ左レハ少ナクトモ義務者ニ對スル權利者ノ何人タ  
ルハ充分書面ニ表示スルヲ要スルナリ而シテ對手ノ記名ハ必スシモ其ノ姓名  
ヲ明記スルヲ要セス唯之ニ記載セル文言ニヨリ對手ノ何人タルヲ知覺シ得ヘ  
キトキハ足レリトス習慣法ノ規則ニ據ルトキハ賣買契約ノ證文ニ對手一方ノ  
姓名ヲ署名シ他ノ署名ナキトキハ口頭證ヲ以テ其ノ何人タルヲ證明スルヲ得レ  
トモ詐欺條例ニテハ之ヲ禁シ條例ノ要スル書面ニ於テハ權利者及義務者ノ氏

氏ヲ明カニ表示スルヲ要ス而シテ茲ニ注意スヘキハ契約者ノ實名ヲ記載セサ  
ル場合ニハ其ノ何人タルヲ證明スルハ是レ裁判所ノ許ス所ナリ然リ而シテ其  
ノ記名スヘキ程度即チ對手ノ何人タルヲ説明スルニ充分ナリヤ否ヤノ問題ハ  
是レ事實ノ問題ニ屬スルヲ以テ裁判所ヲシテ賣買對手ノ何人ナルカヲ充分ニ  
知了セシムルニ足ルトキハ之ヲ充分ナル書面上謂テ可ナリ  
次ニ此ノ署名ニ關シテ研究スヘキ問題アリ即チ彼ノ商業上ノ代理人カ本人ノ  
氏名ヲ表示セス自己ノ姓名ヲ以テ契約セル場合ニ於テハ其ノ代理人ハ口頭ヲ  
以テ其ノ實契約ノ對手ニアラスシテ本人某ノ爲メニ其ノ代理人トシテ契約セ  
ルモノナリト證明スルハ法律ノ禁スル所ナリ何トナレハ代理人ハ自ら署名シ  
既ニ其ノ本人タルコトヲ自認シタルモノナルニ口頭ヲ以テ之ヲ反證スルヲ許  
ストキハ是レ口證ヲ以テ書證ヲ變更スルヲ得ストノ原則ニ反スルカ故ナリ然  
レトモ其ノ對手人ニ於テハ契約面ノ本人ハ其ノ實本人ニ代リ代理人トシテ契  
約シタルモノナリトノ證明ヲナスコトヲ得ルナリ

外國ニ住居スル本人ノ代理人トナリ働ク所ノ手数料代理人(Foreign commissio

agent)ハ本人ヨリ明カニ本人ノ信用ヲ以テ取引スヘキ權限ヲ與ヘラレサル以上ハ在外本人ノ信用ヲ以テ他人ト取引スルヲ得ス此ノ如キ手数料代理人ハ全ク外國ニ在ル本人トハ本人代人ノ關係アルモノニ非ス自ラ本人トシテ賣買ノ契約ヲ爲スヲ以テ在外國ノ本人ハ其ノ代理人ノ契約ニ對シテ起訴又ハ受訴スルノ關係ナキモノナリ

又仲買人(Broker)ノ本人ニ代リテ契約ヲ爲セシトキ其ノ有効ナルヤ否ヤヲ決スルコトハ四箇ノ代理法ノ規則アリ即チ左ノ如シ

- (一) 仲買人カ本人ノ氏名ヲ明記シ自ラ其ノ代理人トシテ結約スルトキハ仲買人ノ名義ヲ以テ起訴スルコトヲ得ス又明カニ代理人ナリトシテ契約スルモ本人ノ名義ヲ表示セサル場合ニ於テハ其ノ判決例未ダ確定セスト雖モ其ノ結果前ト同一ナルカ如シ
- (二) 若シ仲買人自身ノ名義ヲ以テ契約ヲ締結スルトキハ縱令其ノ對手人ハ仲買人ノ事實代理人タルヲ知了スルトモ仲買人ハ獨立シテ起訴又ハ受訴スルコトヲ得

本項ノ規則ハ之ヲ糶賣人ノ場合ニモ應用スルヲ得

- (三) 仲買人カ仲買人トシテ署名スルモ其ノ實之ニ對スル本人ナク仲買人自身即チ其ノ本人ナルトキハ其ノ署名ハ對手人ニ對シテ無効ナリトス從テ仲買人ハ契約ニ關シテ起訴スルヲ得ス
- (四) 契約書面ノ本文中ニハ代理人トシテ明示スルモ終ニ至テ自己ノ姓名ヲ署スルトキハ代理人自ラ其ノ契約ニ對シテ責任アルモノトス

尙ホ茲ニ追記スヘキハ彼ノ代理權ノ確認ノ場合ニシテ即チ代理人カ實際成立セサル本人ヨリノ代理權限アリト爲シ或ル契約ヲ爲セルトキハ代理人自カラ其ノ責任ニ任スヘシ何トナレハ確認ノ原則ニ據ルトキハ本人ハ其ノ自ラ未ダ成立セサル當時ニ於テ他人ノ爲セル事項ヲ確認スルヲ得ス換言スレハ確認スヘキ所爲ヲナセル當時本人成立セスハ後日本人ハ其ノ所爲ヲ認メテ自己ノ所爲ト爲スコトヲ得サレハナリ

(第二) 賣買個條ヲ記載スルニ當テ必要ナルハ代價ナリトス既ニ習慣法ノ代價ニ關スル規則ヲ講述セルトキニ説明セシ如ク賣買契約ノ當時代價ヲ確定セサ

ルトキハ法律ハ相當ノ代價ヲ以テ賣買セント對手間ニ黙約セリト推測スルカ  
 故ニ若シ賣買ノ對手ニ於テ賣買契約ノ際豫メ代價ヲ定メサルトキハ契約書面  
 ニ之ヲ記載セサルモ決シテ不充分ナル契約書ニアラス然レトモ斯ハ是レ豫メ  
 代價ヲ約定セサリシ場合ニ限ルモノナレハ若シ夫レ代價ニ關シ約定セシコト  
 アルトキハ必ス之ヲ契約書面ニ記載セサルヘカラス然ラスンハ則チ條例ニ所  
 謂充分ナル手扣若クハ覺書トナラサルナリ然リ而シテ契約書中ニ實際代價ヲ  
 記載セサリシトキハ代價ノ約定アリタルモ書面ニハ之ヲ記載セサリシコトヲ  
 口證ヲ以テ證明シ以テ其ノ不充分ナルコトヲ證明スルヲ得ヘシ  
 又其ノ他ノ契約ノ個條ニ關シテハ別ニ確定セル規則ナシ唯裁判所ニ於テ賣買  
 約定ノ如何ヲ充分ニ了解スルヲ得レハ則チ足レリト爲ス又賣買ノ約定書ハ必  
 スシモ之ヲ賣買對手間ニ受授セサルモ買主ヨリ其ノ約定ヲ取消サンカ爲メニ  
 賣主ニ交付セシ書付モ亦充分ナル約定書ト見做スコトヲ得ルトノ判決アリ又  
 對手ノ一方ヨリ他ノ對手ニ交付セシ賣買約定ノ申込ノミヲ認メシ書付ニテモ  
 若シ口頭證ヲ以テ對手ノ承諾アリシコトヲ證明スレハ充分ナル書面ナリトス

## 第七章 對手ノ署名

詐欺條例ニヨレハ賣買對手雙方ノ署名ヲ要セス唯其ノ契約ニヨリ義務ヲ負擔  
 スル人ノ署名アレハ充分ニシテ權利者タルヘキモノ、署名アラサルモ其ノ契  
 約ハ有効ナリ故ニ其ノ契約書ハ署名者ニ對シテハ有効ナレトモ署名セサル對  
 手人ハ隨意ニ之ヲ取消シ若クハ之ヲ有効トナスコトヲ得ルナリ  
 又該條例第十七節ノ要スル署名ハ必スシモ其ノ實名ヲ記載スルヲ要セス署名  
 ノ代リトナルヘキ或ル記号ニテモ亦有効トス又姓名ノ頭字ニテモ之ヲ以テ署  
 名ノ代リトシテ記載セルトキハ充分ナリトス署名スルニハ必スシモ筆ヲ以テ  
 スルヲ要セス活版若クハ鉛筆ニテモ可ナリ而シテ又其ノ署名ハ書付ノ冒頭ナ  
 ルト中央ナルト若クハ結尾ナルトヲ論セス何レノ場所ニテモ充分有効ナリト  
 ス然レトモ普通ノ場合ニ於テハ書面ノ末尾ニ記載スルヲ常トスルヲ以テ若シ  
 書面ノ結末ニ於テ署名セス冒頭若クハ文中ニ於テセシトキハ其ノ署名ハ果  
 シテ署名スルノ意思ヲ以テセシヤ否ヤノ事實上ノ問題トナル故ニ其ノ意思ア

ヲサリシトノ證明アルトキハ有効ノ署名ニアラス

### 第八章 本人ニ代リ署名スヘキ權限ヲ有スル代人

本章ニ於テハ代理人ニ關スル細目ノ規則ニ涉ルコトヲ爲サスシテ唯第十七節ニ關シテ必要ナル點ノミヲ講述セント欲ス夫レ第十七節ニ據ルトキハ代理權限ノ有無ハ口頭ヲ以テ之ヲ證明スルコトヲ得ヘシ又其ノ權限ハ必スシモ豫メ委任サレシモノニアラサルモ後日本人ノ確認ヲ以テスルモ可ナリ然レトモ確認ナルモノハ契約ヲ締結セシ當時ニ於テ實際成立セル本人之ヲ爲スヲ要シ契約ノ當時成立セサル本人ハ後日確認スルコトヲ得ス

代理人ハ第三者ナルヲ要ス賣買對手ノ一方他ノ一方ノ代理人トナルハ法律上之ヲ禁スルモノナリ然レトモ之カ例外ナキニアラス即チ競賣人ガ公市ニ於テ競賣スル場合ニ於テハ賣主及買主雙方ノ爲メニ署名スルノ代理權ヲ有スルモノナリ而シテ是レハ公市ニ於テノミ適用スルノ規則ナレハ私ノ競賣ノ場合ニ於テハ競賣人ハ唯賣主ノ爲メニ署名スルノ權限アルノミ又競賣人ハ雙方ニ對

シテ署名スルノ權限ヲ有スルト爲スハ法律上ノ推測ナリト雖モ若シ特別ノ事情アリテ實際此ノ推測ニ反スルトキハ之ヲ證明シテ以テ其ノ推測ヲ破毀スルコトヲ得ヘシ扱競賣人ガ買主ノ爲メニ代理人トナルハ何レノ時ヨリシテ然ルカト云フニ通常槌ヲ打チ(英國ニテハ競賣ノ際賣買完結スルトキハ競賣人ハ槌ヲ打テ以テ賣買ノ完結セルヲ確ムト云フ我カ國商人ノ拍手ノ如キモノナル可シ)其ノ賣買契約ノ結了セルトキヨリシテ買主ノ代理人トナリ買主ノ姓名ヲ帳簿ニ登錄スルナリ又競賣人ノ書記ハ競賣人ノ如ク賣主買主ノ爲メニ署名スルノ權限ヲ有セス

電信ニ頼リ賣買ノ契約ヲ爲スニ當リ電信差出人發信紙ニ署名シテ之ヲ電信局ニ申込ミントキ着局ノ電信技手其ノ電信狀ニ署名スレハ是レ差出人ノ代理ト爲リテ署名シタルモノト見做スモノナリ  
仲買人ハ賣主買主雙方ノ代理人トナリテ物品ヲ賣買スルモノニシテ之カ賣買ノ際賣主買主ノ姓名ヲ自己ノ臺帳ニ書記セルトキハ雙方ニ對シテ其ノ効力アリ仲買人カ賣買對手間ニ立テ取引スルトキハ通常之ヲ書面ニ記載シ賣主及買

主ニ各其ノ一通ヲ交付シ又之ヲ帳簿ニ記録ス而シテ其ノ賣主ニ交付スルモノ  
ヲ賣上書付(Sold note)ト云ヒ買主ニ交付スルモノヲ買受書付(Bought note)ト云フ  
其ノ書付ノ方式ニ至テハ特別ノ規定ナシト雖モ實際上四種ノ區別ヲ爲ス今左  
ニ之ヲ説明セントス

(甲) 書付ノ表面上仲買主ハ明カニ賣主買主雙方ノ姓名ヲ署記セル場合即チ  
買上書付ニ於テハ甲ノ爲メニ乙ニ賣ルト書シ其ノ下ニ賣買契約ノ箇條  
ヲ列記シ又買受書付ニ於テハ乙ノ爲メニ甲ヨリ買フト書シ其ノ下ニ賣  
買契約ノ箇條ヲ記録ス而シテ其ノ各書付ノ裏面ニ仲買人ノ署名ヲ爲ス  
右ハ最モ普通ナル場合ナリ

(乙) 仲買人買受書付ニ賣主ノ姓名ヲ署ス又賣上書付ニ買主ノ姓名ヲ署セサ  
ルモ明カニ仲買人トシテ自カラ記名スル場合即チ賣上書付ニハ甲ノ爲  
メニ賣ルト書シ買受書付ニハ乙ノ爲メニ買フト書スルガ如シ

(丙) 仲買人カ賣上書並ニ買受書ニハ自己ヲ以テ本人ノ如ク書ケトモ其ノ實  
代人ナル場合ナリ此ノ時ニ於テハ仲買人ハ本人タルコトヲ自ラ承認シ

テ其ノ義務ヲ自カラ負擔スルモノナレハ實際自己ノ仲買人ナルコトヲ  
證明シテ責任ヲ免ル、ヲ得ス然レトモ其ノ對手人ハ其ノ仲買人ノ真正  
ノ仲買人ニシテ本人ニアラサルコトヲ證明スルヲ得ヘシ

(丁) 仲買人自カラ仲買人トシテ署名スルモ其ノ實本人ナル場合ハ其ノ約定  
證全ク無効ニシテ仲買人ハ之ニ據テ訴ヲ爲スコトヲ得ス

前述セル四種ノ區別中甲乙ノ二場合ハ仲買人ハ明カニ代人タルコトヲ表示シ  
又其ノ對手モ明カニ其ノ本人ニアラスシテ代人タルコトヲ認ムルガ故ニ代人  
ノ署名ハ即チ本人ノ署名ト同一視スルヲ得ヘキモ丙ノ場合ニ於テハ仲買人ノ  
署名ハ全ク仲買人自身ノ署名ニシテ本人ノ署名ニアラス丁ノ場合ニ於テハ書  
面ト實際トハ相矛盾シテ詐欺ニ外ナラサレハ其ノ無効ナルヤ固ヨリ論ナク從  
テ本人ノ之カ爲メニ束縛セラル、コトナキハ明白ナリ

斯ク仲買人カ對手間ニ在テ賣買スルトキハ雙方ニ賣上書付ト買受書付トヲ交  
付スルモノナルカ實際頻繁ナル取引中ニハ賣上書付ト買受書付ト相矛盾スル  
コトナキニ非ス又其ノ兩書付ト仲買人ノ臺帳トモ符合セサルコトアリ斯ル場



合ニ關スル判決例ハ區々一ナラスト雖モ今左ニ其ノ至當ナリト信スヘキ判決ノ結果ヲ略舉セシ

- 一 仲買人ノ臺帳ニ署名記載セル對手雙方間ノ真正ノ約定ナレハ從テ雙方ニ對シテ束縛力ヲ有ス
- 二 賣上書付并買受書付ハ賣買ノ約定證ニアラス
- 三 仲買人ノ臺帳ニ賣買契約書ヲ記載セサルカ若クハ之ヲ記載スルモ仲買人ノ署名ナキ場合ニ若シ賣上書ト買受書ト相符合シテ之ニ由テ充分其ノ約定ノ何物タルヲ知了スルコトヲ得ヘキトキハ其ノ賣上書及買受書ハ條例ニ適セル十分ナル賣買約定書ト見ルヘキナリ
- 四 賣上書又ハ買受書ヲ一方ヨリ裁判所ニ提出セルトキ他ノ一方ニ於テ其ノ提出セル書面ト仲買人ノ臺帳若クハ他ノ書面ト矛盾セリトノ證明ヲ爲サ、ルトキハ其ノ提出セル書面ハ十分有効ナルモノナリ
- 五 賣上書又ハ買受書ノ一ヲ一方ヨリ裁判所ニ提出セルトキハ其ノ對手ハ他ノ書面又ハ仲買人ノ臺帳ヲ提出スルコトヲ得

- 六 賣上書ト買受書トハ相符合スルモ臺帳之ニ一致セサルトキハ第一ノ規則ニ從テ臺帳勝ヲ占ムルハ一般ノ法理ナレトモ一方ニ於テハ賣上書付買受書付ト符合スルヲ以テ見レハ初メ臺帳ニ記セル契約ヲ變更シ買受書又ハ賣上書ニ記載セル契約ト代ヘタルモノナリヤ否ヤノ事實上ノ問題トナルヘシ
- 七 通信契約ノ場合ニ於テ其ノ契約ト買受書ト賣上書ト相矛盾スルトキハ前項ノ規則ヲ適用ス
- 八 仲買人ノ臺帳ニ約定ヲ記載セス又其ノ他ニ於テモ賣買約定ノ證ナシ而シテ賣上書ト買受書ト相矛盾スルトキハ法律ハ全ク約定ナキモノト斷定スルナリ
- 九 仲買人カ掛賣ヲ以テ賣買スルニ當リ賣買前豫メ買主ノ名ヲ賣主ニ通知シ置カサルトキハ賣主ハ仲買人ヨリ賣上證ヲ請取リシ後相當ノ時間内ニ買主ノ信用スヘキ人ナルヤ否ヤヲ熟考シタル後彼ヲ以テ不信用ノ人ナリトスルトキハ其ノ賣買ヲ取消スコトヲ得ルトノ習慣アルトキハ裁



キニ在リ之ニ反シテ一般所有權ヲ有スルモノハ其ノ物件ヲ讓渡シ其ノ他處置ノ權利ハ常ニ其ノ掌握スル所ナルモ占有權及時トシテハ享益權ヲモ一時他人ニ附與スルモノナリ是ヲ以テ賣買法ニ於テ普通ニ所有權ト云フトキハ即チ完全所有權ヲ指シ時トシテハ一般所有權ヲ含ムコトアレトモ決シテ彼ノ特別所有權ヲ包含スルモノニアラサルナリ此ノ點ハ能ク諸君ノ注意スヘキコトナリ賣買契約カ所有權ヲ移轉セシムル方法ニ由リ之ヲ分テ二ト爲ス

第一 賣買既行契約

第二 賣買未行契約

第一及第二ノ區別ハ唯其ノ契約目的物ノ所有權カ賣主ヨリ買主ニ移轉スルヤ否ヤノ一點ニ外ナラス賣買既行契約ニ在テハ所有權賣主ヨリ買主ニ移轉スルヲ以テ假令其ノ物品ハ尙ホ賣主ニ存スルモ其ノ所有權ハ買主ニ在リ其ノ占有ノ何人ニ現存スルヤハ是レ法律ノ問フ所ニアラス然レトモ賣買未行契約ノ場合ニ於テハ其ノ目的物ヲ明カニ賣主ニ於テ決定スル迄ハ賣買物件ニ關スル所有權ハ買主ニ移ラヌシテ賣主ニ存スルモノナリ換言スレハ賣買既行契約ニ於

テハ賣主ト買主ト賣買ヲ爲セルモノナルモ賣買未行契約ニ於テハ賣買セシム非ス唯賣買センコトヲ約定セルニ過キサルナリ  
賣買既行契約ノ場合ハ契約完結スルヤ否ヤ直チニ所有權ヲ買主ニ移轉セシムルモノナルヲ以テ其ノ契約完結後ハ物品ノ何人ノ占有ニ存スルヲ問ハス若シ其ノ物品ニシテ破損又ハ消滅シタルトキハ其ノ損失ハ固ヨリ買主ノ負擔スヘキモノナリ又賣主ニ於テ既ニ所有權ヲ移轉セシ物品ヲ抑留スルトキハ買主ハ之ニ對シ物品取戻ノ訴ヲ起スコトヲ得然レトモ之ニ反シテ賣買未行契約ノ場合ニ於テハ買主ハ賣主ニ對シテ物品引渡ノ訴ヲ爲スコトヲ得ス若シ賣主ニシテ契約ニ違背スルトキハ買主ハ唯其ノ破約ヨリ生スル損害ノ賠償ヲ請求スルヲ得ルノミ  
賣買既行契約ト賣買未行契約トハ其ニ是レ法律上有効ナルモノナレハ其區別ニ關シテ議論ヲ生シタルトキハ其ノ問題ハ事實上ノ問題ニシテ法律上ノ問題ニアラス唯其ノ契約對手ノ意思如何ニ由テ果シテ既行ナルヤ若クハ未行ナルヤヲ決スヘキノミ然レトモ賣買ノ對手ハ必スシモ明白ニ其ノ意思ヲ表示スル

ニ限ラサレハ時ニ或ハ其ノ意思ヲ表示セス若シ表示スルトモ曖昧模糊トシテ疑ハシキ場合懃シトセス故ニ斯ル場合ニ於テハ始メテ法律ハ解釋上ノ規則ヲ適用シテ其ノ契約ノ何レニ屬スルヤヲ決定スルナリ而シテ法律ノ賣買對手ノ意思ヲ決定スル最モ重要ナル規則アレハ今單簡ニ之ヲ説明セン

第一 賣買ノ目的物不確定ナルトキハ其ノ契約ハ未行契約ナリ

例ヘハ甲ハ乙ノ所有スル數十匹ノ羊群中ヨリ十匹ノ羊ヲ買ハント契約セル場合ニ於テハ買主若クハ賣主ニシテ其ノ不確定ナル羊群中ヨリ十匹ヲ指定シ明カニ其ノ目的物確定スルニ至ルマテハ賣買未行契約ナリトス

第二 賣買ノ目的物確定ナルトキハ其ノ契約ハ賣買既行契約ナルコトアリ

或ハ未行契約ナルコトアリ

例ヘハ確定セル十匹ノ羊群ヲ賣買セント契約セル如キ場合ニシテ此ノ場合ニモ亦ニケノ區別アリ(一)賣買ノ對手ニ於テ其ノ目的物ニ對シテ加工スルヲ要セス直チニ引渡スコトヲ得ヘキ場合ト及(二)賣主ニ於テ引渡前ニ加工スルヲ要スル場合即チ之ナリ(一)ノ場合ニテハ法律上賣買既行ノ契約ナリト推測スルヲ以

其ノ未行契約ナルヲ證明セントスルモノハ自ラ進ミテ之カ證明ヲ爲サ、ルヘカラス舉證ノ責ハ常ニ推測ヲ打破ラントスルモノニ存ス然リ而シテ賣買ノ目的物ニシテ不確定ナルトキハ其ノ未行契約ナルハ固ヨリ論ナシト雖モ若シ確定物ナルニモセヨ之ヲ引渡ス前賣買ノ對手ニ於テ加工ヲ要スルトキハ即チ未行契約ナリ例ヘハ羊ノ賣買ニ於テ其ノ羊ハ確定セルモ賣主ハ三ヶ月間之ヲ飼養セル後引渡ストノ契約アルカ或ハ引渡前ニ賣主ニ於テ羊毛ヲ剪採シタル後ニ引渡ストノ契約アル等其ノ事實ハ千態萬狀固ヨリ一ナラサルモ兎ニ角引渡前ニ於テ加工ヲ要スル場合ニ於テハ凡テ之ヲ賣買未行契約ト云フ何トナレハ引渡前ニ於テ加工ヲ要スル場合ハ法律上其ノ加工ヲ以テ所有權ノ移轉ニ關スル停止條件コンディション或ハ未必條件トスレハナリ

然レトモ推測ハ固ヨリ對手ノ約定ヲ以テ之ヲ打破ルコトヲ得ヘキヲ以テ確定物賣買ノ場合ニテモ對手ニ於テ隨意ニ其ノ代價ヲ仕拂フマテハ所有權ヲ移轉セシメストノ契約ヲ締結スルヲ得ヘク或ハ造船ノ契約ニ於ケル如ク賣買ノ目的物尙ホ賣主ノ占有内ニアリ且引渡ノ用ニ適セサル場合ニテモ所有權ヲ移轉

セシムルトノ契約ヲ爲スヲ得ヘク前述セル法律ノ推測ハ隨意ニ之ヲ打破ルコトヲ得ヘシ是レ法律ノ不法トシテ禁スル所ノ契約ナラサル以上ハ如何ナル契約ヲ締結スルモ固ヨリ吾人ノ自由ナレハナリ

夫レ賣買ノ既行契約ナルカ將テ未行契約ナルカノ問題ハ賣買法上甚タ緊要ナル問題ナルヲ以テ請フ是レヨリ其ノ細目ニ涉リテ之カ説明ヲナサントス

第一 確定物ノ賣買

甲 無條件ノ場合

乙 條件附ノ場合

第二 不確定物ノ賣買

甲 賣買契約ノ目的物ノ適用

乙 賣主ニ於テ處置權ヲ留存スル場合

第二章 確定物賣買ノ場合 (Sale of specific chattels)

第一節 附帶ノ條件ナキ確定物賣買ノ場合

(Sale of specific chattels unconditionally)

賣買ノ契約ヲ爲セシ當時直チニ物品ト代價トヲ交換スルハ必要ノコトニ非ズ左レハ賣買ノ目的物確定セル場合ニ於テハ之ニ對シテ流通貨幣ヲ以テ代價ヲ定メ其ノ物品引渡ノ時日及代價仕拂ノ時日ヲ定メ或ハ直チニ代價ノ一部又ハ金額ヲ仕拂ヒ若シハ買主ヨリ賣主ニ手付金ヲ交付シ或ハ又代價ヲ受取ラヌシテ賣主ヨリ買主ニ對シテ物品ノ占有ヲ引渡ストキハ即チ賣買ノ既行契約成立スルモノニシテ其ノ目的物ノ所有權ハ直チニ賣主ヨリ買主ニ移轉スルト爲スハ是レ英國古來ノ習慣法ニシテ今日ニ至ルモ依然トシテ此ノ規則ヲ變スルコトナシ

斯ク確定物品ニ對シ附帶ノ條件ナク賣買ノ契約ヲ爲セシトキハ代價ヲ仕拂ハス又物品ヲ引渡スコトナキモ其ノ所有權ハ買主ニ移轉シテ完全ナル賣買成立スルヲ以テ此ノ場合ニ於テ若シ物品ニ損失ヲ生スルトキハ買主之ヲ負擔スヘキモノナリ夫レ然ラハ確定物賣買ノ場合ニ於テハ買主ハ代價ヲ仕拂ハサルモ物品ヲ占有スルヲ得ヘキヤト云フニ決シテ然ラス此ノ場合ニテハ勿論所有權

ハ買主ニ移轉スルモ買主ニシテ代價ヲ仕拂ハサルトキハ法律ハ賣主ヲ保護セ  
ンカ爲メ賣主ニ與フルニ留置權(Lien)ヲ以テス換言スレハ賣買完結ノ後買主代  
價ヲ仕拂ハサルトキハ賣主ハ其ノ物品ヲ抑留スルノ權利ヲ有スルモノナリ而  
シテ賣主ノ留置中ニテモ若シ其ノ物品ニ損失ヲ來ストキハ買主ハ之ヲ負擔シ  
賣主ハ代價ノ要求ヲ爲スコトヲ得ヘシ

第一節 附帶ノ條件アル確定物ノ賣買ノ場合

(Sale of specific chattels conditionally)

附帶ノ條件アル確定物賣買ノ場合ニ關シテハ有名ナル賣買法ノ著者ブラッハ  
ーソン氏ハ二個ノ規則ヲ定メタリ

第一 賣主カ物品ヲ買主ニ引渡スヲ得ヘキ有様ニ爲ス以前ニ加工ヲ要スル場  
合ニ於テハ其ノ加工スルマテハ所有權移轉セス

第二 賣主代價ヲ確定セシメシカ爲メニ物品ノ重量ヲ測リ或ハ試験ヲ要スル  
トキハ是等ノ執行ヲ爲シ愈代金ヲ確定スルマテハ物品ハ確定スルモ尙ホ

所有權移轉セス

此ノ二個ノ規則ハ均シク完全ノ說ナルモ尙ホ第三ノ規則ヲ追加スルノ必要ア  
リ

第三 買主ニ於テ所有權ノ移轉スル以前ニ或ル停止條件ノレンディン又ハ互生條件コンカレントヲ履行  
スヘキ場合ニハ其ノ條件ヲ履行スルマテハ所有權移轉セス

此ノ規則ヲ説明スルニ適切ナル判決例ハ「ハンソン」對「マイエル」ノ訴件ニシテ此  
ノ件ニ於テハ被告人ハ原告人ニ澱粉ノ賣買ヲ爲サンコトヲ約定シ之カ保管ヲ  
爲セル倉番人ニ倉庫内ノ澱粉ヲ量リ之ヲ賣主ニ引渡スコトヲ命セリ然ルニ倉  
番人ハ其ノ一部ヲ引渡シ殘部ヲ引渡サハル中ニ買主身代限ノ處分ヲ受ケタル  
ヲ以テ賣主ハ其ノ殘部ノ引渡ヲ拒絕セリ是レニ因テ身代限人ナル買主ノ管財  
人ハ殘部引渡ノ請求ヲ訴ヘタリ其ノ判決ニ曰ク倉庫中ニアル澱粉ヲ賣買セン  
トスル場合ハ其ノ目的物確定セサルヲ以テ之ヲ確定物賣買契約ト爲サンニハ  
其ノ分量ヲ量ルコト必要ナリトス然ルニ本件ニ於テハ未タ其ノ殘部ヲ量定セ  
サルヲ以テ目的物確定セス從テ所有權移轉セサルモノナレハ原告ノ請求相立

賣買法

又「ローガン」對「ルミズリエー」ノ訴件ニ於テハ某山中ノ材木一千本ノ賣買ヲ爲シ愈調査ノ上ニテ五百立方坪ノ材木アルトキハ一千圓ノ代價ヲ仕拂フヘシ若シ其ノ坪數ヨリ増減スルトキハ一立方尺ニ付キ二圓宛ノ計算ヲ以テ其ノ代價ヲ増減スヘシト約定セリ然ルニ其ノ材木某港ニ着シ未タ之ヲ調査セサルニ先チテ暴風ノ爲メニ筏ヲ破毀シタリト云フ其ノ判決ニ曰ク對手立合ノ上材木ノ容積ヲ調査セサル間ハ所有權移轉セス從テ買主ハ其ノ代金ヲ取戻スコトヲ得ルモノナリト

小賣商店ニ於テ確定物ノ賣買ヲ爲シ物品ヲ買主ノ住家ニ届ケシメタル上其ノ代金ヲ仕拂フトノ契約アル場合ニ於テハ愈該品ヲ買主ノ住居ニ引渡シテ代金ヲ支拂フマテハ其ノ所有權移轉セストノ特別ナル規則アリ  
 前述セル如ク引渡前賣主ニ於テ物品ニ對シ爲スヘキ仕事存スルトキハ所有權ハ移轉セサルハ勿論賣主買主間ノ約定ニ由テ賣主ハ物品ヲ買主ニ引渡セル後尙ホ賣主ニ於テ爲スヘキ仕事アルトキト雖モ亦所有權移轉セサルモノナリ倉

庫内ノ物品ヲ賣買スル場合ニ賣買完結ノ後ニ於テモ賣主自ラ倉敷料ヲ拂フノ習慣アルモ其ノ所有權ハ一般ニ移轉スルモノナリトス  
 附帶ノ條件アル確定物賣買ノ場合ニ關シテ論スヘキコトハ賣買ノ當時其ノ目的物未タ成就セスシテ直チニ引渡ヲ爲スコトヲ得サル場合ニシテ此ノ點ニ關シテ尤モ適切ナル例ハ即チ彼ノ造船契約ノ如キ是レナリ而シテ斯ル場合ニ於テ法律ハ賣買ノ未行契約ナリト推測スレトモ賣買對手ノ合意ヲ以テ未タ成就セサル以前ニテモ所有權ヲ移轉セシムルトノ約束ヲ爲スコトヲ得ヘシ例ハ一ノ船舶ヲ造船會社ニ注文スルニ當リ船舶成就ノ度合ニ從ヒ數回ニ代價ヲ仕拂フヘキ契約ヲ爲セル場合ニ於テハ既ニ成就シテ代價ヲ仕拂ヒシ部分ノ所有權ハ買主ニ移轉スルモノトス而シテ又買主ノ希望ニヨリ賣主其ノ船舶ニ買主ノ氏名ヲ彫刻シ或ハ買主其ノ船舶ヲ登記所ニ登録シタルトキハ縱令其ノ目的物ハ未タ成就セスト雖モ其ノ所有權ハ買主ニ移轉スルモノナリト解釋スルナリ然ルニ「クラーク」對「スベンス」ノ訴件ニ於ケル判事ウイリヤムス氏ノ意見ニ據レハ抑造船契約ノ場合ニ於テ已ニ拂込ミタル金額丈ニ對スル船舶ノ所有權ハ

買主ニ移轉スト云フハ是レ法理ニ反スルモノト爲サ、ルヘカラス何トナレハ  
 苟モ造船ノ契約ヲ爲ス以上ハ對手雙方共未ク成就セサル船舶ヲ賣買スルノ意  
 思ニアラサルヘク而シテ未ク成就セサル物品ハ之ヲ確定物ト云ヒ難キヲ以テ  
 全ク成就スルニ至ルマテハ其ノ所有權ハ移轉スルモノニ非サレハナリ云々ト  
 然リト雖モ對手タルモノ既ニ成就セル部分ノ所有權ヲ移轉セシムルトノ意思  
 ニアラスンハ何チ苦ムテカ數次ニ代價ヲ仕拂フコトヲ爲サンヤ夫レ然リ是故  
 ニ對手ニシテ數回ニ代價ヲ仕拂フトキハ其ノ仕拂ヒシ部分ニ對スル物品ノ所  
 有權移轉スルト爲スハ是レ對手ノ眞正ノ意思ナリト謂ハサルヘケンヤ  
 船舶修繕ノ爲メ造船會社自ラ材料ヲ供給シテ修繕スルトキニ當リ修繕料ヲ數  
 次ニ拂込ムトモ此ノ場合ニハ右ニ述ヘタル規則ヲ適用スヘカラス  
 尙ホベンジャミン氏ノ第三ノ規則ニ關スル判決例ハ「ビショップ」對「シリ」ノ訴件ニ  
 シテ其ノ事實ハ鐵ノ賣買ヲ爲シ買主ハ賣主ハ振出シタル手形ヲ仕拂フヘシト  
 ノ約定ナリキ其ノ場合ニ賣主ハ鐵ノ半分ヲ引渡セルニ買主ハ違約シテ手形ノ  
 仕拂ヲ爲サ、ルヲ以テ賣主ハ其ノ殘部ヲ引渡サス判決ニ曰ク鐵ノ引渡ハ買主

カ手形ヲ仕拂フ條件ニ伴フモノナリ然ルニ買主ハ自ラ盡スヘキ條件ヲ盡サ、  
 ルカ故ニ鐵ノ所有權ハ移轉セスト又判事ヘーレー氏曰ク茲ニ一ノ商人アリ其  
 ノ物品ヲ買主ニ賣渡シ現金ヲ以テ代價ヲ仕拂フヘシト約定シ小使ニ命シテ物  
 品ヲ引渡シ且代價ヲ請取ラシメタルニ小使ノ誤テ代價ヲ請取ラスシテ物品ヲ  
 引渡シタルトキハ賣主ハ物品取戻ノ請求ヲ爲スコトヲ得ヘシト

第二章 不確定物賣買ノ場合 (Sale of chattel not specific)

未ク製造セラレサル物品、又ハ指定セサル物品ノ或ル分量ノ賣買ヲ爲シタル場  
 合ハ即チ之ヲ不確定物ノ賣買ト云フ、此ノ場合ニ於テハ其ノ製造物ヲ成就シ若  
 シハ其ノ分量ヲ指定シ以テ賣買ノ目的物ヲ確定セシメサレハ所有權ヲ移轉ス  
 ルモノニ非ス故ニ此ノ如キ物品ニシテ愈々指定セラル、マテハ所謂賣買未行契  
 約ニ過キサリナリ此ノ規則タル定ニ簡單且明晰ニシテ之ヲ適用スルニ當テ毫  
 モ困難ヲ感スルコトナカルヘシ例ヘハ百石ノ米ヨリ五十石ヲ賣買セントノ契  
 約ヲナセル場合ニハ愈々其ノ五十石ヲ指定シテ之ヲ賣買目的物トシテ適用スル



コアラスンハ其ノ所有權ハ移轉セス故ニ若シ賣主違約スルトモ買主ハ物品引渡請求ノ訴ヲ提起スルヲ得ス唯違約損害要償ノ訴ヲ爲スコトヲ得ルノミ是レ賣買ノ目的物ニシテ未タ確定セサルトキハ賣買未行契約ニ過キサルヲ以テ其ノ物品ノ所有權ハ尙ホ賣主ニ存シテ買主ニ移轉セサレハ買主ハ自己ノ所有權ナキ物品ヲ引渡サンコトヲ請求スルノ理ナキニヨルナリ

手付ハ所有權ヲ移轉スルニ就テ如何ナル効果ヲ有スルモノナルヤ今是レヨリ聊カ講述ノ勞ヲ取ルヘシ古昔ノ時代ニ遡ルトキハ手付金ハ所有權ヲ移轉スルモノナリトハ是レ一般ノ法律ナリキ然レトモ飽クマテモ此ハ法理ヲ擴張シ一ノ賣買契約ヲ爲シテ手付金ヲ引渡ストキハ其ノ確定物賣買ノ場合ト不確定物賣買ノ場合トニ論ナク均シク所有權ヲ移轉スルモノトハ斷言スルヲ得サルヘシ蓋シ往古ノ時代ニ於テハ社會ノ事物頗ル單簡ニシテ民人ノ取引ノ如キモ從テ複雜ナラサリシカハ相互ノ賣買概チ確定物ニ限リシナリ是故ニ古昔ニ於テ手付金ヲ交付セハ物品ノ所有權ヲ移ストハ單ニ確定物賣買ノ場合ニ適用スヘク而シテ不確定物賣買ノ場合ノ如キハ殆ト當時ニ在テ見サルモノナレハ勿論

此ノ場合ニ適用スヘキモノニ非スシテ右ノ法理タル今日ニ於テモ亦異ナルコトナシ其ノ然ル所以ノモノハ賣買ノ目的物未タ確定セサル場合ニ於テハ唯賣買スヘキ契約アルノミナルヲ以テ縱令手付金ヲ交付スルトモ未タ確定セサル物品ノ所有權ヲ移轉スルトハ法理上固ヨリ有ル間敷キ事ナルカ故ナリ左レハ今日ニ於テハ確定物賣買ノ場合ニ手付金ヲ渡セハ所有權ヲ移轉スルハ勿論ナレトモ其ノ不確定物賣買ノ場合ニ於テハ縱令手付金ヲ渡スモ賣買ノ目的物ニシテ確定スルマテハ所有權移轉セサルモノナリト爲スハ寔ニ至當ノ法理ナリト謂フヘシ

第一節 物品ノ後日適用 (Subsequent Appropriation)

不確定物賣買ヲシテ確定物賣買ニ變セシメシムニハ賣主若クハ買主ニ於テ確定物ヲ契約ニ適用スルノ所爲アルヲ要ス此ノ所爲ヲ稱シテ賣買物品ノ適用ト云フ故ニ物品ノ適用トハ不確定物賣買ノ目的物ヲ確定スル方法ト謂テ可ナリ物品適用ノ場合ニ於テ買主之ヲ適用セハ別ニ困難ナル問題ヲ生スルコトナシト

雖モ賣主其ノ適用ヲ爲ス場合ニ於テハ果シテ適用アリシヤ否ヤヲ定ムルコト甚タ困難ナリトス而シテ賣主物品ノ適用ヲ爲スハ取引ノ際最モ普通ニ行ハルルモノナリ例ヘハ買主ヨリ或ル物品ヲ注文スル場合ニ於テ其ノ物品ヲ適用スルハ固ヨリ賣主ノ義務ト云フヘシ然レトモ此ノ如キ場合ニ於テ賣主ハ一旦物品ヲ指定スルモ再ヒ心ヲ變シテ他ノ物品ト代フルコトヲ得ヘキヲ以テ唯賣主ニ於テ其ノ倉庫内ヨリ買主ニ送ラント欲スル物品ヲ撰ヒ分ケタルノミニテハ固ヨリ充分ノ適用ニアラサルノミナラス倉庫内ヨリ引渡スヘキ物品ヲ分別シ愈之ヲ以テ確定セントノ決心ヲ行爲上ニ發表スルトモ未ダ以テ充分ナル適用ニアラサレハ賣主ハ隨意ニ其ノ分別セル物品ヲ他ノ物品ト變換スルヲ得ヘク又之ヲ他ニ賣却スルコトヲモ得ヘシ

夫レ此ノ如ク賣主ニ於テハ如何ナル所爲アレハ法律上充分ナル物品ノ適用アルカヲ定ムルハ實際甚タ困難ニシテ唯法律上賣主明カニ物品適用ニ關スル決心ヲ發表シ且後日ニ至テ取消スヲ得サル程度ニ達セムレハ之ヲ充分ナル適用ト見做ス外ナカルヘシ

又適用ニ關シテ次ニ必要ナル規則ハ適用權ヲ有スルモノハ何人ナルヤノコト是レナリ而シテ物品適用後第一ノ所爲ヲナスヘキモノハ即チ物品ノ適用ヲ爲ス權力ヲ有スルモノナリ又適用後ノ第一ノ所爲既ニ始マリタル上ハ適用ノ取消シ得ヘカラサルハ勿論ナリ例ヘハ甲者ハ其ノ所有セル煉瓦中ヨリ一千箇ヲ乙者ニ賣却シ乙者ハ自己ノ荷車ヲ以テ之ヲ取運フノ約定ナリシトキハ其ノ適用者ハ定マラサルモ適用後第一ノ所爲ヲナスモノハ乙者ナルヘシ何トナレハ乙者ハ之ヲ持去ルノ約定アリ而シテ之ヲ持去ルニハ物品ヲ適用シタル後之ヲナサレハヘカラサレハナリ左レハ此ノ場合ニ於テ乙者ハ千箇ノ煉瓦ヲ特撰シテ之ヲ適用スルノ權利ヲ有セルモノトス然レトモ乙者ハ一旦其ノ煉瓦ヲ撰擇スルモ之ヲ荷車ニ積載スルマテハ幾度ニテモ之ヲ變更スルヲ得ルナリ換言スレハ適用後ノ第一ノ所爲ハ荷車ニ積載スル所爲ナレハ此ノ所爲ヲナスマテハ適用ノ權力存スルカ故ニ夫レマテハ幾度ニテモ之ヲ擇ヒ更ユルコトヲ得ヘシト雖モ一旦荷車ニ積載セル以上ハ即チ適用ヲ爲シ終リシモノナルヲ以テ其ノ後ニ至リ乙者カ他ノ煉瓦ト變更セントスルトキハ甲者ハ之ヲ拒絕スルコトヲ

買買法

得ヘシ又適用後ニ至リ燬瓦破損スルトキハ乙者其ノ損失ヲ負擔スヘキモノナ  
 リ何トナレハ目的物既ニ確定シテ所有權乙者ニ移轉セルカ故ナリ之ニ反シテ  
 若シ賣主甲者カ其ノ荷車ニ積載シテ之ヲ乙者ニ送達スルノ約定ナリシトキハ  
 甲者ニ於テ之ヲ積載セルトキハ即チ物品ノ適用アリシモノナレハ直チニ所有  
 權ヲ移轉スヘキモノナリ是故ニ若シ甲者カ之ヲ乙者ニ送達スルノ途上ニ於テ  
 之ヲ破損セシトキハ乙者ハ其ノ損失ヲ負擔スヘキモノトス但シ一般ノ原則ヨ  
 リ之ヲ論スルトキハ甲者ハ乙者ノ物品ヲ破損セシモノナレハ其ノ破損ハ甲者  
 ノ不注意ニ出テシヤ將タ已ムチ得サル災難ニ出テシモノナルヤニ就テ委託法  
 上怠慢如何ノ問題ヲ生スヘシト雖モ一旦積載セシ以上ハ物品ノ適用茲ニ終リ  
 從テ所有權買主ニ移轉スルヲ以テ其ノ損失ハ買主之ヲ負擔スヘシ而シテ其ノ  
 賣主ニ對シテ損害ヲ要償スルト否トハ固ヨリ別問題ニ屬ス  
 彼ノ有名ナル賣買法ノ著者ブラクハイン氏曰ク不確定物賣買ノ場合ニ於テ賣  
 主自ラ物品ヲ買主ニ送達スルトノ約定ナリシトキハ物品ヲ適用スルノ權力ハ  
 固ヨリ賣主ニ存スルヲ以テ賣主カ物品ヲ送達スルト同時ニ其ノ所有權買主ニ

移轉スルモノトス一般ニ論スルトキハ賣主ハ充分ニ物品ヲ撰擇スルノ決心ヲ  
 發表シ又其ノ物品ヲ撰擇スルモ愈之ヲ運送ノ途ニ上ホセサル間ハ所有權移轉  
 スルモノニアラス  
 賣主ヨリ物品ヲ運送スル場合ニ於テ尙ホ困難ナル問題ヲ生スルハ即チ賣主既  
 ニ物品ヲ適用スルモ買主ノ代價ヲ仕拂ハサルトキノ危険ヲ防カン爲メ荷積證  
 書若シハ其ノ他ノ所有權ヲ表示スル證書ヲ其ノ名義ヲ以テ調製シ運送ノ後ト  
 雖モ尙ホ其ノ物品ノ管督權ヲ有セントスル場合はレナリ此ノ點ニ關シテハ後  
 又之ヲ詳説スヘシト雖モ茲ニ一言セント欲スルモノハ假令賣主ハ物品ノ適用  
 ナ爲シ之ヲ運送スルモ所有權ヲ移轉セサルノ意思ヲ表ハストキハ法律ハ其ノ  
 所有權移轉セルモノトセサルコト是レナリ  
 「ダットン」對シロモンソンノ訴件ニ於テハ買主ノ注文ニ從ヒ賣主物品ヲ普通運業  
 者ニ引渡ストキハ充分ナル物品ノ適用アリタルモノナリト判決セリ普通運業  
 者ハ買主ニ代リテ物品ノ引渡ヲ受クヘキ代人ナルヲ以テ普通運業者ニ賣買物  
 品ヲ引渡ストキハ即チ買主ニ引渡セルト同一ナリ從テ賣買ノ目的物ハ充分確

定スルヲ以テ物品ノ所有權ハ買主ニ移轉スルナリ  
 又「アラガノ」對「ロング」ノ訴件ニ於テハ賣主ト買主ト隔遠ノ地ニ在テ賣買ヲ爲シ  
 賣主ハ物品ヲ買主ニ運送シ而シテ賣主自ラ其ノ運送費ヲ仕拂ヒシトキハ其ノ  
 物品買主ニ到着セサル間ハ所有權ハ賣主ニ存在スヘシ若シ之ニ反シテ買主運  
 送費ヲ仕拂フトキハ物品運送ノ途ニ上リシト同時ニ其ノ所有權ハ買主ニ移轉  
 スヘシト判決サレタリサレハ運送費ヲ仕拂フ人ノ如何ニヨリ所有權ノ移轉ニ  
 大關係アルヲ知ルヘシ

又一千八百六十三年ニ判決サレタル有名ナル「カルカッタ」商會對「マトース」ノ訴  
 件ニ據リ事實ノ要領ヲ述ヘンニ一千八百六十年ノ五月一日被告「マトース」ヨ  
 リ原告商會ニ書面ヲ以テ若干ノ石炭ヲ「アラゴン」(在檳洲)ニ送達セル上原告ニ  
 賣渡サンコトヲ申込ミタリ而シテ被告ノ申込ニハ代價ノ仕拂ハ物品仕送證ヲ  
 送リシトキ半額ヲ以テシテ荷積證書ヲ送付セシトキ殘額ヲ仕拂フヘシトノコト  
 ナリシカ原告ハ之ニ對シテ荷積證書ヲ送リシトキ半額ノ代價ヲ拂ヒ愈物品到  
 着ノ上其ノ殘額ヲ仕拂フヘシトノ修正ヲ提出シ且該石炭ヲ海上保險ニ附セン

コトヲ申込シニ被告之ヲ承諾セリ此ノ契約ニ從ヒ被告人ハ石炭若干噸ヲ送リ  
 之ヲ保險ニ付シ且原告ノ名義ヲ以テ荷積證書ヲ調製セリ然ルニ該石炭運送ノ  
 途中海上ニ沈没セリト云フ此ノ事件ニ於テ其ノ石炭ノ所有權ハ何人ニ存スル  
 カ又原告ノ仕拂ヒタル半額ノ代價ハ如何スヘキカノ二問題ヲ惹起センニ判事  
 ノ意見三種ニ分裂セリト云フ今左ニ其ノ意見ノ要領ヲ列記センニ  
 先ツ有名ナル判事「フラック」氏ノ意見ヲ述ヘン氏ノ意見ハ三說中最モ穩當  
 ニシテ大審院ニ於テモ亦氏ノ意見ヲ採用セリ以テ其ノ意見ノ價值ヲ知ルニ足  
 ルヘシ其ノ判決ノ旨意ニ曰ク抑賣買對手人ノ締結スル契約ノ方法ニ於テハ固  
 ヲリ法律ノ干涉スル所ニ非ス故ニ(第一)賣買物品ハ賣主之ヲ運送ノ途ニ上ホス  
 ト共ニ其ノ所有權買主ニ移轉シ其ノ物品ノ到着スルト否トハ全ク賣主ノ關ス  
 ル所ニ非ストノ旨意ヲ以テ約定シ此ノ意思ヲ明瞭ニ表示スルトキハ其ノ効力  
 ハ固ヨリ法律ノ認ムルモノナリ而シテ此ノ方法ハ普通買主ヨリ賣主ニ物品ヲ  
 注文スル場合ニ起ルモノトス此ノ場合ニ於テハ賣主ノ義務ハ賣買物品カ運送  
 者ノ占有ニ屬スルト同時ニ消滅スルヲ以テ若シ該物品途中ニ於テ消滅又ハ破

損スルトキハ買主其ノ損失ヲ負擔シ代價ハ固ヨリ賣主ニ仕拂ハサルヘカラス  
 之ニ反シ第二賣主ハ賣買物品ヲ運送者ニ委託スルノミナラス實際買主ニ到着  
 スルコトヲ請合フ場合ニ於テ若シ途中ニテ賣買物品ニ損害ヲ生スルトキハ賣  
 主之ヲ負擔スヘク買主ハ代價ヲ拂フヲ要セサルナリ然レトモ賣買雙手ノ都合  
 ニテ(第三)ノ方法ヲ用フル事アリ即チ前述セル第一第二ノ中間ニ位スル場合ニ  
 シテ即チ賣主ノ義務ハ其ノ賣買物品ヲ運送會社ニ委託スルト共ニ消滅シ若シ  
 途中ニ於テ損害ヲ生スルトキハ賣主之カ損失ヲ負擔セス但シ物品到着セサレ  
 ハ買主ハ代價ノ一部分ヲ仕拂フヲ要セストノ契約ハ均シク是レ法律上有効ナ  
 ルモノトス今本件ノ事實ヲ案スルニ被告ハ原告ノ申込ニ應シテ石炭ヲ保險ニ  
 付シ其ノ保險證書ト云ヒ荷積證書ト云ヒ又物品仕送證ト云ヒ悉ク原告人ノ名  
 義ト爲セルヲ以テ是等ノ證書ヲ交付セルト同時ニ被告ハ賣買物品ノ適用ヲナ  
 シ終リタルモノナレハ其ノ物品ハ全ク原告商會ノ管督權ニ委テタルモノナリ  
 夫レ此ノ如ク既ニ其ノ物品ヲ保險ニ付シ又其ノ荷積證書ヲ原告人ノ名義ヲ以  
 テ製セル以上ハ被告人ハ更ニ他ノ石炭ト變更スルコト能ハサレハ即チ十分ナ

十

ル目的物ノ適用ニ由テ未行契約ハ變シテ確定物賣買ノ契約トナリシナリ是ニ  
 依テ之ヲ觀レハ本件石炭ノ所有權ハ原告「カルカッタ」商會ニ移轉セルコト毫モ疑  
 フ容レズ然レトモ對手雙方ノ約定ニヨルトキハ被告ハ物品ヲ愈原告ニ引渡ス  
 迄ハ其ノ代價ノ一部分ヲ受取ルヲ得ス換言スレハ代金ノ一部分ノ支拂ハ物品  
 ヲ買主ニ引渡サレハカヲサルトノ未必條件ニヨリテ支配セラル、ナリ然ル  
 ニ本件ノ事實ニテハ其ノ石炭遂ニ買主ニ到着セサリシヲ以テ買主ハ殘ノ半額  
 ヲ支拂フニ及ハス又賣主之ヲ請求スルノ權ナシ然レトモ荷積證書到着ノトキ  
 既ニ支拂フタル半額ノ代價ハ原告人ヨリ之カ取戻ヲ請求スルヲ得スト  
 之ニ反スルワイトマン判事ノ意見ニヨレハ本件ノ石炭原告人ニ到着スル迄ハ  
 全ク被告人ノ所有物ナリ被告人ハ契約通り之ヲラングーンニ送達シテ原告人  
 ニ引渡スノ義務アルモノナリ被告人ヨリシテ保險證書及荷積證書ヲ原告人ニ  
 引渡セルハ萬一其ノ石炭原告人ニ到着セサルトキ既ニ仕拂ヒタル代價ノ半額ニ  
 對スル抵當物トセントシタルニ過キサナリ是故ニ本件ノ石炭ハ被告人ノ所  
 有物ナルヲ以テ其ノ損害ハ被告人自ラ之ヲ負擔スヘク且既ニ請取リタル代價

ノ半額ハ之ヲ原告人ニ償却セサルヘカラスト  
 又判事長コーポルン氏ノ説ニ曰ク石炭ノ所有權ハ原告即チ買主ニ移リシモノ  
 ナルモ唯其ノ代價ヲ充分仕拂フ迄ハ被告人ハ留置權ヲ有スルモノニ過キス蓋  
 シ石炭ヲ積出スト共ニ充分ナル物品ノ適用アリシモノナレハ積出スト同時ニ  
 物品ノ所有權ハ原告ニ移轉スヘシ然レトモ被告ハ其ノ石炭ヲラングーンニ於  
 テ原告ニ引渡スヘキ義務アルモノナレハ假令天災トハ云ヘ被告ハ其ノ引渡ノ  
 義務ヲ盡スヲ得サリシモノナルヲ以テ既ニ請取リシ半額ノ代價ハ之ヲ原告ニ  
 拂戻サ、ルヘカラスト

右ノ如ク其ノ意見三分シタルニマロール判事ハブラックバーン氏ノ説ニ同意シ  
 タルヲ以テ遂ニ多數ニヨリブ氏ノ意見ニヨリテ判決サレタルニ原告之カ上告  
 ヲ爲シタルモ遂ニブ氏ノ意見ニ確定セリ

賣主物品ノ適用ヲ爲スモ契約ニ從テ之ヲ適用セサレハ其ノ所有權移轉セズ換  
 言スレハ契約ニ異ナリタル適用ハ所有權ヲ移轉スル効力アルモノニアラス例  
 ヘハ百俵ノ米ヲ注文セルニ二百俵ノ米ヲ送付スルトキハ法律上有効ノ適用ニ

十二

十三

アラヌ

又ベンジャミン氏曰ク物品ヲ適用セル後其ノ適用契約ニ異ナルヲ以テ買主之ヲ  
 拒絶セルトキ尙ホ引渡約定ノ期限内ナルトキハ賣主ハ再ビ有効ナル適用ヲ爲  
 スコトヲ得ト(ホルローマン)對フリーノ訴件然レトモ此ノベンジャミン氏ノ説ハ  
 其ノ當ヲ失スルモノト謂ハサルヘカラスト何トナレハ契約法ノ原則ニ據ルトキ  
 ハ申込ニ異ナル承諾ハ其ノ申込ヲ消滅シテ更ニ新シキ申込ヲ爲セルモノナレ  
 ハ本件ノ如キ賣主十分ナル適用ヲ爲サズ買主之ヲ拒絶スルトキハ買主ノ申込  
 茲ニ消滅スルヲ以テ假令約定期限内ト雖モ既ニ消滅セル申込ニ對シテ有効ナ  
 ル承諾ヲ爲スコトヲ得ルノ理ナケレハナリ

### 第二節 處置權ノ留存 (Reservation of Right of Disposition)

處置權トハ英語ニテ「ライト、オフ、デイスポジション」ト云ヒ所有權ノ一要素ナリ(所  
 有權ハ占有享益及處置ノ三要素ヨリ成立スルコトハ前述セル所ナリ)抑賣買物  
 ノ所有權移轉ヲ決スル規則ハ即チ契約者雙方カ其ノ意思ヲ明示セサル場合ニ

賣買法

一一九

於テ法律ヲ以テ其ノ意思ヲ解釋スルノ規則ニ過キサルモノナレハ若シ賣買ノ對手ニシテ明カニ其ノ意思ヲ表示セルトキハ上來説明セル所ノ規則ハ之ヲ適用スルヲ得ス從テ前節ニ講述セシカ如ク賣主ハ物品ノ撰擇ヲ爲シ其ノ適用ヲナセルモ尙ホ自ラ賣買物ノ處置權ヲ握有スル場合換言スレハ所有權ノ全部ヲ買主ニ移轉セシメストノ意思明瞭ナルトキハ所有權移轉セサルモノトス然リ而シテ斯ノ如キ場合ハ多クハ賣買對手互ニ遠隔ノ地ニ在リテ買主ハ代金ヲ銀付セシテ物品ノ注文ヲ爲シタルニ賣主ハ買主ヨリ代金ヲ受取ラサル間ハ其ノ所有權ヲ移轉セシムルヲ欲セサル場合ニ生スルモノナリ斯ク賣主ノ處置權ヲ留存スルニハ通常二種ノ方法アリ今左ニ之ヲ説カフ

甲 賣主荷積證書(Bills of Lading)或ハ之ヲ送狀ト云フヲ調製シ其ノ宛名ヲ自身ノ名前又ハ買主住居地ニ在ル賣主ノ代理人ノ名前ニナシ以テ之ヲ代理人ニ送付シ買主ヨリ代金ノ仕拂ヲ受ケサル間ハ決シテ該證書ヲ引渡サハラシム

十四

乙 若シ賣主ニ於テ代金ヲ受取ラスシテ物品ノ引渡ヲ好マサルトキハ買主

十五

ニ宛テ物品代價ニ對スル爲換手形ヲ調製シ之ト共ニ荷積證書ヲ添ヘテ賣主ノ住所ニ在ル銀行ニテ割引賣却ヲナシ銀行ヲシテ其ノ手形面ノ拂金ヲ受取リシ後ニ其ノ荷積證書ヲ買主ニ交付セシム故ニ此ノ場合ハ全然賣主ト買主トノ關係ヲ絶チ更ニ買主ト銀行トノ關係ヲ生セシムルモノナリ

此ノ二方法ヲ以テ賣買セルトキハ賣買物品ハ既ニ確定シ且之ヲ契約ニ適用セルモノナルコトハ毫モ疑ナ容レサル場合ニテモ其ノ所有權ハ移轉セス何トナレハ賣主ハ代金ヲ受取ニサル以前ハ所有權ヲ移轉セシメストノ意思明白ナルヲ以テ前述セル解釋上ノ規則ヲ適用スルヲ得サレハナリ左レハ賣主カ其ノ物品ニ買主ノ記號ヲ付シ或ハ物品ノ細目表ヲ買主ニ送付シ若シハ其ノ他ノ所爲ヲ以テ充分ニ物品ノ適用ヲ爲シタルニモ拘ラス賣主ニシテ物品ノ處置權ヲ握有スルノ意思アルトキハ所有權移轉セサルモノトス

右ニ述ヘタル所ハ賣主カ物品ノ處置權ヲ握有スル最モ簡單ナル場合ナリト雖モ賣買取引ノ頻繁ナルヤ從テ錯綜セル問題發生シ其ノ判決例ノ如キモ相矛盾

セルモノナキコアラズ今左ニ多數ノ判決例ヨリ抽出シテ其ノ法理ト認ムヘキモノヲ列擧セントス

第一 買主ノ指揮ニ從ヒ賣主ヨリ賣買物品ヲ普通運業者ニ引渡セル場合ニ於テハ運業者ハ買主ノ爲メニ物品ノ引渡ヲ受クル代理人ナレハ運業者ニ引渡スハ恰モ買主ニ引渡スト同一ノ結果ヲ生ス從テ買主ニ所有權ヲ移轉スルモノナリ

第二 賣主物品ヲ買主ニ送達センカ爲メコ之ヲ船舶ニ積込ミ自己ノ名前ヲ以テ荷積證書ヲ調製セル場合ニ於テハ所有權ヲ移轉セルモノニ非ス何トナレハ物品ヲ船長ニ引渡セル場合ハ之ヲ運業者ニ引渡セル場合トハ其ノ間同一ナラスシテ船長ハ唯荷積證書ニ認メタル人ノ爲メニ物品ノ被托人トナリ之ヲ運送スルニ過キサレハナリ

第三 賣主ノ名前ニセル荷積證書ヲ作レルトキハ賣主ハ賣買物ノ處置權ヲ留存セルモノナリト一應ノ推測ヲ生ス故ニ反證ヲ擧ケハ此ノ推測ヲ破ルコトヲ得ヘシ若シ買主ニシテ此ノ推測ヲ打破スルニ足ル事實ヲ提出

セサルトキハ裁判所ハ所有權未タ移轉セサルモノト認定ス

第四 賣主ハ買主ノ代理人トシテ自己ノ名前ヲ荷積證書ニ認メタルコト換言スレハ賣主ハ所有權ノ掌握ヲ斷念セントノ確證ヲ提出スルトキハ前項ノ一應ノ推測ヲ打破ルコトヲ得

第五 賣主買主ノ船舶ニ賣買物品ヲ積込ミ之ヲ買主ニ運送スルトキハ其ノ物品ヲ買主ニ引渡セルモノナリ然レトモ賣主ハ買主ト特別ノ契約ヲ爲シ其ノ物品ノ所有權ヲ留存スルコトヲ得

又不確定物賣買ノ場合ニ於テ買主ヨリ物品ノ注文ヲ爲シタルニ賣主ハ之ニ適合セル物品ヲ送ラス唯後來其ノ不確定物賣買ニ適用スルヲ得ヘキ物品ヲ買主ノ船舶ニ積込ミタルトキハ後日愈々物品ノ適用ヲ爲スニ至ル迄ハ其ノ所有權決シテ移轉セサルモノトス

第六 賣主ヨリ其ノ名前ニ作レル荷積證書ト共ニ物品ノ代價ニ對スル爲換手形ヲ買主ニ送付セル場合ニ於テハ買主ハ其ノ兩者ヲ受取ルカ若シハ拒絶セサルヘカラスシテ其ノ一ヲ拒ミ其ノ一ヲ取ルヲ得ス詳言スレハ荷



積證書ヲ受取ルトキハ爲換手形ヲ引受ケ之ニ反シテ爲換手形ノ引受テ承諾セサルトキハ荷積證書ヲ受取ルコトヲ得ス左レハ買主コシテ爲換手形ノ引受テ拒絕スルトキハ賣主ハ隨意ニ物品ヲ處置スルコトヲ得ルナリ

第七 前項ハ賣主自身ノ名義ヲ以テ荷積證書ヲ作レルモノナルモ若シ之ニ反シテ買主ノ名義ヲ以テセル荷積證書ト共ニ爲換手形ヲ送付セルトキハ賣主ハ物品上ニ有セル管督權ヲ拋棄セルモノナリトス從テ買主ハ手形ノ引受テ承諾セサルモ尙ホ物品ノ所有權ヲ得ルナリ

第八 賣主ハ唯賣買代金ヲ得ルノ道ヲ確固ナラシメンガ爲メニ荷積證書ト共ニ爲換手形ヲ銀行ニ賣却セルトキハ買主ニ於テ銀行ニ對シ其ノ代金ヲ支拂ヒ若クハ呈供スルトキハ其ノ物品ノ所有權ハ買主ニ移轉スルモノナリ

### 第三章 羅馬佛蘭西及蘇格蘭ノ法律ニ於ケル賣買契約ノ結果

前述セシ第一及第二章ニ由テ所有權移轉ニ關スル英國法律ノ賣買契約ノ結果ヲ講了セルヲ以テ今聊カ羅馬佛蘭西及蘇格蘭ノ法律ニ於ケル賣買契約ノ結果如何ヲ説明スヘシ

夫レ賣買ノ濫觴ハ交換ナリシコトハ古代法律家ノ一致セル所ニシテ羅馬國ニ於テモ古代ハ賣買ナク全ク物々交換ニシテ貨幣ノ制度起リシ後ニ至テモ賣買契約ハ尙ホ物品ト代金トヲ交換スルトノ思想コテアリタリキ余カ契約法講義ニ於テ述ヘタルカ如ク羅馬法ニ於ケル契約ノ沿革ハ初メ儀式上ノ取引ヨリシテ口約書約物約ト順次變遷シテ遂ニ合意約ナルモノ始メテ法律ニ認メラル、ニ至レリト云フ然レトモ合意約ノ法律ニ認メラル、以前コテモ素ヨリ賣買取引アリシニハ相違ナキモ合意約ノ下ニ賣買契約ヲ認ムルニ至ルマテハ賣買契約ハ合意ヲ以テ成立スルトノ思想ナク單ニ物々交換若クハ儀式ヲ履行シ又ハ物品ヲ引渡セシニ由リ法律之ヲ保護スルニ過キスシテ其ノ合意アリシ爲メコ賣買契約有効ナリトノ思想ハ全ク法律ヲ以テ合意約ヲ認メラレタル後ニ在リトス

賣買契約ノ結果ニ就キ英法ト羅馬法トノ差異ニアリ即チ左ノ如シ

第一 羅馬法ニ於テハ賣買代金確定スルカ又ハ之ヲ確定シ得ル丈ノ方法定マラサルトキハ其ノ賣買契約ハ無効ナリトスレトモ英國法ニ於テハ代價確定セサルトキハ法律上相當代價ヲ以テ契約セリトノ推測ヲ爲シ其ノ契約ヲ有効ナリトス

第二 羅馬法ニ於テハ賣買契約ノ結果ハ其ノ物品ノ所有權ヲ移轉スルコト非スシテ賣主ハ唯其ノ物品ノ占有ヲ引渡スニ止マリシナリ詳言スレハ賣主ハ買主ニ占有ヲ引渡シ安全ニ占有ヲ享樂セシムルニ過キサリキ故ニ賣主ノ義務ハ買主若シ物品ヲ第三者ヨリ取戻サル、トキニ於テ其ノ損害ヲ償却スルノミナリ左レハ賣買ノ當時物品ノ所有權ハ他人ニ存スルモ賣主ハ全ク其ノ責ニ任セス然レトモ若シ賣主ニシテ特別ニ物品ノ所有權ヲ引渡スコトヲ保證スルカ又ハ所有權ノ分明ナラサルモノヲ賣渡ス場合或ハ又全ク其ノ物品ノ所有者ニアラサルヲ知リク、之ヲ其ノ事實ヲ知ラサル買主ニ賣渡セル場合ニ於テハ買主ハ賣主ニ對シテ損害要償

ノ訴又ハ「エキス、エムプシヨ」ト稱スル衡平法上ノ訴ヲ起スコトヲ得茲ニ又羅馬法ニ於テ奇怪ナルハ即チ賣主ハ賣買物ノ引渡ヲ爲スニ止マルヲ以テ引渡ニシテ結了セスンハ其ノ取引モ亦結了セス故ニ若シ引渡前ニ於テ物品消滅或ハ破損スルトキハ其ノ損失ハ賣主之ヲ負擔スヘキカ至當ナルニ羅馬法ニ於テハ買主之ヲ負擔スヘキモノトセリ唯賣主ノ不注意ニヨリ損失ヲ生セシトキハ賣主之ヲ負擔スヘキモノトナスナリ佛蘭西民法即チ「ナボレチン」法典ニ於テハ全ク羅馬法ト同一ナル賣買ノ定義ヲ下セリ其ノ千五百八十二條ニ曰ク賣買トハ一方ヨリ物品ヲ引渡シ他ノ一方ヨリ代金ヲ拂ハントスル約束ナリト斯ノ如キ定義ナリシカハ賣主ハ必スシモ物品ノ所有權ヲ移轉セシムルヲ要セス唯物品ノ占有ヲ引渡スヲ以テ足レリト爲ストノ解釋ヲ下セシモ遂ニ此ノ說ハ破毀セラレテ賣買契約ノ結果ハ所有權ノ移轉ニシテ占有權ヲ移轉セシムルニアラストノ學說行ハレ且判決ニ於テモ此ノ解釋ヲ用フルニ至レリ

蘇格蘭ノ法律ニ據レハ賣買物品ノ所有權ハ其ノ物品ヲ買主ニ引渡ス迄ハ移轉

セズ從テ買主ハ假令代金ヲ賣主ニ仕拂フモ愈物品ヲ買主ニ引渡サル以上ハ  
所有權移轉セサルモノトス

## 第二卷 賣買契約ノ取消 (Avoidance of the Contract of sale)

### 第一章 錯誤及約因ノ消滅 (Mistake and Failure of Consideration)

既ニ前卷ニ於テ彼ノ賣買契約ノ目的物代價及契約ノ對手其ノ他重要ナル事實  
ニ關シテ錯誤アリシ場合ニ於テハ其ノ契約成立セサルコトヲ講述シタルヲ以  
テ今此ノ卷ニ於テハ右ノ如キ場合ニ錯誤ノ爲メ誤テ契約ヲ締結シタルモノハ  
如何ニシテ契約ヲ取消シ得ルカヲ説明セントス  
錯誤ヲ類別シテ二種トス第一雙方ノ錯誤及一方ノ錯誤第二法律ノ錯誤及事實  
ノ錯誤即チ是レナリ今左ニ之ヲ詳説セント欲ス

#### 第一 雙方ノ錯誤及一方ノ錯誤 (Common and One-sided mistake)

賣買契約ヲ締結スヘキ意思ヲ誘導スル所ノ緊要ナル事實ニ關シ雙方ノ錯誤ア

賣買法

リシ場合換言スレハ若シ真正ノ事實雙方ニ通知サレ雙方ニシテ真正ノ事實ヲ知了セシニハ決シテ買賣契約ヲ生セサルカ如キ場合ニ於テハ其ノ契約タル之ヲ取消シ得ヘキモノトス左レハ此ノ如キ場合ニ於テハ其ノ過誤ヲ發見シタルモノハ何時コテモ自ラ進ムテ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得然レトモ既ニ其ノ過誤ニヨリ雙方結約ヲ爲シ又其ノ約束ニ從テ既ニ或ル所爲ヲナシ後日錯誤ヲ發見セル場合ハ時機既ニ晚レ雙方ノ地位復舊シ難キ場合ニ於テハ假令一方ヨリ錯誤ヲ發見スルトモ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得スシテ唯損害ノ要償ヲ以テ満足セサルヘカラス例ヘハ買賣ノ對手雙方ニテ或ル年金ノ賣買ヲ爲セルニ當リ對手共ニ年金ヲ受クル人尙ホ生存セリト信認セシニ其ノ實死去セルトキハ已ニ年金ノ代價ヲ支拂ヒタリトモ買主ハ之ヲ取戻スコトヲ得ルトノ判決アリタリ「コックス對ブレンチス」ノ訴件ニ於テハ銀棒ノ賣買ヲ爲シ而シテ賣買對手共ニ其ノ銀量ノ何程ナルヲ知ラス實際家ノ報告ニ從ヒ相當ノ代價ヲ以テ賣買セリ然ルニ後日其ノ報告ノ誤謬ニシテ銀ノ分量非常ニ少カリシコトヲ發見セリ此ノ場合ニ於テ裁判所ノ判決ニ曰ク賣買對手雙方ニ普通ノ錯誤アリシモノナレ

ハ原告ハ銀棒ヲ返還シテ其ノ代金ノ取戻ヲ請求スルヲ得ヘシト又「ブールトン對ジョーンス」ノ訴件(契約法ニ於テ申込ハ移轉スルヲ得スト)ノ原則ヲ講セシトキ之レヲ詳述シタレハ今ハ簡單ニ説明セン)ノ要領ヲ講述センニ被告「ジョーンス」ハ第三者ナル「ブロークルホルスト」ニ對スル勘定ト差引相殺ヲナスノ意思ニテ「ブロークルホルスト」ニ物品ヲ注文セリ然ルニ其ノ注文ノ三日前原告「ブールトン」ハ「ブロークルホルスト」ノ得意並ニ商店ヲ買受ケタリキ而シテ原告モ亦被告ト「ブロークルホルスト」トノ關係ヲ知ラス其ノ注文ニ應シテ物品ヲ送付シ其ノ物品仕送帳ハ後日之ヲ送達セシニ被告カ其送帳ヲ見テ物品供給者「ブロークルホルスト」ニ非スシテ「ジョーンス」ナルコトヲ知リシトキ被告ハ既ニ其ノ物品ヲ消費シ終レリ右ノ事實ニヨリ原告「ブールトン」ハ被告「ジョーンス」ニ對シテ物品代價請求ノ訴訟ヲ提起セリ之ガ判決ニ曰ク原告ノ請求相立タス何トナレハ被告ハ原告ト契約スル意思ナク唯負債主「ブロークルホルスト」ノ勘定ト相殺セントノ目的ヲ以テ「ブロークルホルスト」ニ注文セシモノナリシニ誤テ原告ヨリ物品ヲ供給セシヲ以テ對手ニ非常ノ錯誤アリ左レハ契約成立セサルナ

賣買法

リト夫レ然リ然リト雖モ被告「ジョーンズ」ハ物品ヲ消費セシノミナラス尙ホ「プロ  
 ーケルホルスト」ニ對シテ貸金ノ請求ヲ爲スコトヲ得ルハ甚タ不當ナルヲ以テ  
 ベンヤミン氏ハ之カ説ヲ爲シテ曰ク此ノ場合ニ於テ原告ハ「プローケルホルス  
 ト」ノ商店ヲ買受ケ正當ニ商業ヲ爲シ被告ノ注文ニ應ジテ物品ノ供給ヲナセシ  
 モノナレハ此ノ點ニ關シテハ原告ハ毫モ過失ノ所爲ナシト雖モ唯物品細目帳  
 ナ現品ト同時ニ送達セサリシハ是レ原告ノ怠慢ト謂ハサルヘカラス又被告ハ  
 其ノ物品ノ原告ヨリ供給サレシコトヲ知ラスシテ偏ニ「プローケルホルスト」ヨ  
 リ供給セシモノト信セシハ即チ被告ノ錯誤ナリトス故ニ此ノ點ニ至ルマテ雙  
 方共大ニ咎ムヘキ所ナシ且代價仕拂ノ點ニ就テハ被告ハ貸金ト相殺セント欲  
 シ原告ハ現金ノ支拂ヲ望ミシハ是レ雙方ノ錯誤ナリ之ヲ要スルニ被告人ハ其  
 ノ負債主「プローケルホルスト」ニ對スル勘定ノ内原告請求ノ物品代金丈ノ分ヲ  
 原告ニ讓渡スカ若クハ是レ丈ノ金高ニ對シテ原告ノ被托人トナルカ何レナ  
 リトモ原告ヨリ請求セシナレハ衡平法廷ハ必ス之ヲ許可セシナルヘシ然ルニ  
 原告ハ契約ニ基キ物品代金ノ請求ヲナシタルヲ以テ遂ニ原告ハ全ク救済ノ道

ヲ失フタルモノコシテ自業自得ト謂フヘシト「ベンヤミン」氏ノ説蓋シ其ノ當チ  
 得タリト云フヘシ然レトモ此ノ場合ニ於テモ果シテ契約成立セルヤ否ヤハ中  
 々議論アルモノナレハ心アルノ人士ハ宜シク法學協會雜誌第五十九號及第六  
 十號ヲ參照スヘシ  
 以上ハ雙方ノ錯誤ノ場合ナルカ若シ契約對手ノ一方ノミ或ル錯誤ノ爲メニ眞  
 正ノ合意ヲ致サ、リシ場合ニ於テ詐欺又ハ擔保ナキ以上ハ其ノ錯誤ヲ爲シタ  
 ルモノ自ラ損失ヲ負擔セサルヘカラス例ヘハ茲ニ甲者ハ乙者ト西京丸ニ積メ  
 ル米ノ賣買ヲ爲シ而シテ西京丸ト云ヘル船二艘アリト假定シ甲者ハ其ノ一ヲ  
 思ヒ乙者ハ他ノ一ヲ思ヒタルトキハ雙方ノ錯誤アルヲ以テ其ノ契約ハ成立セ  
 ズ然レトモ若シ西京丸ト京都丸トノ二艘アル場合ニ於テ西京丸ニ積メル米ノ  
 賣買ヲ爲セルトキハ一方ニ於テ其ノ西京丸ニアラス京都丸ニ積メル米ノ賣買  
 ナ爲セリト思ヒ居リタルモ其ノ契約ヲ取消スヲ得ス故ニ一方ノ錯誤アル場合  
 ニ於テハ約定證書ヲ提出シテ其ノ何レニ錯誤アルカヲ決スルニ止マル然レト  
 モ若シ對手ノ一方ニ錯誤アリテ他ノ一方ハ其ノ事實ヲ告知スルノ義務ヲ有シ

ナカラ尙ホ其ノ一方ノ錯誤アルヲ知ラサル顔シテ其ノ錯誤ヲ看過スル場合ハ是レ詐欺ノ問題ニシテ錯誤ノ議論ニアラス此ノ點ニ關シテハ次章ニ於テ之ヲ詳述スヘキモ契約上ノ一般ノ規則トシテハ買賣對手ハ各自契約ノ事實代價物品其ノ他ニ關シテ注意スヘキノ責任アレハ契約ニ條件ヲ附シ或ハ請合ヲ爲サシムル等各自充分ノ注意ヲ盡サ、ルヘカラス左レハ一般ニ論スルトキハ對手錯誤アルモ賣手ハ之ヲ告知スルノ義務ナキモノトス例ヘハ綿布ヲ賣買スルニ當リ買主ハ之ヲ麻布ト信スルモ賣主ハ其ノ然ラサルヲ告知スルノ義務ナシ又買主ハ石炭ヲ含有スルヲ知リ一ノ土地ヲ買ヒ賣主之ヲ知ラサルモ買主ハ之ヲ告知スルノ義務ナシ之ヲ要スルニ買賣對手雙方共自己ノ利益ノ爲メニ各自注意スヘキノ義務アルモノナレハ其ノ不注意ヨリ生スル損失ハ自ラ之ヲ負擔スヘシ法律ハ之ヲ保護スルモノニアラス

第二 法律ノ錯誤及事實ノ錯誤 (Mistake of Law and Fact)

法律ノ不識ヲ以テ責任ヲ免ル、ヲ得ストノ法語アル如ク習慣法ニ於テモ法律

上ノ錯誤ヲ以テ契約ヲ取消シ又ハ責任ヲ免ル、ヲ得サルモノトス例ヘハ或ル人土地収用法ノ發布アリシヲ知ラス土地ヲ低價ニ賣渡シテ後始メテ其ノ發布アリシヲ知リ低價ニテハ賣渡サ、ルヘシト言フモ是レ法律ノ許ス所ニアラス夫レ法律ハ國民之ヲ知悉スヘキノ義務アルモノナレハ事ノ實際上之ヲ知ラサレハトテ其ノ責任ヲ免ル、ヲ得サルヘシ若シ之ニ反シテ法律ノ不識ヲ以テ責任ヲ免ル、ヲ得ルトセンガ法律果シテ何ノ用ナカ爲サノ故ニ英國習慣法ニ於テモ法律ノ不識ヲ以テ其ノ責任ヲ免ル、ヲ得サルモノトシ法律上ノ錯誤ニ由テ締結セル契約ハ之ヲ取消スコトヲ得サルナリ然レトモ衡平法上ノ規則ハ左迄嚴格ナラス時トシテハ法律上ノ錯誤ニ由テ契約ヲ締結セルトキ若シ其ノ救済ヲ與ヘサレハ非常ノ損失ヲ蒙ルノ恐アルトキハ法律ヲ以テ之ヲ保護スルモノトス尙ホ其ノ細密ニ至テハ之ヲ衡平法ノ講義ニ讓ルヘシト雖モ茲ニ一言スヘキハ一千八百七十三年ノ司法條例ヲ以テ衡平法習慣法相共ニ執行シテ雙方抵觸スルトキハ衡平法ニ據ルトノ規則アレハ今日ニ於テハ法律上ノ錯誤ニテモ裁判所ノ救済ヲ受クヘキコトヲ記憶セハ足レリトナス

賣買法

第三 約因ノ消滅 (Failure of Consideration)

約因ノ消滅ニ就テ注意スヘキハ詐欺ノ虛陳ト誠意ノ虛陳トノ區別是レナリ詐欺ノ虛陳ノ場合ニテハ約因ノ事實ニ關シ聊カヨテモ虛陳アレハ直チニ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得レトモ之ニ反シテ誠意ノ虛陳ノ場合ニテハ所謂約因ノ全體ヲ消滅スルコトアラズンハ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得サルナリ例ヘハ馬ノ賣買ヲ爲セル場合ニ於テ賣主ハ其ノ馬ノ健全ナラサルヲ信シツ、之ヲ健全ナリトシテ賣渡セルトキハ即チ詐欺アルモノナレハ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得然レトモ之ニ反シテ賣主買主共ニ其ノ健全ナルヲ信シテ賣買セルニ其ノ實病馬ナリシトキハ賣主ヨリ馬ノ健全ニ關スル請合アレハ格別若シ然ラサルトキハ買主ハ其ノ代金ヲ仕拂ハサルヘカラス「トルランズ」對「ボルトン」ノ訴件ニ於テハ被告ハ競賣ノ廣告ヲ爲シ原告ヲ誤ラシメタルモノニシテ其ノ事實ハ原告ハ被告ノ廣告ニ由テ競賣場ニ至リシニ被告ハ實際買入セル土地ノ競賣ナルヲ公言セルモ原告ハ尊者ナルカ爲メニ其ノ言ヲ聽取スル能ハス唯一意ニ其ノ廣告ノ

ミチ信シ其ノ土地ヲ高價ニテ買入レタリ此ノ場合ニ於テ被告ハ詐欺ノ所爲ナシト雖モ約因ノ全體消滅スルモノナルカ故ニ契約成立セスト判決セラレタリ尙ホ約因ノ全體消滅スル場合ヲ舉示セシニ例ヘハ茲ニ一ノ會社ヲ設立セントテ株金ヲ募集セルモ會社遂ニ成立セサルトキハ株主ノ拂込ミシ株金ハ實際消滅セル目的ノ爲メニ仕拂ヒシモノナレハ之ヲ取戻スコトヲ得ヘシ又既ニ無効トナリタル爲替手形ノ賣買ハ約因ノ全體消滅セルヲ以テ其ノ契約ハ無効ナリトス然レトモ特ニ注意ヲ要スルハ假令約因全體ノ消滅ナルモ若シ買主ニ於テ自ラ得ント欲スル所ノモノヲ得タルトキハ之ヲ以テ約因消滅セリト爲シ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得ス例ヘハ專賣特許權ハ固ヨリ一國ノ區域内ニ於テノミ其効力ヲ有スルモノナルコト人アリ此ノ專賣權ハ地球上到ル處ニ其ノ効力アルモノナリトテ之ヲ賣ラントス買主ハ其ノ無効ナルヲ知リ乍ラ投機ノ目的ヲ以テ買入レタルトキハ即チ是レ自ラ得ント欲スルモノヲ買求メタルモノナレハ其ノ契約ハ十分成立スヘシトノ判決アリタリ又買主ハ賣買ノ當時其ノ無効ナルヲ知リツ、鐵道會社ノ株券ヲ買入レタルトキハ買主ハ無効ノ株券ヲ買ハシ

ト欲シテ買ヒタルモノナレハ其ノ約因全體ノ消滅ヲ以テ契約ヲ取消スコトヲ得ス

次ニ研究ヲ要スヘキハ約因ノ一部消滅セル場合ニ於ケル契約ノ効果如何ノ問題是レナリ而シテ此ノ場合ニ於テハ其ノ契約ハ果シテ可分契約ナルカ將タ不可分契約ナルカヲ區別スルコト必要ナリトス若シ夫レ契約ニシテ分ツヘキトキハ約因ノ一部分消滅スルモ之ヲ取消スコトヲ得ス唯買主ハ他ノ方法ヲ以テ其ノ救済ヲ求ムルコトヲ得ルノミ然レトモ若シ不可分ノ契約ナルトキハ一般ノ規則トシテハ契約ヲ取消スコトヲ得レトモ若シ買主其ノ契約ニ從テ約因ノ一部分ヲ得テ之ヲ使用セルトキハ契約ヲ取消スコトヲ得ス例ハ專賣權ノ賣買ヲ爲セルトキ賣主ハ實際ノ發明者ニアラサルハ法律上有効ノ專賣權ヲ有セサルモ買主ハ其ノ專賣權ヲ讓受ケ數年間之ヲ使用セル場合ニ於テハ後日買主ハ賣主ノ真正ナル專賣權所有者ニアラサルヲ知リ契約取消ノ訴ヲ爲スモ買主ハ既ニ不可分契約ノ一部分ヲ使用セルモノナレハ之ヲ取消スヲ得ス然レトモ六種ノ專賣權ヲ合併シテ之ヲ一千圓ノ代價ヲ以テ賣買セルニ其ノ五種ハ有効

ニシテ其ノ一種ハ無効ナルトキ買主ハ之ヲ讓受ケタルモ實際使用セサリシ場合ニ於テハ其ノ約因ハ之ヲ分割スヘカラサルヲ以テ一部分ノ約因消滅スレハ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得ルナリ

## 第二章 詐欺(Fraud)

### 第一節 総論(General Remarks)

詐欺ノ契約ヲ取消シ得ヘキモノトスルコトハ習慣法並ニ衡平法ニ於テ共ニ異ナル所ナシ何トナレハ真正ノ合意ナキ契約ハ法律上無効ナルモノナレハ詐欺ノ爲メニ誤マラレテ結ビシ契約其効ナキハ勿論ナリ而シテ英法ニ於テハ詐欺ノ定義ヲ下セシモノナシ蓋シ詐欺ナルモノハ千態万狀固ヨリ其ノ範圍ヲ區劃シ難キモノナレハ假ニ法律ヲ以テ其ノ定義ヲ下スモ人ノ狡智ニ富ムヤ忽チ定義外ニ逸出シテ詐欺ヲ爲スノ患アルヲ以テ法律上一定ノ定義ヲ與フルハ却テ社會ニ害毒ヲ流布セシムルモノト云フヘシ佛國民法第一千一百十六條ニ稍シ詐



欺ノ定義ニ類似セルモノアリ曰ク契約者ノ一方ニ於テ或ル詭計ヲ用ヒテ之ニ依テ以テ契約ノ對手ヲ欺キ約束ヲ結ビシトキハ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得ト夫レ此ノ如ク英法ニ於テモ明カニ詐欺ノ定義ヲ下セシモノトテハコレナシト雖モ法律上詐欺ノ如何ナルモノタルハ確定セサルニアラス今左ニ英法ニ於テ詐欺ヲ成立スル三要素ヲ説示サン

第一 對手ヲ欺キテ自己ノ術中ニ陷ラシメタルコト換言スレハ其ノ詐謀ハ

目的ヲ達セサルヘカラス故ニ詐術ヲ施スモ對手ニシテ之ヲ看破スルトキハ詐欺成立セス又如何ニ慮忘ノ陳述ヲ爲スモ此ノ陳述ノ對手ニ通セサルトキハ詐欺成立セス

第二 惡意若クハ非常ナル輕卒ノ所爲アルコト故ニ如何ニ其ノ陳述ハ事實ニ反スルトモ之ヲ真正ナリト信シテ陳ヘタルトキハ詐欺ニ非ス或ハ惡意アルカ若クハ其ノ真正ナルヤ否ヤヲ確メスシテ恰モ其ノ真正ナルヲ知ルモノ、如クニ陳述セルトキハ即チ詐欺ト云フヘシ

第三 對手ニ損害アルヲ要ス損害ナキ詐欺ハ訴訟ノ原因トナラサルハ英國

古來ノ確言ニシテ今日ニ於テモ毫モ異ナルコトナシ

前述セル如ク詐欺ハ第一慮忘ノ陳述ヲ以テ第二慮忘ノ隱匿ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得加之ナラス或ル事實ヲ表示スル義務アルモノカ之ヲ沈黙スルニ當テモ詐欺成立スヘシ買賣契約ノ場合ニ於テ彼ノ買主自ラ注意スヘシ(Caveat emptor)トノ原則ハ常ニ適用スルヲ得ルカ故ニ買主ハ買賣結了ノ後ニ至テ賣主カ其ノ物品ノ瑕疵ヲ告ケサリシコトヲ非難スルコトヲ得ス抑賣買ノ契約ヲ爲スニ當テハ買主ハ其ノ價ノ廉ナルヲ欲スルカ故ニ想像ノ及フ限りハ物品ニ瑕疵アルモノト信シテ精細ニ之ヲ調査檢閲スルノ餘地アルモノナレハ唯賣主ノ物品賞賛ノ詞ヲノミ是レ信憑シテ之ヲ買フモ法律ハ買主ヲ保護セサルナリ故ニ買主ハ充分ナル査閲ヲナシ尙ホ危險ナルトキハ明カニ賣主ヲシテ之ヲ擔保セシムルヲ要ス然ラスンハ買賣後物品ニ瑕疵ヲ發見スルトモ苦情ヲ鳴ラスコトヲ得サルモノトス然レトモ若シ賣主ニ於テ或ル詭計ヲ用ヒテ買主ヲシテ充分ニ物品ヲ檢査セシメサルトキハ自ラ物品ノ瑕疵ヲ隱匿セルモノト見做シ詐欺ト爲スナリ而シテ之ニ關スル法理ハ米國ニテハ即チ極端ニマテ持運ハレタリ例ヘ

ハ株券賣買ノトキ賣主餘リ價值ナキモノヲ大ニ高價ナルカ如ク陳述シ買主之ヲ信シテ株式ノ價格ノ調査ヲモナサス非常ナル高價ヲ以テ買取りタルトキト雖モ裁判所ハ之ヲ判決シテ曰ク賣主ノ其ノ株券ヲ高賣セントスルハ是レ固ヨリ人ノ常情ナリ買主ハ之ヲ妄信シテ買ヒタルモノナレハ是レ自ラ招ク所ノ損失ナリ買主ハ今更ラ苦情ヲ鳴ラスヘカラスト

詐欺ニ基キタル訴訟ヲ起スコトヲ得ル人ノ資格ニ關シテハ其ノ訴訟ノ契約上ニ基クト私犯上ニ基クトニ就キ大ナル區別アリ即チ詐欺ヲ基トシタル私犯ノ訴ニ於テハ必スシモ結約對手ニアラサルモ第三者又ハ公衆中ノ一人ヨリ起訴スルコトヲ得然レトモ何人ニテモ訴ヲ起シ得ルトコハアラス私犯ノ場合ニテ結約對手以外ノモノヨリ訴ヲ起サントスルニハ出訴者ハ第一詐欺ノ爲メ損害ヲ受ケタルコト第二被告ハ原告ヲ詐ルノ意思アリタルコトヲ證明セサルヘカラス此ノ點ニ關シテ最モ緊要ナル判決例ハ「ラングリッヂ」對「レビー」ノ訴件ニシテ其ノ事實ハ被告人ハ不良ノ銃ヲ賣渡サントノ詐術ヲ以テ其ノ瑕瑾ノ箇所ヲ隠蔽シ且英國ニテ有名ナル武器製造會社ノ製造セルモノニシテ善良安全ノ物ナ

ルコトヲ請合ヒ之ヲ原告人ノ父ニ賣却シ而シテ原告人ノ父ハ其ノ銃ハ自己及其ノ子ト共ニ使用スヘキモノナルコトヲ告知セリ然ルニ原告人之ヲ使用スルニ當リ銃破裂シテ爲メ大ニ損害ヲ受ケタリ依テ原告人ハ被告人ニ對シテ詐欺賣買損害要償ノ訴ヲ起セリ裁判官ノ意見ノ要領ニ曰ク被告人ハ原告人カ此ノ銃ヲ使用スルコトハ明カニ承知シ且其ノ詐欺ノ陳述ハ必ス原告人ノ耳朶ニ達スルコトハ素ヨリ豫メ其ノ覺悟セル所ナルヘシ然ルニ原告人ハ其ノ詐欺ノ陳述ヲ信用シ危險ナル銃器ナルヲ知ラスシテ之ヲ使用セシ爲メ損害ヲ蒙リタルモノナレハ原告人ハ本來契約ノ對手ニアラサルモ被告人ニ對シテ損害要償ノ訴ヲ起スコトヲ得ヘシト

右ハ私犯ノ訴ノ場合ナルカ夫ノ契約ニ基キシ詐欺ノ場合ニ於テハ其ノ起訴者ハ必ス契約ノ對手又ハ之ニ相當ノ關係ヲ有スルモノナラサルヘカラス換言スレハ契約上ニ詐欺アリト申立テ、出訴スルモノハ必ス原告人ト被告人トノ間ニ直接ニ契約セルコト又ハ直接ノ關係アルコト及被告人ハ原告人ヲ詐ルノ意思アリテ虛妄ノ陳述ヲナセルコトノ二要件ヲ具備セサルヘカラス或ル判決例

ニ於テハ被告人即チ某會社ノ役員等ハ其ノ株主ヲ欺クノ意思ヲ以テ會社ノ運命ニ關シ虚妄ノ報告ヲ爲セリ然ルニ株主ニ非サル原告人ハ此ノ報告ヲ信シ會社ノ株主ヨリ株券ヲ買受ケ爲メニ損害ヲ被リタルヲ以テ契約上ノ詐欺アリトテ損害要償ヲ爲セリ裁判所ノ判決ニ曰ク役員ハ株主ヲ欺カントノ意思アリシニモセヨ之ニ關係ナキ原告ヲ欺カントノ意思ナキモノトス然ルニ原告ハ現在ノ株主ヨリ株券ヲ買取リタルモノナレハ被告ノ詐欺ト原告ノ損害トハ其ノ間關係ナキヲ以テ原告ノ請求相立ダサルナリト

第二節 賣主ニ對シテノ詐欺 (Fraud on the Vendor)

賣主ヲ欺キ賣買契約ヲ結ハシメタルトキハ其ノ物品ノ所有權移轉スルヤ否ヤノ問題ハ久シク決定セサリシカ輓近ニ於テハ其ノ判決例モ略ホ一定シテ左ノ如クナルニ至レリ

第一 若シ賣主ニ於テ買主ニ欺カル、モ尙ホ賣買ヲ爲スノ意思アリシトキハ (即チ物品ノ所有權ヲ移轉スル意思ナキトキ)ハ其ノ所有權ハ買主ニ移轉

スルモノトス

第二 賣主ハ買主ニ欺カレ物品ヲ引渡スト雖モ唯其ノ物品ノ占有權ノミヲ引渡スノ意思ナルトキハ其ノ所有權移轉セサルモノトス

之ヲ要スルニ詐欺ニ基テ賣買アリシ場合ト唯占有權ノミヲ移轉セル場合トノ區別アリトス而シテ第一ノ場合ニ於テハ固ヨリ所有權移轉スト雖モ賣主ハ隨意ニ其ノ契約ヲ有効ト爲シ若クハ無効ト爲シテ之ヲ取消スコトヲ得ヘシ即チ其ノ契約ヲ以テ自己ニ利益アルト認ムルトキハ之ヲ有効ト爲シ物品代價ノ請求ヲ爲スコトヲ得ヘク若シ又之ヲ不利益ナリト認ムルトキハ其ノ契約ヲ取消シテ更ニ物品取戻ノ訴ヲ起スコトヲ得ルナリ然レトモ茲ニ注意スヘキハ若シ買主ニ於テ善意ニシテ且價值アル約因ヲ任拂ヒシ所ノ第三者ヨリ其ノ詐欺ヲ以テ得タル物品ノ一般所有權又ハ特別所有權ヲ移セルトキハ此ノ善意ノ買主ト第一ノ賣主トノ間ノ權利ハ何レカ優等ナルカト云フニ習慣法ニ據レハ善意ノ買主其ノ優等ノ權利ヲ有スルモノトス左レハ買主ハ第一ノ賣主ヲ欺キテ物品ヲ得タルトキト雖モ若シ之ヲ善意ノ第三者ニ移ストキハ第一ノ賣主ハ既ニ

之ヲ取戻スコトヲ得サルモノトス  
 此ノ點ニ關シテ注意スヘキハ買主カ買主ノ爲メニ欺カレテ物品ノ占有權ノミ  
 ナ移轉スル場合はレナリ此ノ場合ニ於テハ所有權ハ勿論移轉セサレハ善意ノ  
 第三者ニ於テモ所有權ナキモノヨリ所有權ヲ讓受クル能ハサレハ真正ナル所  
 有主其ノ優等ノ權利アルヤ固ヨリ明白疑ヲ容レズ  
 此ノ習慣法ノ法理ニ關シテ<sup>ザク</sup>ト<sup>リヤ</sup>第二十四年及二十五年ノ條例ヲ以テ修正  
 ナ加ヘタリ即チ買主カ賣主ニ對シテ用ヒシ詐欺ハ法律上詐欺取財ノ罪ニ該當  
 スル場合ニ於テ賣主ヨリ買主ヲ告訴シテ買主有罪ノ宣告ヲ受ケタルトキハ善  
 意ノ第三者ト雖モ尙ホ賣主ノ請求アルトキハ其ノ物品ヲ返戻セサルヘカラス  
 然リ而シテ此ノ條例ヲ適用スヘキ範圍ニ關シテハ大ニ議論アリシカ遂ニ前述  
 セル第二ノ占有權ヲ移轉セル場合ニノミ之ヲ適用シテ第一ノ所有權移轉即チ  
 賣買契約アリシ場合ニハ適用スルヲ得スト確定セリ  
 賣主ニ於テ詐欺ヲ口實トシテ賣買契約ヲ取消スニハ之ニ對シテ裁判所ノ判決  
 アルヲ要セス詐欺ノ爲メニ誤ラレシ買主自ラ之ヲ取消スノ決心ヲ爲シ其ノ決

心ヲ對手ニ通知スルトキハ充分取消シノ効力アルモノトス例ヘハ或ル株主カ  
 會社役員ノ詐欺ノ報告ニ欺カレテ株主トナリ後日其ノ詐欺ヲ發見シ役員ニ對  
 シテ株主名義除去及損害要償ノ訴訟ヲ提起セルニ其ノ後會社ハ身代限ノ處分  
 ナ受ケタリ而シテ會社ノ株主名簿中ニ於テハ尙ホ詐欺サレタル株主ノ氏名ヲ  
 存セリ依テ會社ノ債主ヨリ右株主ニ對シテ貸金請求ノ訴ヲ起セルニ裁判所ノ  
 判決ニヨレハ其ノ欺カレタル株主ハ尙ホ株主名簿ヨリ除名セサルニセヨ既ニ  
 會社ニ對シテ株主名簿除去及損害要償ノ訴ヲ起セルカ故ニ自ラ其ノ株券ヲ拒  
 絶スルノ意思ヲ會社ニ通知セルモノナレハ好シ其ノ名簿上ニハ尙ホ株主ニ名  
 義アルコト拘ラス既ニ除名セルト同一ナリトスト  
 被告人ハ賣主ヲ欺キ其ノ物品ヲ無資ノ第三者ニ賣却セシメ而シテ自ラ第三者  
 ヨリシテ該物品ヲ得タルトキハ賣主ハ詐欺ヲ爲シタル被告人ニ對シテ物品ノ  
 代金ヲ請求スルコトヲ得ヘシ然レトモ此ノ如キ場合ニ於テ被告人カ買主ノ資  
 富ヲ欺キテ其ノ信用スヘキ人ナルコトヲ保證シテ以テ原告人即チ賣主ヲ欺キ  
 タルモノナルトキハ原告人ヨリ訴ヲ爲サンニハ其ノ保證ハ書面ヲ以テ爲シタ

賣買法

ルモノナルコトヲ證スルヲ要ス(ロイド、タンダーダン)條例第六節)

最後ニ研究スヘキハ買主カ賣主ニ對シテ詐欺ノ陳述又ハ詐欺ノ隠蔽ヲ爲シ依テ以テ賣主ヲシテ物品ヲ低價ニ賣ラシメタルトキハ其ノ結果如何ト云フコ其ノ判決例十分ナラスト雖モ或ル訴件ニ於テハ賣主ノ所有地内へ多量ノ石炭アルヲ發見シ買主之ヲ買ハノコトヲ申込ミタリ然ルニ賣主ハ之ヲ知ラス尋常一般ノ土地ト同視シテ賣却セリ此ノ場合ニ於テ買主ノ所爲ハ詐欺ニアラスト判決セリ是レニ依リ之ト觀ルモ賣主ハ高價ヲ以テ賣ラン爲メニハ多少虛妄ナル陳述ヲ爲スハ勿論怪ムニ足ラサルカ故ニ之ヲ憑據トシテ契約ヲ取消スヲ得サルヘク又買主ニ於テモ低價ヲ以テ購買センコトヲ希望スヘケレハ實際其ノ物品ハ賣主ノ信スル所ヨリ價値アルモノニテモ之ヲ故ラニ賣主ニ告知スルノ義務ナキモノトス是等ノ點ニ關シテハ道德論ノ一片ヨリ觀察テ下ストキハ甚タ好ミスヘカラサル所爲ナルヲ以テ聊カタリトモ買主ニ於テ賣主ヲ欺クノ陳述ヲ爲シタルトキハ正ニ道德ノ範圍ヲ逸シテ法律ノ畛域ニ入りタルモノトナシ賣主ノ隨意ニ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得ヘキモノトス蓋シ其ノ法律ト道德ト

ノ間ハ髮ヲ容レスト謂フヘキナリ

### 第三節 買主ニ對シテノ詐欺(Fraud on the Buyer)

買主賣主ノ詐欺ノ爲メニ買賣契約ヲ締結セルトキ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得ルハ猶ホ賣主カ買主ニ欺カレタルトキ契約ヲ取消スコトヲ得ルト同一ナリトス而シテ買主若シ物品ノ引渡ヲ得ル以前ニ於テ詐欺ヲ發見セルトキハ其ノ物品ノ引渡ヲ拒絶スルコトヲ得若シ又物品ノ引渡アリタル後其ノ詐欺ヲ發見スレハ其ノ物品ヲ返還スルコトヲ得ヘシ又既ニ物品ノ代價ヲ仕拂ヒタルトキハ其ノ物品ヲ賣主ヨリ受取タルト同一ノ情態ニテ返戻スルトキハ代價ノ取戻ヲ請求スルコトヲ得即チ物品ニシテ買受ノ當時ト其ノ有様ヲ變セサルコトハ此ノ場合ニ於テ契約取消ニ必要ナル一條件ナリ故ニ若シ買主詐欺ノ事實ヲ知ラズ誠意ニ其ノ物品ヲ消費セシトキト雖モ既ニ其ノ物品ノ有様ニシテ買受ノ當時ト變更セルトキハ買主ハ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得サルモノトス  
前述セル如ク詐欺ニ基キシ契約ハ取消シ得ヘキモノナルカ故ニ若シ買主ニ於

テ詐欺ヲ發見セルト雖モ尙ホ法律ニ與ヘテレタル取消ノ權利ヲ執行セズ詐欺  
 ナ認容シテ其ノ物品ヲ自己ノ所有物トシテ取扱ヒタルトキハ茲ニ其ノ取消權  
 ハ消滅スルモノトス左レハ其ノ後ニ至テ物品ヲ賣主ニ返戻セントスルモ法律  
 ハ之ヲ許サ、ルヘシ而シテ又買主詐欺ヲ發見セル後ニ至テ其ノ取消權ヲ執行  
 スルコトヲ猶豫セル間ニ若シ賣主ノ位地變更セルトキハ買主ハ茲ニ又其ノ取  
 消權ヲ喪失スルモノニシテ買主カ其ノ後ニ至テ尙ホ他ノ詐欺ノ所爲ヲ發見セ  
 ルトモ之カ爲メニ取消權ヲ再生セシムルコトナシ

「カムベル」對「フレミング」ノ訴件ニ於テハ原告ハ被告ノ虛妄ノ陳述ヲ信シテ或ル  
 鑛山會社ノ株券ヲ買入レタリ然ルニ其ノ後ニ至テ原告ハ被告ノ陳述ノ全ク虛  
 妄ニシテ該會社ノ事業ハ有合無實ナルコトヲ發見セリ是ヲ以テ原告ハ其ノ拂  
 込ミタル買受金額ノ取戻ヲ請求セリ然ルニ尙ホ詳ニ事實ヲ調査セルニ原告ハ  
 被告ノ詐欺ヲ發見セル後其ノ株券ヲ自己ノ所有物トシテ取扱ヒ當時他ニ自ラ  
 一ノ會社ヲ發起シ其ノ財産中ニ右ノ株券ヲ加ヘ而シテ此ノ新會社ノ株券ヲ賣  
 却シテ非常ノ利益ヲ得タルコトヲ發見セリ被告ノ申立テタル事實ニ對シ原告

ハ自ラ契約ヲ認容セルモノニアラサルコトヲ證明セシメ爲メ復タ他ノ事實ヲ提  
 出シテ曰ク余ハ初メ會社ノ財産ノ三十萬圓以上ナルコトヲ會社員ヨリ承知セ  
 リ然ルニ當時訴訟中ニ於テ其ノ陳述ノ虛妄ニシテ會社ノ財産ハ僅々三萬圓ナ  
 ルコトヲ發見ス左レハ余ハ更ニ詐欺ノ點アルコトヲ發見セルヲ以テ茲ニ再ヒ  
 契約取消ノ權ヲ得タルモノナリト其ノ判決ノ要領ニ曰ク原告ノ請求ハ相立タ  
 ス其ノ理由ハ原告ニ於テ契約取消權ヲ得ルニハ必スシモ詐欺ノ諸點ヲ悉ク知  
 了スルヲ要セス已ニ對手ノ陳述ノ詐欺ナルコトヲ發見セハ之ト同時ニ原告ハ  
 契約取消權ヲ得タルモノナリ後日尙ホ他ニ詐欺ノ點アルヲ發見スルモ斯ハ唯  
 前ニ得タル詐欺ノ事實ヲ確メタルニ過キスト

又「レッドグレーヴ」對「ハード」ノ判決中ニ緊要ナル法理アレハ今左ニ之ヲ抽出セシ  
 (第一)若シ賣主カ買主ヲ欺キ得ヘキ様ナル虛妄ノ陳述ヲ爲シ其ノ後契約成立  
 セルトキハ買主ハ其ノ虛妄ノ陳述ヲ信シテ之ニ由テ以テ契約ヲ締結セルモ  
 ノナリト一應ノ推測ヲ下スヘシ左レハ此ノ場合ニ於テハ買主ハ賣主ノ虛  
 妄ノ陳述ヲ信シテ契約ヲ締結セルコトヲ證明スルヲ要セス然レトモ賣主ニ

於テ其ノ推測ヲ打破リ買主自ラ賣主ノ陳述ノ虛妄ナルヲ豫知セルトカ或ハ買主ノ結約セルハ自己ノ陳述ニ據ルニアラス全ク他ノ關係ヨリ來リシコトヲ證明セント欲セハ自ラ進ミテ其ノ事實ヲ證明シテ以テ法律ノ推測ヲ破ラサルヘカラス

(第二)若シ買主カ賣主ノ陳述ヲ信シテ契約ヲ結ビタルトキハ假令當時其ノ陳述ハ虛妄ナルヲ發見スルノ方法アリシヲ捨テ、顧ミサリシト雖モ之ガ爲メニ買主ハ其ノ契約取消權ヲ喪失スルコトナシ

詐欺ヲ構成スル要素ノ如何ニ關シテハ「シキンス、ベンチ」裁判所ト「エキスチエツカ」裁判所トノ間ニ議論相矛盾スル所アリシカ近時兩裁判所ノ判決遂ニ一致シテ事實虛妄ノ陳述ニテモ若シ誠意ヲ以テ陳述セル場合即チ換言スレハ眞實ナリト信シテ陳述セルトキハ之ガ爲メニ詐欺ノ訴ハ起ルモノニ非スト確定セリ是レニ依リテ之ヲ觀レハ詐欺ヲ構成スルニハ虛妄ト信シテ爲シタル虛妄ノ陳述必要ナルカ故ニ虛妄ノ意思ト虛妄ノ陳述トノ兩者相待テ始メテ詐欺トナルコト、ナレリ而シテ所謂虛妄ノ陳述トハ必スシモ其ノ述フル所ハ初メヨリ眞

實ナラスト信スルヲ要セサルモ其ノ果シテ眞實ナルヤ否ヤヲ確メスシテ陳述セルコト若クハ全ク不知ノ事實ヲ知ルモノ、如クニ陳述セルトキハ即チ虛妄ノ陳述ト謂フナリ

前述セル如ク詐欺ヲ構成スルニハ虛妄ノ意思ト虛妄ノ陳述トノ二要素ハ是レ眼目ノ要素ナリト雖モ尙ホ幾多ノ判決例ニ憑據スルトキハ五箇ノ要素アルカ如シ今之ヲ類別スレハ即チ左ノ如シ

第一 陳示原告ニ對シ又ハ原告ヲシテ之ニ依テ以テ或ル所爲ヲナサシメノカ爲メニ其ノ原告ニ通スヘキ様ニ他人ニ對シテ爲シタルモノナラサルヘカラス故ニ唯漠然ト他人ニ對シテ虛妄ノ陳述ヲ爲セルニ該者之ヲ第三者ニ傳フルモ第三者ニ對シ詐欺成立セス

第二 其ノ陳述ハ事實上虛妄ナラサルヘカラス

第三 其ノ陳述ハ被告ニ於テ全ク虛妄ナリト信シ或ハ其ノ眞正ナルコトヲ信セス又ハ其ノ眞偽如何ヲ注意セスシテ爲シタルモノナラサルヘカラス

第四 其ノ陳述ハ契約ノ成立上ニ大ナル關係ヲ有スルモノナラサルヘカラス

而シテ其ノ果シテ大關係アルヤ否ヤハ事實上ノ問題ニ屬ス

第五 原告ハ被告ノ爲メタル虚妄ノ陳述ヲ信シ之ニ由テ以テ契約ヲ締結シ且ツ之カ爲メニ損害ヲ受ケタルコトヲ要ス

若シ被告ノ爲セル陳述ノ意味甚タ曖昧ニシテ或ハ詐欺ナルカ如ク或ハ然ラサルカ如ク兩様ニ解スルコトヲ得ル場合ニ於テハ原告ハ自ラ詐欺ノ意味ニ解釋セルコトヲ證明スルコト必要ナリトス

以上ハ詐欺ノ訴訟ニ關スル法理ナルカ此ノ虚妄ノ陳述ノ爲メニ締約セル買主ノ有スル契約取消權ニ關シテハ衡平法ノ法廷ハ習慣法ノ法廷ニ比スレハ廣キ管轄權ヲ有セリ即チ衡平法ノ法廷ニ於テハ買主ハ賣主ノ爲メタル陳述ハ契約ノ成立ニ重大ノ關係ヲ有スルモノニシテ且事實上ノ虚陳ナルコトヲ證明スレハ之ニ依テ以テ該法廷ノ救濟ヲ受クルコトヲ得ヘシ然レトモ衡平法廷ニ於テハ買主ノ賣買物品ヲ消費セサルコト及詐欺ヲ發見セル後相當ノ時間内ニ取消權ヲ執行スルコトノ二條件ヲ必要トセリ而シテ今日ニ於テハ司法條例發布以後衡平法ノ法理ヲ以テ英國真正ノ法律トナリシテ以テ詐欺ノ爲メニ損失ヲ蒙

リタル買主ノ契約取消權ハ以前ニ比スレハ大ニ擴張セリ然リ而シテ此ノ衡平法理ノ基シテ説ニ二様アリ(第一)賣主ハ今日其ノ虚妄ナルヲ認ムル所ノ陳述ヨリシテ利益ヲ得ルハ法律ノ許サ、ル所ニシテ又民事裁判上賣主ハ其ノ陳述ヲナセシ當時ニ於テハ其ノ虚妄ナラザリシコトヲ主張スルヲ許サス而シテ賣主ハ若シ今日其ノ虚妄ナルコトノ明カナル以上ハ其ノ疑ニ陳述セルトキ已ニ既ニ虚妄ナルコトヲ知ラサルヘカラサルノ義務アリト(第二)賣主ハ今日虚妄ナルヲ知リシ所ノ陳述ヨリシテ不當ノ利益ヲ得ナカラ其ノ利益ヲ捨ツルヲ拒ムハ不法ナリト  
斯ク今日ニ於テハ賣主ノ爲メタル陳述ハ賣主カ之ヲ陳述セルトキハ其ノ虚妄ナルコトヲ知ラスシテ述ヘタルニセヨ後日愈々其ノ虚妄ナルヲ發見セルトキハ買主ハ尙ホ詐欺ヲ理由トシテ契約ノ取消ヲ請求スルコトヲ得ヘシ  
賣主ノ代理人自ラ本人ニ關係ナクシテ詐欺ヲ爲シタルトキ買主ノ權利如何ニ關シテハ判決例錯綜一ナラスト雖モ今講者ノ見ル所ヲ以テ稍確定セリト信スヘキ法理ヲ抽出スレハ即チ左ノ如シ



- 第一 若シ買主ニ於テ賣買ノ當時ト同様ナル物品ヲ賣主ニ返還スルヲ得ハ其ノ契約ヲ取消スコトヲ得ヘシ
- 第二 買主ハ代理人自身ニ對シテ詐欺ノ損害要償ヲ爲スコトヲ得
- 第三 假令本人ハ全ク詐欺ニ關係ナキモ若シ代人ノ爲シタル詐欺ニシテ其ノ代理權限内ニ於テシ且本人ハ其ノ詐欺ニ由テ利益ヲ得タルトキハ買主ハ本人ニ對シテ尙ホ損害要償ノ訴ヲ爲スコトヲ得而シテ此ノ點ニ關シテハ其ノ本人ハ一己人ナルト無形人ナルトハ敢テ問フ所コアラズ
- 第四 合本會社ノ役員ノ爲シタル詐欺ノ爲メニ其ノ株券ヲ買入レタルモノハ其ノ買主カ會社ノ株主タル間ハ會社ニ對シテ損害要償ノ訴ヲ起スコトヲ得ス又會社ノ株主ハ株券ノ總額丈ノ責任ハ會社ノ負債ニ對シテ有スルモノナリ故ニ會社破産セルニ當リ余ハ會社ノ詐欺ノ廣告ヲ信シテ其ノ株券ヲ買入レタルモノナリト抗辯シテ其ノ株券面丈ノ負債償却ノ責任ヲ免ルハヲ得スト判決アリタリ

### 第四節 債主ニ對スル詐欺

負債主カ其ノ負債ノ償却ヲ免レンカ爲メニ詐欺ノ賣買ヲナレタルトキハ之ヲ無効ナリトス之ニ關スル條例甚タ多シト雖モ一々之ヲ説明スルノ邊ナケレハ今其ノ最も重要ナルモノ、ミチヲ掲載セン

- 第一 エリサベス女王第十三年第五章ノ條例ニ據リ其ノ大要ヲ摘舉スレハ即チ債主ヲ欺キ或ハ其ノ權利ヲ妨害センカ爲メニ詐欺又ハ通謀等ノ所爲ヲ以テ爲シタル動産及不動産ノ賣買ハ無効ナリトス
- 此ノ條例ノ解釋ニ關シテハ一ノ疑問アリソハ若シ負債主コシテ其ノ所有物ヲ他人ニ賣却セル後尙ホ其ノ占有ヲ掌握セルトキハ此ノ事實ノミチ以テ充分ナル詐欺トナシ得ヘキヤ否ヤノ問題はレナリ此ノ問題ニ就キ往時ハ其ノ所爲ヲ以テ詐欺ナリトスル規則ナリシカ現時ニ至テハ之ヲ破毀シ果シテ其ノ負債主ニ對シテ詐欺ノ所爲アルヤ否ヤハ陪審官カ事實上推測スヘキモノコシテ其ノ負債主カ物品ヲ賣却セル後尙ホ之ヲ占有スルハ唯是レ詐欺ノ證據タルニ過キ

サルナリトス

第二 賣買證書條例(Bills of sale act)ニシテ此ノ條例ノ趣意ハ自己ノ動産ヲ賣却シ其ノ賣渡證書ヲ買主ニ引渡シタル後賣主ハ尙ホ其ノ物品ヲ所持スルコト流シ其ノ秘密ノ賣買アルヲ知ラサル人ハ往々該者ノ所持スル動産ハ既ニ賣却セシモノナルヲ知ラス之ヲ資産アルモノト信シテ貸金ヲ爲シ之カ爲メニ大ニ損害ヲ蒙リタルヲ以テ此ノ弊害ヲ防ツカ爲メニ動産ヲ賣買スルトキハ相當ノ手續ヲ經テ登記ヲ要スルモノト規定セルナリ而シテ此ノ條例ハ一千八百五十四年ニ發布セラレ其ノ後一千八百七十八年及一千八百八十三年ニ於テ之ヲ修正セラレタルヲ以テ今日ニ於テハ大ニ改革ヲ經タルモノニシテ之ヲ往時ニ比較スルトキハ其ノ條例ノ範圍甚タ狭ク唯金錢支拂ノ抵當トシテ他人ニ渡セル賣買證書ノミニ關スルコト過キス今左ニ其ノ要領ヲ舉示セン

其一 抵當トシテ與ヘラレタル賣買證書ハ左ニ述ヘタル手續ヲ經サレハ全ク無効ナリトス

一 此ノ條例ニ附屬セル細目表(Schedule)ノ方式ニ從ヒ賣買物品ノ表ヲ作

十二

ルコト

十三

此ノ賣買物品ノ細目表ヲ調製スル目的ハ(第一借主ノ差入レタル抵當ノ高及物品ヲ一見瞭然タラシムルコト(第二貸主カ金ヲ貸サントスルニ當リ借主ハ何程ノ動産ヲ貸金ニ對シテ抵當ニ差入レアルカヲ一見瞭然タラシムルコト此ノ二目的ヲ達スルカ爲メニ調製セルナリ

二 一人以上ノ信用アル立會人ノ立會フタルヲ要ス但シ賣買ノ對手人タルヲ許サス

三 英國内ニ於テ作りタル賣買證書ハ證書調製ノ後七日以内ニ登記スヘキコト若シ英國外ニ於テ賣買シタルトキハ賣買證書ヲ調製シ直ニ之ヲ郵便ニ托シタル後其ノ郵便英國ニ着スヘキ日ヨリ七日以内ニ於テ登記スヘキコト

四 賣買ノ約因ハ三十磅以上ナルヲ要ス

以上四種ノ手續ヲ經サレハ賣買證書ハ全ク無効ナリ

賣買法

其二 左ノ場合ニ於ケル賣買證書ハ賣主ニ對スル外全ク無効ナリ

一 賣買證書ニハ記載シタルモノ之ニ附屬セル細目表ニ於テ書落シタル物品

二 細目表ニ記載シタルモ賣買證書調製ノ當時賣主ノ實際所有セザリシ物品

其三 抵當トシテ與ヘラレタル賣買證書中ニ包含セル動産ハ左ノ場合ニ於テノミ買主之ヲ取押ユルコトヲ得ヘシ

一 賣買證書中ニ約束セル金高ヲ賣買約束ノ日限ニ於テ仕拂ハス又ハ該證書中ニ約束シタル他ノ約束ヲ履行セサルコト

二 賣主ノ身代限シタルコト又ハ借地料若クハ租稅ヲ延滞シ爲メニ差押ヲ受ケタルコト

三 賣主ニ於テ猥リニ賣買證書中ニ記載シタル物品ヲ他ニ移シ又ハ移サシメタルコト

四 買主ヨリ書面ヲ以テ賣主カ果シテ地代及租稅ヲ完納シタルヤ否ヤ

ヲ問フタルニ之カ應答ヲ爲サ、ルトキ

五 賣主カ裁判執行ノ爲メ物品差押ヲ受ケタルコト

右ノ五場合ニ於テ買主ハ賣主ノ物品差押ヲナスコトヲ得ルモ尙ホ賣主ノ權利ヲ貴重スルカ爲メニ假令物品ノ差押ヲナストモ其ノ後五日間ハ該物品ヲ他ニ移轉シ又ハ賣買スルコトヲ禁セリ若シ此ノ五日間ニ於テ賣主カ賣買證書ニ約束シタル條項ヲ履行シテ差押ノ原因ヲ消滅セシメタルトキハ買主ハ其ノ差押ヲ解除スルノ義務アリ

負債主債主中ノ一人ト共謀シテ債主一人ニ對シ他ノ債主ヨリ過分ノ利益ヲ得セシムル場合ハ固ヨリ之ヲ無効ナリトス何トナレハ身代限處分法ノ主意タル負債主ノ財産ハ平等ニ債主中ニ配分セシムルヲ以テ其ノ精神トナス故ニ此ノ法律ノ精神ニ背反スル約定ハ其ノ賣買契約ト否トヲ問ハス如何ナル場合ニ於テモ無効ナレハナリ此ノ點ニ關シテ一ノ問題ヲ生セリソハ將ニ破産セントスル買主カ財産ヲ買込ミタルトキハ其ノ賣買約定ヲ取消シ物品ヲ返還スルコトヲ得ルヤ否ヤノ問題はレナリ此ノ疑問ニ就テハ種々ノ議論アリシカ遂ニ下ノ

如ク決定セリ即チ所有權ノ移轉不充分ナリシ場合換言スレハ充分ニ所有權移轉スルマテニハ尙ホ或ル所爲ヲ要スル場合ニ於テハ買主ハ契約ヲ取消スコトヲ得ルモノトス  
又所有權ハ充分移轉セルモ買主ハ尙ホ其ノ占有ヲ有セス賣主ニ於テ途中差留權ヲ掌握セルトキハ買主ハ其ノ占有ヲ爲スヲ拒絕シテ以テ賣主チシテ途中差留權ヲ利用セシムルコトヲ得

### 第三章 不正ノ契約 (Illegality)

不正ノ約因ニ基キ又ハ公益ヲ害スル賣買契約ハ之ヲ無効ナリトス不正ノ契約ノ場合ニ於テハ或ハ賣買ノ目的物不正ナルコトアリ即チ猥褻ノ圖畫ノ如キハ之ヲ賣買スルノ目的如何ヲ問ハス不法ナルモノトス又或ハ賣買ノ物品自身ハ不正ナラサルモ不正ノ目的ニ使用センカ爲メニ賣買セルトキハ是レ亦不正ノ契約ナリ即チ彼ノ藥品ノ如キハ其ノ物品トシテハ決シテ不正ナルモノニ非サルモ之ヲ不正ノ目的ノ爲メニ賣買セルトキハ其ノ契約無効ナリトス

夫レ此ノ如ク不正ノ賣買契約ハ無効ナルカ故ニ不正ヲ理由トシテ訴訟ヲ提起スルハ法律ノ禁スル所ナリ之ト同一ノ理由ニ依リ他人ヨリ起訴セラレタルニ當リ自分ノ不正ヲ理由トシテ抗辯ヲ爲スモ亦法律ノ許サ、ル所ナリ彼ノ自己ノ不正ヲ以テ答辯トナスコトヲ得ス」トノ法語ハ能ク此ノ場合ニ該當スルモノト謂フヘシ左レハ不正ノ契約ニ基キ其ノ契約ノ執行ヲ訴ヘ又ハ其ノ契約ノ取消ヲ訴フルハ固ヨリ法律ノ禁スル所ナルカ茲ニ注意ヲ要スヘキハ他ナシ抑法律ハ不正ナル契約ヲ許サ、レハ逆若シ其ノ不正ナル契約ヨリシテ却テ不正ノ所爲ヲ生スルノ結果アラシムヘカヲサレハ縱令不正ノ賣買アルモ僅ニ金錢ヲ支拂ヒ又ハ物品ヲ引渡シタルノミニシテ未ダ充分其ノ不正ノ目的ヲ達セサルトキ一方ヨリ金錢ノ拂戻又ハ物品ノ取戻ヲ請求スルトキハ法律ハ好シテ之ヲ許スヘシ例ヘハ或ル事件ニ於テ原告ハ自己ノ債主ヲ欺カンカ爲メニ其ノ所有物品ヲ甲ニ讓渡シタルニ甲ハ原告ノ承諾ヲシ其ノ物品ノ賣買證書ヲ作りテ之ヲ被告ニ讓渡セリ(被告ハ充分其ノ不正ノ取引ナルヲ知悉セルモノナリ)然ルニ原告ハ其ノ所爲ノ不正ナリシヲ悔悟シ被告ニ對シテ物品取戻ノ訴ヲナセシニ

### 賣買法

裁判所ハ遂ニ原告ノ請求ヲ許セリト云フ何トナレハ此ノ場合ニ於テハ原告ハ未タ其ノ債主ヲ欺クノ目的ヲ達セサル以前ニ於テ不正ノ契約取消ノ請求ヲ爲シタレハナリ

不可分の契約ナル場合ニ於テハ其ノ約因ノ一部分ノ不正ナルハ以テ其ノ全部ノ契約ヲ無効ト爲スニ足ルヘシ然レトモ可分の契約ニ於テハ其ノ一部分ノ約因不正ナレハ逆全部ノ契約ヲ無効ト爲スコトヲ得ス例ヘハ英國ニ於テ「テ IPPERING」ノ例アリテ居酒屋ヘノ滞金ヲ仕拂フトノ約束ハ之ヲ無効ナリトス(但シ「二十」ノ例以下ノ滞金ニ限ル)故ニ或ル事件ニ於テ此ノ例ニ反シテ酒代仕拂ノ爲メト他ノ正當ノ負債辨償ノ爲メ約束手形及爲換手形トシ與ヘタリシニ約束手形ハ之ヲ無効トナシ爲換手形ハ之ヲ有効ナリト判決アリタリ是レ約束手形及爲換手形ハ何レニシテモ酒代滞高ヨリ多カリシヲ以テナリ

前文ニ物品ハ正當ナルモ之ヲ不正ノ目的ノ爲メニ賣買セルトキハ其ノ賣買無効ナリト記載シタルカ此ノ點ニ關シテ往時ノ判決例ニ據レハ賣主ハ其ノ不正

ナル目的ニ加擔セント欲シ又ハ其ノ不正ナル所爲ニ由テ利益ヲ得ント欲スル意思ヲ要スルコト、セシカ今日ニ於テハ此ノ規則ヲ打破シテ唯賣主カ買主ノ之ヲ不正ノ目的ニ使用スルコトヲ知リシトキハ其ノ契約ヲ無効ナリトスルニ一定セリ

今是レヨリ如何ナル契約カ不正ナルカヲ講述スヘシ

第一 習慣法ニ於テ不法トナス賣買契約

一、敵國ノ臣民ト締結セル賣買契約ハ之ヲ無効トス

但シ特別ニ國王ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニアラス

二、密輸入ノ契約 (Smuggling contract) ハ不法ナリ

此ノ場合ニ於テ注意スヘキコトハ英國人カ英國ヘ密輸入スヘキ物品ヲ賣買セシトキハ其ノ賣買契約ニ因リ物品ノ代金ヲ請求スルヲ得サルモ外國人カ英國ニ密輸入セントスル物品ヲ英國人ニ賣リ且代金ノ請求ヲ英國裁判所ニ訴フルトキハ之ヲ許可スルモノトス而シテ此ノ區別タル全ク國際法上ヨリ起リシモノコレテ國際私法ノ原則ニ據ルトキハ契約ノ有効無効ハ之ヲ取結

ヒタル場所ノ法律ニ由テ決定ス左レハ外國人外國ニ於テ英國ニ密輸入スヘキ物品ノ賣買ヲ爲ストキハ契約ノ場所ハ外國ナリ而シテ外國ハ他國ノ収税上ノ法律ヲ認メサルモノナレハ外國ニ於テ他國ノ収税ヲ免レントノ契約ハ之ヲ無効トセス果シテ然ラハ外國ニ於テ既ニ有効ノ契約ナルトキハ英國ノ裁判所ニ於テ其ノ執行ヲ求ムルトキハ之ヲ許サ、ルヘカラス

三、官吏ノ地位、官吏ノ給料又ハ其ノ他ノ役徳ヲ賣買スルノ契約ハ無効ナリ

此ノ點ニ關シテ注意スヘキハ彼ノ非職官吏ノ給料ノ如キハ之ヲ賣買又ハ質入ト爲スコトヲ得ス然レトモ官吏ノ恩給金ノ賣買ハ有効ナリ是レ其ノ既往ノ勳功勞力ニ對シテ政府ヨリ與ヘラレタルモノナルニヨリ唯未來ニ繼續スヘキ義務又ハ勞力ニ對スル恩給金ハ之ヲ賣買スルコトヲ得サルナリ

四、商業禁止ノ契約ハ無効ナリ

商業禁止ノ契約トハ自己ノ職業ヲ他人ニ賣渡ス場合ニ於テ商業上ノ競争ヲ防カンカ爲メニ或ル年月間某地ヨリ何里以内ニ於テハ商業ヲ營マサルトノ契約ヲ爲スヲ云フ而シテ此ノ場合ニ於テ全ク商業ヲ制限シテ毫モ商業ヲ營

マサルトノ契約ハ無効ナルモ之ニ反シテ全ク禁止スルニ非ス唯多少ノ制限ヲナセル場合ニ於テハ之ニ對スル相當ノ約因アリ且裁判所ニ於テ相當ト認メタル場合ニ於テハ之ヲ有効トス

往時ハ此ノ點ニ關シテ法律確定セサリシヲ以テ時ニ關シテハ充分ナル制限ヲ爲スコトヲ得タルモ場所ニ就テハ全ク制限スルコトヲ得サリシカ今日ニ至テハ裁判所ニ於テ其ノ契約ト約因ト相匹敵スルヤ否ヤヲ審査シ若シ相當ナラスト認メタルトキハ之ヲ相當ニ修正セシムヘシトノ規則ナリ

五、健訟ノ契約ハ無効ナリ

此ノ契約ニ二種アリ一チ「チャンパーチー」(Champertry)トニヒ一チ「メインテナンス」(Maintenance)トニ云フ「チャンパーチー」トハ訴訟ヲ買取ル契約ニシテ自ラ金員ヲ出シテ他人ノ訴訟ヲ助ケ若シ勝訴ナルトキハ請求金額ノ若干ヲ請求ル契約ナリ又「メインテナンス」トハ他人ヲ煽動シテ其ノ訴訟者ニ資金ヲ給與スルカ如キ契約ヲ云フ兩者共ニ無効ナルモノトス然レトモ斯ル健訟ノ契約ハ如何ナル場合ニテモ必ス無効ナルニ非ス故ニ其ノ契約ノ目的不正ニシテ或ハ利慾心

ノ爲メコ或ハ他人ニ妨害ヲ與ヘンカ爲メニナシタルトキハ固ヨリ無効ナリト雖モ若シ之ニ反シテ其ノ目的正當ニシテ無辜者ノ冤枉ヲ雪キ以テ其ノ權利ヲ伸暢セシメンカ爲メコ或ハ無報酬ニ或ハ勝訴後請求金額ノ幾分ヲ得ルノ約束ヲ以テ資金ヲ給與スルカ如キハ之ヲ有効ナリトス

上來續々説明セルモノハ是レ英國ニ於ケル習慣法上ノ不正ナル賣買契約ト見做ス所ノモノナリ其ノ他婚姻ノ媒妁料ニ關スル契約又ハ婚姻制限ノ契約等習慣法上不正ノ契約ト見做スヘキモノ尠カラスト雖モ是等ハ賣買法ニ關係スル所ナケレハ茲ニ之ヲ畧シヌ

第二 條例ヲ以テ不法トナス賣買契約

條例ヲ以テ禁セル契約ハ悉ク無効ナリトス許多ノ條例中ニ於テハ或ハ明文ヲ以テ禁セルモノアリ或ハ然ラサルモ只斯ク斯クノ契約ヲナセルトキハ若干ノ罰金ヲ科スヘシトナセルモノアリ而シテ其ノ科スル所ノ罰金ハ果シテ契約ヲ禁スルカ爲メナルカ或ハ又収税ノ目的ニ出テ、全ク其ノ契約ヲ禁スルニ非サルカ是等ノ論點ニ關シテハ許多ノ判決例中相撞着スルモノ少カラスト雖モ之

ヲ要スルコ若シ條例ニ於テ一ノ契約ヲ不法トシテ禁スルトキハ其ノ條例ノ目的ハ収税ニ在ルト否トヲ論セス其ノ契約ハ固ヨリ無効ナリト雖モ若シ又條例ヲ以テ不法ノ契約ナリトスルハ果シテ之ヲ禁スルノ精神ナルヤ否ヤ換言スレハ罰金ヲ科スルノ目的如何ニ就テ疑アル場合ニ於テハ果シテ其ノ目的ノ収税ニ在ルト將之ヲ禁スルニ在ルトノ區別ヲ爲サ、ルヘカラス而シテ若シ夫レ収税ノ目的ニ出テタルトキハ條例ニ反スルモ其ノ契約ハ無効ニ非ズ只罰金ヲ科セラル、ノミ然レトモ之ニ反シテ其ノ目的之ヲ禁止スルニ存スルトキハ其ノ契約タル之ヲ無効トス

又一ノ條例ニ反スル契約ヲ爲シタルコ當リ法律ハ一度條例ヲ犯ス毎ニ罰金ヲ科スルモノナルヤ或ハ數度之ヲ犯スト雖モ其ノ犯則ヲ發見セルトキ唯一罰ヲ科スルノミナルヤ否ヤヲ考究セサルヘカラス若シ犯則毎ニ一々罰金ヲ科スルトキハ法律ノ精神ハ之ヲ禁スルモノナリ若シ又然ラスシテ數罪俱發ノ例ヲ用ヒテ數犯唯一罰ヲ科スルニ止マルトキハ之ヲ禁スルモノニ非ズシテ収税ノ目的ニ歸着スルナリ

又習慣法ニ於テハ不正ノ目的ヲ以テナセル賭博契約ノミチ無効ナリトセシモ  
 ヴァクトリヤ第八年及第九年ノ條例ヲ以テ凡テ賭博的ノ性質ヲ帯ヘル契約ハ其  
 ノ目的ノ如何ヲ問ハス悉ク無効ナリト規定セラレタリ  
 曩ニ賣買ノ目的物ヲ説明セルニ當テ陳ヘタルカ如ク賣主ノ現ニ所有セサル物  
 品ヲ賣買スルノ契約ハ是レ賣買ノ未行契約ニシテ賭博ノ契約ニ非ス然レトモ  
 彼ノ空相場ノ如キハ賣主ハ賣買當時現ニ物品ヲ所有セサルノミナラス尙ホ未  
 來ニ於テモ實際物品ヲ引渡スヘキ意思ナク又買主ニ於テモ實際物品ヲ買取ラ  
 ント欲スルニ非ス唯相場ノ高低ニ因リ價値ノ差違丈ヲ拂渡シ若クハ拂受クル  
 ノ意思ヲ以テ爲スモノナレハ固ヨリ之ヲ無効ナリトス  
 又日曜日ニ賣買契約ヲ爲スハ是レ條例ノ禁スル所ナレハ日曜日ニ爲セル營業  
 ニ屬スル賣買契約ハ之ヲ無効トス然レトモ米國ニ於テハ平生取引スル物品ノ  
 ミナラス凡テノ賣買契約ヲ無効ナリトス  
 其ノ他尙ホ許多ノ條例ヲ以テ不法ノ契約ナリトスルモノアレトモ我カ日本人  
 士ニ取テハ必要ナラサルカ故ニ説明ノ勞ヲ省カン

#### 第四卷 契約ノ履行 (Performance of the Contract)

##### 第一部 條件 (Condition)

條件及擔保ナルモノハ契約法上最モ緊要ナル問題ニシテ特ニ精細ノ研究ヲ要  
 スヘキモノナリ然レトモ條件ニ關スル英國ノ法律ハ甚ク錯綜紛雜ナレハ之ヲ  
 明了ニ簡潔ニ講述スルハ實ニ容易ノ事業ニ非サルナリ  
 借余カ契約法ヲ講スルノ際ニモ説明シタルカ如ク夫ノ陳述擔保條件及詐欺ノ  
 四者ハ互ニ相關聯シテ其ノ一ヲ講ゼンニハ從テ他ノモノヲモ論述スルノ必要  
 アルヲ以テ爰ニ之ヲ一括シテ説明スヘシ  
 元來陳述(又ハ表示)ハ契約ノ緊要ナル部分ニ非サルヲ以テ若シ誤テ陳述ニ虛妄  
 ナルコトアルモ法律ハ彼ノ最上信用ヲ要スル契約ノ場合ヲ除クノ外ハ其ノ契  
 約ヲ無効ナリトセス然レトモ若シ故意ヲ以テ虛妄ノ陳述ヲ爲ストキハ所謂詐  
 欺ヲ成立スルナリ



前述スル如ク陳述ニ關スル一般ノ規則ハ假令虛妄ノ陳述アルモ通常契約ニ何等ノ影響ヲモ及サ、ルモノトスレトモ若シ其ノ陳述ニシテ契約ノ一部分トナリシ場合ハ其ノ結果大ニ異ナル所アリ即チ斯ル場合ニ於テハ其ノ陳述ハ果シテ契約ノ條件ナルカ將タ契約ニ附隨セル或ル事項ニ過キサカノ問題ヲ生スヘシ而シテ其ノ陳述契約ノ一條件ナリシ場合ニ虛妄ナルトキハ契約解除ノ効果ヲ生スルモ之ニ反シテ唯契約ニ附屬セル事項ニ過キサルトキハ(所謂擔保ニ止マルトキハ)單ニ損害賠償ノ責ヲ生スル而已是レニ依テ之ヲ觀セハ一ノ陳述ニシテ契約ノ一部分ト決定スルモ尙ホ其ノ擔保ナルカ或ハ條件ナルカハ甚タ緊要ノ問題ニシテ而シテ之カ區別ヲ爲スハ實際上頗ル困難ナリト云フヘシ假例ハ彼ノ雇船契約ニ於テ船舶ノ何月何日何時ニ必ス出帆スヘシトハ一ノ條件ナルモ其ノ船舶ノ速力如何ハ一ノ擔保ニ過キストナセル判決例ニ據テ之ヲ觀ルモ何カ故ニ斯ル場合ニ擔保ト條件トノ區別アルヤヲ研究シ來レハ益吾人チシテ五里霧中ニ彷徨スルノ感アラシム夫レ斯ノ如ク其ノ區別ヲ爲スハ實ニ困難ナリ唯之ヲ決スルハ彼ノマンズフィールド氏カ「ジョンス」對「バークレイ」ノ訴件ニ

於テ述ヘタルカ如ク全ク契約者ノ意思ニ憑據スルノ外ナカルヘシ而シテ其ノ意思ヲ決スルハ全ク或ル事件ト他ノ事件トノ間ニ於テ時ノ關係上何レカ先ニ起ルチ必要トスルカ即チ時ノ關係上ニ於テ契約對手カ定メタル所ヲ以テ一ノ契約ト他ノ契約ト如何ナル關係ヲ有スルカヲ決スルニ過キス

ベンジャミン氏ノ通常契約者ノ意思ヲ推測スルノ標準トセルモノ五種アリ

- (一) 契約對手ノ一方ノ義務ヲ履行スヘキ期日他ノ一方ノ義務ヲ履行スヘキ期日ニ先ツトキハ後者ヲ以テ條件ト見做サス然レトモ若シ他ノ義務ヲ履行スヘキ期日ヨリモ後ニ自己ノ義務ヲ履行スヘキ場合ニハ他ノ義務ヲ履行スルハ一ノ條件トナル例ヘハ物品製造ノ注文ヲ爲シタルトキ物品製造ノ期日代價仕拂ノ期日ニ先ツトキハ即チ其ノ物品ヲ契約期日ニ製造スルコトハ代價仕拂ニ對スルノ條件ナリ故ニ斯ル場合ニ於テ製造者カ代價請求ノ訴ヲ爲スニハ必ス自ラ物品ヲ製造セルトノ證明ヲ爲サ、ルヘカラス之ニ反シテ代價仕拂ノ期日物品製造ノ期日ヨリ先ナルトキハ物品製造ハ代價仕拂ノ條件ニ非ス從テ製造者ハ物品ヲ製造セサルモ仕拂期日ニ至ラハ

直チニ代金請求ノ訴ヲ起スコトヲ得ヘシ

(二) 一方ノ約束約因ノ一部分ヲ爲スノミコテ約因全部ニ對スルモノニ非スレ  
 テ之ヲ破リタルトキ損害ノ賠償ヲ以テ充分ナルトキハ法律ハ之ヲ獨立ノ  
 約定ト見做スモ條件トセス故ニ之ニ違反スルモ契約ヲ解除スルコトナシ  
 例ヘハ馬貝ヲ裝フタル馬ノ賣買ヲ爲セルコト裸馬ヲ引渡シタリトテ爲メコ  
 契約解除ノ効ヲ生スルコトナク單ニ其ノ損害ヲ賠償セシムルコト止マルカ  
 如シ

(三) 若シ前項ト異ナリテ雙方ノ約束相互ノ約束ニ對スル全部ノ約因トナリシ  
 場合ニハ之ヲ相互ノ停止條件 (Mutual conditions precedent) ト稱ス即チ互ニ自  
 己ノ約束ヲ履行セザレハ他ヲ訴フルコトヲ得ス

(四) 又雙方カ同時ニ或ル所爲ヲ爲スヘキコトヲ約シタル場合ニハ之ヲ稱シテ  
 互生條件ト稱ス雙方共自己ノ義務ヲ盡サスレバ他ニ對シテ訴ヲ起スコト  
 ヲ得サルナリ例ヘハ現金賣買ニ於テハ物品引渡ト代價仕拂トハ相互ニ條  
 件トナル故代金仕拂スシテ物品引渡ノ訴ヲ爲シ又物品ヲ請取リシ後ニ

至テ代金ノ支拂ヲ拒絕スルコトヲ得ス

(五) 契約全體ヨリ觀察シテ雙方ノ意思ハ假令其ノ一方カ義務ヲ盡サ、ルト雖  
 モ單コ之ニ對シ損害要償ヲ爲スニ止マリ強ヒテ其ノ履行ヲ請求スルヲ欲  
 セサル場合ニ於テハ其ノ義務ノ履行ハ條件トハナラス左レハ之ヲ破リシ  
 トテ契約解除ノ効ヲ生セス唯損害賠償ノ責ニ止マルヘシ

以上五種ノ規則ハ唯是レ契約者ノ意思ヲ推測スル標準ニ過キサルヲ以テ契約  
 ノ目的ト其ノ場合ノ情況ニ從テ同一ノ事項ニシテ或ハ條件トナリ或ハ又擔保  
 トナルコトモアリヌヘシ例ヘハ履船契約ノ場合ニ其ノ英國ニ屬スル船舶ヲフ  
 コトハ平常無事ノ日ニ於テハ一ノ擔保ニ止マルヘシト雖モ若シ當時佛米開戰  
 中ナリト假定セヨ斯ル場合ニ於テハ其ノ船舶ノ英國ニ屬スルト否トハ一大關  
 係ヲ有スルモノナリ何トナレハ其ノ英國ニ屬スルトキハ國際法上局外中立國  
 タルカ故ニ佛又ハ米國軍艦ニ捕拿サル、ノ患ナケレハ其ノ船舶ノ英船ナルコ  
 トハ履船契約ノ一要條件トナルヘケレハナリ

條件附帶ノ契約ニ於テハ其ノ條件ヲ履行スヘキ義務アルモノ之ヲ履行セサル

限リハ他ノ對手ハ其ノ義務ノ履行ヲ拒絕スルコトヲ得然レトモ此ノ規則ニハ例外ノ場合アリテ他ノ對手其ノ停止條件附ノ契約ニ從テ自己ノ當ニ享有スヘキ利益ノ重ナル部分ヲ享有シテ餘ス所尠ナキ場合ニハ其ノ契約ニ附屬セル停止條件ハ茲ニ其ノ性質ヲ一變シテ擔保トナル故ニ斯ル場合ニ於テハ其ノ契約ニ違背スルモ損害賠償ノ責ヲ生スルニ過キス蓋シ此ノ如キ法律ヲ生セシ所以ノモノハ契約對手ノ一方ニ於テ既ニ其ノ享有スヘキ利益ノ大部分ヲ享有シタルニモ拘ラス其ノ停止條件附屬ヲ口實トシ他ノ違約ヲ根據トシテ自己ノ履行スヘキ責任ヲ免レントスルハ條理ニ反クヲ以テ此ノ弊害ヲ矯正セシカ爲メニ外ナラサルヘシ但シ此ノ享有スヘキ利益ノ重ナル部分即チ其ノ程度如何ハ事實上ノ問題ニ屬スレハ今爰ニ概説シ難シ

右ハ停止條件附ノ契約ニテハ其ノ條件ヲ履行セサルトキハ契約成立セストノ規則ニ對スル例外ノ一ナリ今尙ホ一ノ例外ハ契約對手ノ一方カ自ラ停止條件ノ利益ヲ有シナカラ對手ノ義務履行ヲ免除セシ場合はレナリ而シテ此ノ免除ニ明示及暗黙ノ區別アリ明カニ免除セル場合ハ例ヘハ牡馬ノ賣買ニ賣主牝馬

ヲ引渡セルニ買主之ヲ領諾シテ請取リタルトキハ買主ハ即チ明カニ條件ノ履行ヲ免除セルモノト謂フヘシ

又暗黙ニ免除セル場合ハ契約者ノ一方カ他ノ對手ヲシテ其ノ條件ヲ履行スルコトヲ得サラシメ或ハ權利者自ラ其ノ契約ヲ履行スル能ハサルニ至リ或ハ又自己ノ義務履行ヲ拒絕シタル等ノ場合ニ於テハ對手ハ其ノ停止條件ヲ履行スルヲ要セサルナリ例ヘハ著述家アリ某雜誌ニ投書スルノ報酬トシテ毎月金若干ヲ請取ルノ契約ヲ書籍商ト締結セルニ書籍商ハ中途雜誌ヲ廢刊セルトキハ著述家ハ投書ノ原稿ヲ草シテ之ヲ呈供セサルモ尙ホ違約損害金ヲ請求スルノ權アリ

又甲乙牛ノ賣買契約ヲ爲シタルニ其ノ引渡期日ニ先チ之ヲ屠殺シタルトキノ如キハ牛代金ノ提供ヲ爲サ、ルモ直チニ他ノ違約ヲ訴フルコトヲ得然レトモ只締約者ノ一方カ其ノ契約ヲ履行スルヲ得サルノ言行アレハトテ契約解除ノ効果ヲ生スルモノニ非ス必スヤ其ノ言行ハ明確ニシテ斷然動カスヘカラサルモノニシテ對手ニ於テモ亦之ヲ斷然タル拒絕ト思考認定スルヲ要ス

左レハ一方ニ於テ一應契約ヲ履行セスト主張スルモ相手方ニ於テ其ノ後猶ホ  
之カ履行ヲ要求シタル如キ場合ニ於テハ彼レハ既ニ全ク相手カ義務履行ヲ拒  
ミタルモノト思考セサリシコト明カナルヲ以テ此ノ如キ場合ニ於テ其ノ後義  
務ノ履行アレハ充分ノ履行ナリト謂ハサルヘカラス

若シ又一ノ條件ノ履行ヲ約束シタルトキハ縱令事實上自ラ其ノ義務ヲ盡スコ  
ト能ハサル場合ト雖モ之ヲ理由トシテ責任ヲ免ル、コトヲ得ス換言スレハ余  
ハ自己ノ力ノ及フ丈ケ充分ニ契約ノ履行ヲ爲サント欲スルモ自分ニハ到底之  
ヲ履行スルヲ得ストテ自ラ契約セシ條件ノ履行ヲ免ル、コトヲ得サルナリ然  
レトモ其ノ條件ノ事項ニシテ性質上到底履行スルヲ得サル場合ハ其ノ義務ヲ  
免ル、コトヲ得ヘシ例ヘハ馬ノ賣買ヲ爲シタルニ其ノ引渡期日前ニ於テ該馬  
頓死シタルトキハ賣主ハ引渡ノ義務ヲ免ル、モノトス何トナレハ其ノ頓死  
タルハ全ク自然ニ發シタルモノニシテ人力ノ得テ奈何トモ爲ス能ハサル出來  
事ナレハナリ「テール」對「カルドウ」ノ事件ニ據レハ被告ハ四日間ノ約束ニテ  
其ノ管理スル劇場ヲ原告ニ貸渡サントノ契約ヲ取結ヒ置キタルニ其ノ貸渡期

日前ニ於テ近火ノ爲メ劇場モ亦類焼セル場合ニ於テハ被告ハ其ノ貸渡ノ義務  
ヲ免ル、モノトス

又契約ヲ締結セル後新條例發布ノ爲メ其ノ契約ヲ履行スルトキハ罰則ニ觸ル  
ル場合ニ於テハ該契約ハ法律上爲スヘカラサルノ契約ナルヲ以テ直チニ解除  
スルモノトス

然レトモ若シ義務者ニ於テ其ノ履行ヲ特約セルトキハ假令履行スルヲ得サル  
ニ至ルモ其ノ義務ヲ免ル、ヲ得ス例ヘハ被告ハ原告ト契約シテ一箇月間ニ一  
萬噸ノ石炭ヲ某鑛山ヨリ某港ニ運搬スル能ハサルニ至ルモ被告ハ尙ホ運搬延  
滞ノ責ヲ免レス何トナレハ斯ル場合ニ於テ被告ハ自ラ危險ヲ蹈ミ假令約束期  
日間ニ於テ何等ノ事變生スルモ必ス履行スヘシトノ契約ヲ爲シタルモノナレ  
ハ偶然豫想外ノ事變發生セシ爲メ其ノ義務ヲ盡サテ得サルトモ履行ノ責ヲ免  
ル、コトヲ得サレハナリ

又一ノ船長白露國ヨリ鳥糞數千噸ヲ一箇月内ニ積來ルヘシトノ契約ヲ結ヒ白  
露ニ至リシニ該國ニ新法律發布セルヲ以テ鳥糞ヲ積歸ルヲ得サリシ原告ハ船